

# 水道についての市民意識調査

## 報告書

2008年（平成20年）3月

福山市水道局

はじめに

福山市の水道は1925年（大正14年）に給水を開始して以来、市民生活や都市活動を支えるライフラインとして市の発展とともに歩んできました。

特に、備後地方は少雨地域であり、水源である芦田川の流量も少ないこと、また、人口の急激な増加による水需要などから毎年のように渇水の心配があり、このため、断水のない「安定した給水体制の確立」を最大の課題として、芦田川の水源確保と施設の整備に努めてきました。

現在、福山市は2003年（平成15年）からの内海町・新市町・沼隈町・神辺町との合併により、人口約47万人、面積約518km<sup>2</sup>を有する瀬戸内を代表する都市となり、さらなる飛躍のため、市制施行100周年に向けたまちづくりの指針となる「第四次福山市総合計画」を策定し、将来都市像「にぎわい しあわせ あふれる躍動都市 ～ばらのまち 福山～」の実現に向けて取り組んでいるところです。

水道事業も1998年（平成10年）の八田原ダムの完成やこれに伴う千田浄水場の建設など基幹施設の整備により、ようやく「安定給水体制」が整い、成熟段階に入ってきました。

今後はこの総合計画の中で「安全で良質な水の供給」をはじめ、「災害にも強い水道づくり」「利用者サービスの向上」「環境にやさしい水道」の構築などを進めて行く予定です。

しかしながら、近年は、ライフスタイルの変化や市民ニーズの多様化など水道事業を取り巻く社会情勢は著しく変化しており、一方では、人口の減少や節水機器の普及などによる水道料金収入の減少、高度経済成長期に建設した大量の水道施設が更新期を迎えることによる財源の確保など、これから将来にわたって安定した水道事業を行っていく上での大きな課題も出てきているところです。

こうした状況の中で『市民に信頼される水道づくり』を進めていくには、効率性の高い事業運営はもちろんのことですが、取り巻く状況の変化にうまく対応していくことが必要です。

今回の市民意識調査並びに事業所アンケート調査は、こうした状況を踏まえて、市民の皆様や事業所の皆様に水道のご利用の実態や水道に対するご意見、ご希望等をお伺いし、水道事業を一層充実していくために実施したものです。この調査結果は、皆様にいただいた貴重な意見として職員間で共有し、活用していく所存です。

最後になりましたが、今回の調査にご協力いただきました皆様に心からお礼を申し上げますとともに、今後も水道事業へ一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



福山市水道企業管理者  
水道局長 安達 好博

## 目 次

調査実施の概要 .....	1
1 調査目的 .....	1
2 調査設計 .....	1
3 報告書の見方 .....	1
調査結果のまとめ .....	3
1 水道水の水質 .....	3
2 家庭の節水状況 .....	3
3 水道料金や水道料金体系 .....	4
4 給水装置等 .....	5
5 水道局が行っている事業・サービス .....	5
調査結果 .....	7
1 - 1 居住地区 .....	7
1 - 2 性別 .....	7
1 - 3 年齢 .....	7
1 - 4 同居家族数 .....	8
1 - 5 家族構成 .....	8
1 - 6 住まいの構造 .....	8
1 - 7 水道使用水量 .....	9
2 福山市の水道水の安全性 .....	10
3 - 1 水道水の飲用 .....	12
3 - 2 主に飲用している水 .....	14
4 水道水をそのまま飲まない理由や不満に思う理由 .....	17
5 - 1 節水の心がけ .....	24
5 - 2 実施している節水対策 .....	26
6 - 1 水道料金の支払いについて .....	30
6 - 2 水道料金が高いと思う理由 .....	33
7 基本水量の認知度 .....	37
8 基本水量のしくみに対する感想 .....	40
9 使用水量・料金等のお知らせの認知度 .....	42
10 水道事業が独立採算制であることの認知度 .....	45

1 1 - 1	給水装置等.....	48
1 1 - 2	給水装置の定義 .....	48
1 1 - 3	給水装置が個人の財産であること.....	50
1 1 - 4	水道管の水漏れの修繕.....	52
1 1 - 5	給水装置の新設、改造などの工事.....	54
1 1 - 6	宅地内、トイレ、温水器などの水漏れ .....	55
1 2	福山市の水道事業全体に対する満足度.....	57
1 3	福山市の水道事業全体に対する満足度を判断する際、重要視した項目 ..	59
1 4	水道局の職員の対応についての印象 .....	62
1 5	工事で迷惑を受けたこと .....	64
1 6	福山市の水道事業に関して知りたいこと .....	68
1 7	自然災害に備えた水の確保.....	73
1 8 - 1	今後の水道事業運営の効率的な推進 .....	77
1 8 - 2	安心して飲める良質な水の供給 .....	78
1 8 - 3	断水のない、水道水の安定した供給 .....	80
1 8 - 4	災害に強い水道づくり.....	81
1 8 - 5	経費の節減など経営の効率化に努める .....	83
1 8 - 6	水道サービスの向上に努める .....	85
1 8 - 7	利用者に十分なお知らせ、情報提供を行う .....	87
1 8 - 8	利用者に親しみやすい水道づくり.....	88
1 8 - 9	環境に配慮した取組 .....	90
	<b>自由意見 .....</b>	<b>93</b>
1	水道水の水質について .....	93
2	水道料金について.....	94
3	水道水の供給について .....	94
4	水道管等の修理・清掃・点検について .....	95
5	下水道について .....	95
6	職員の対応、局の運営について .....	96
7	工事について.....	96
8	本アンケートについて .....	97
	<b>調査票 .....</b>	<b>99</b>
	<b>集計表 .....</b>	<b>107</b>

# 調査実施の概要

## 1 調査目的

水道の利用の実態と水道に関する意見、希望等を調査し、水道事業を今後一層充実していくための基礎資料とすることを目的とする。

## 2 調査設計

- (1) 調査対象 福山市の給水区域内全域の利用者のうち、上下水道料金システムより抽出した3,000世帯
- (2) 調査方法 郵送配布・郵送回収
- (3) 調査期間 2007年(平成19年)12月7日～12月21日
- (4) 有効回収数(率) 1,526(50.9%)

## 3 報告書の見方

- (1) 本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比(%)で示している。これらの数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- (2) 回答の比率は、その設問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問は全ての比率を合計すると100.0%を超えることがある。
- (3) 本文中の質問の問題文及び回答選択肢の表現を短縮している場合がある。



## 調査結果のまとめ

### 1 水道水の水質

#### 水道水の安全性について

##### 半数近くが【安全】【不安】も2割以上

福山市の水道水について、【安全(「安全」もしくは「どちらかといえば安全」)】と回答した人の割合は46.4%、【不安(「不安」もしくは「どちらかといえば不安」)】と回答した人の割合は24.4%となっている。

#### 水道水の飲用について

##### 「水道水をそのまま飲んでいる」のは1割程度

水道水の飲用について、3割程度(29.2%)の人が「水道水を沸かしてお茶やコーヒーとして飲むことが多い」と回答し、「水道水をそのまま飲んでいる」と回答した人の割合は1割程度(11.5%)に過ぎない。

#### 水道水をそのまま飲まない理由について

##### 水道水をそのまま飲まない理由の第1位は、「カルキ(塩素)臭いから」

水道水をそのまま飲まない理由について、「カルキ(塩素)臭いから」(43.1%)、「おいしくないから」(36.0%)、「水源である河川やダムの水質が悪い」(27.2%)、「人体への影響など安全性に不安があるから」(26.2%)と続いている。

### 2 家庭の節水状況

#### 節水の心がけについて

##### 8割以上の人が節水を「いつも心がけている」または「時々心がけている」

日頃からの節水について、「いつも心がけている」または「時々心がけている」と回答した人の割合は8割以上(84.3%)となっている。

#### 実施している節水対策

##### 多く実施されている節水対策は「こまめにじゃ口を止めている」「風呂の残り湯を洗濯や掃除に使っている」

実施している節水対策について、「こまめにじゃ口を止めている」「風呂の残り湯を洗濯や掃除に使っている」と回答した人の割合が7割程度となっている。

### 3 水道料金や水道料金体系

#### 水道料金について

##### 4割程度の人が水道料金を「高いと思う」

水道料金について、4割程度(38.9%)の人が「高いと思う」、3割程度の人(27.9%)の人が「妥当な水準だと思う」と回答している。

#### 水道料金が高いと思う理由について

##### 水道料金が高いと思う最大の理由は「下水道使用料と一緒に支払うから」

水道料金が高いと思う理由について、5割程度(49.8%)の人が「下水道使用料と一緒に支払うから」、2割以上の人が「2か月分をまとめて支払うから」「水道局の経営努力でもっと安くなると思うから」「家計費に占める水道料金の割合から」「現在の水道サービスに対して、水道料金が高く思える」「電気やガスなど他の公共料金と比べて」と回答している。

#### 基本水量の認知度について

##### 「知っている」と「知らない」とで2分されている

基本水量の認知度について、「知っていた」(48.2%)、「知らなかった」(49.6%)となっている。

#### 基本水量のしくみに対する感想について

##### 「今のままでよい」「基本水量はなくすべき」「料金の値上げにつながらないのなら、どのような方法でも良い」で3分されている

基本水量のしくみに対する感想について、「料金の値上げにつながらないのなら、どのような方法でも良い」(28.2%)、「今のままでよい」(26.6%)、「基本水量はなくすべき」(25.0%)となっている。

#### 使用水量・料金等のお知らせについて

##### 「毎回必ず見ている」は6割以上

使用水量・料金等のお知らせについて、「毎回必ず見ている」(62.1%)、「たまに見ている」(21.2%)、「あまり見ていない」(8.1%)、「見ていない」(6.7%)となっている。

#### 水道事業が独立採算制であることの認知度について

##### 5割以上的人是「知らなかった(特に意識したことはない)」

水道事業が独立採算制であることの認知度について、「知らなかった(特に意識したことはない)」(51.0%)、「知っている」(24.8%)、「水道料金と税金が半々くらいだと思っていた」(16.5%)、「大部分が税金だと思っていた」(5.6%)となっている。



## 4 給水装置等

### 「宅地等の水漏れ等の修繕は水道局では実施していない」ことの認知度は7割以上

給水装置の維持管理に関する質問について、「知っている」と回答した人の割合を高い順に並べると、「宅地内の水漏れ等の修繕は水道局では実施していない」(76.7%)、「給水装置の新設等の工事は、市の指定工事業者でなければ施工できない」(62.6%)、「給水装置は個人の財産で、維持管理は所有者又は個人の責任」(57.7%)、「給水装置の定義」(50.5%)、「配水管から水道メーターまでの水道管の水漏れの修繕は水道局の費用」(50.3%)となっている。

## 5 水道局が行っている事業・サービス

### 市の水道事業全体に対する満足度について

#### 4割程度の人が【満足】、1割程度の人が【不満】

市の水道事業全体に対する満足度について、【満足(「満足している」または「どちらかといえば満足」)】と回答した人の割合は4割、【不満(「やや不満である」または「不満である」)】と回答した人の割合は1割程度(14.6%)、「どちらともいえない」(43.4%)となっている。

### 市の水道事業全体の満足度を判断する際に重視した項目

#### 重視した項目は「水道水の水質」「安定した給水」

市の水道事業全体の満足度を判断する際に重視した項目について、「水道水の水質」(36.0%)、「安定した給水」(25.6%)、「水道を使っていて特に問題はないから」(14.9%)、「水道料金」(13.4%)、「お客さまサービス」(1.2%)、「職員等の対応」(1.2%)、「水道に関する情報提供やイベント」(1.1%)となっている。

### 水道局の職員の対応についての印象

#### 半数程度的人是「職員と対応したことがない」

市水道局の職員の対応についての印象について、「良かった」(12.4%)、「どちらかといえば良かった」(15.7%)、「どちらともいえない」(12.7%)、「どちらかといえば良くなかった」(2.7%)、「良くなかった(不満)」(2.8%)、「職員と対応したことがない」(48.7%)となっている。

### 工事で迷惑を受けたこと

#### 6割程度的人是「迷惑を受けたことがない」

#### 迷惑を受けた多くは、「通行に支障があった」「断水や濁り水に迷惑した」

工事で迷惑を受けたことについて、「通行に支障があった」(16.3%)、「断水や濁り水に迷惑した」(14.0%)、「舗装や清掃が不十分など工事後の後始末が悪かった」(8.5%)、「事前に工事についての説明がなかった」(5.4%)、「特に迷惑を受けたことがない」(62.2%)となっている。

## 水道事業に関して知りたいこと

### 6割以上的人是「水道水の水質に関する情報」

水道事業に関して知りたいことについて、「水道水の水質に関する情報」(63.6%)、「水道の故障や水漏れしたときの対応等の情報など」(38.5%)、「水道料金の使い道や他都市との水道料金比較など」(32.6%)、「水源に関する情報」(31.3%)、「渇水や地震などの災害対策」(27.1%)、「水道工事の予定」(25.8%)、「水道事業の経営状況」(9.0%)、「水道展や施設見学会などのイベント情報」(4.6%)となっている。

## 自然災害に備えた水の確保

### 半数以上的人是「何もしていない」

自然災害に備えた水の確保について、「ボトル水など飲料水を常備している」(27.7%)、「浴槽の水を抜かずに残している」(27.0%)、「ポリタンクに水をためている」(5.8%)、「何もしていない」(51.6%)となっている。

## 今後の水道事業運営の効率的な推進

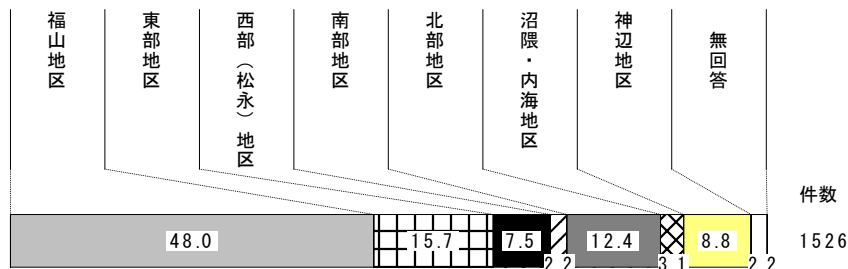
### 「安心して飲める良質な水の供給」「環境に配慮した取組」に力を入れていくべきと考える人が多い

「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合を高い順に並べると、「安心して飲める良質な水の供給」(72.7%)、「環境に配慮した取組」(60.0%)、「災害に強い水道づくり」「経費の節減など経営の効率化に努める」(ともに56.2%)、「断水のない、水道水の安定した給水」(37.4%)、「利用者に十分なお知らせ、情報提供を行う」(22.1%)、「利用者に親しみやすい水道づくり」(17.9%)、「水道サービスの向上に努める」(16.4%)となっている。

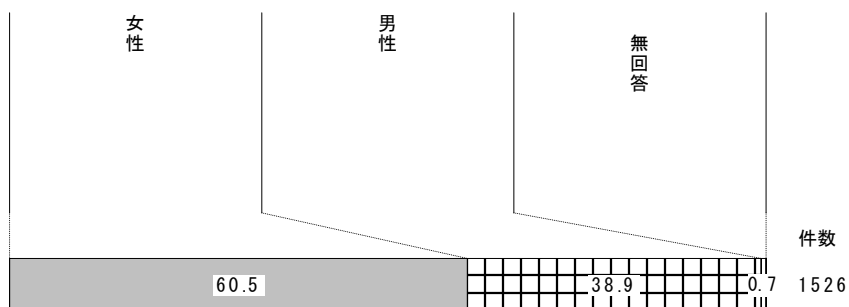
### Ⅲ 調査結果

はじめに、あなた（回答者本人）やご家庭のことについておたずねします。  
 回答を集計し、分析する上で必要なことからですのでご記入をお願いします。

#### 1 - 1 居住地区

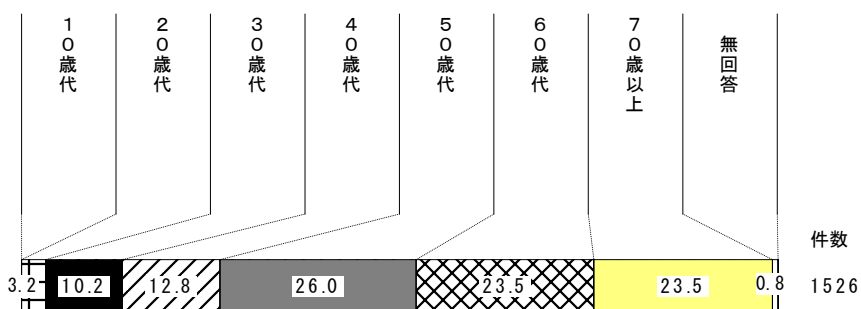


#### 1 - 2 性別



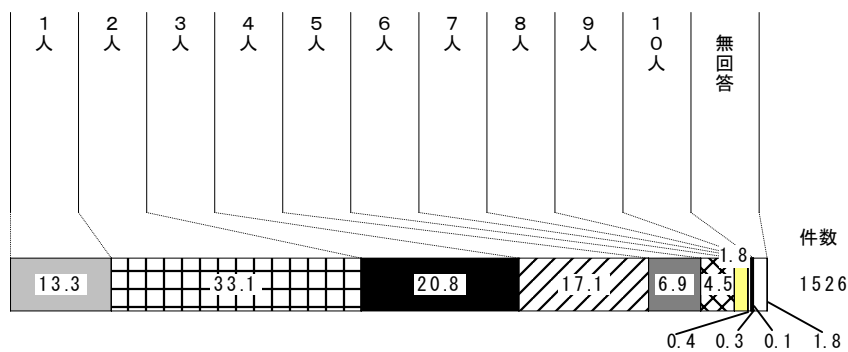
性別では、「女性」が60.5%、「男性」が38.9%と女性の回答者の割合が高くなっている。

#### 1 - 3 年齢



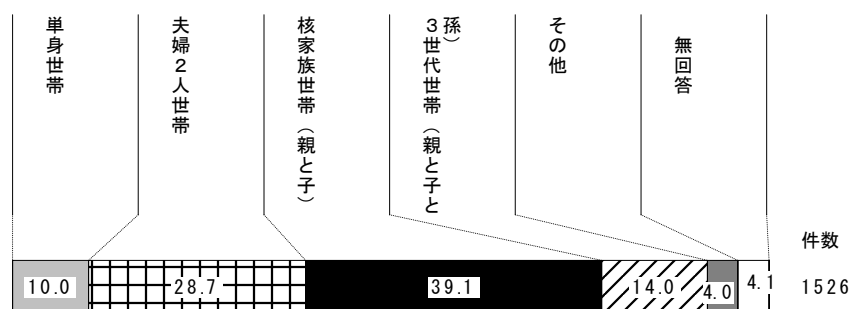
年齢では、「50歳代」「60歳代」「70歳代」と回答した人の割合は2割以上となっている。また、「30歳代」「40歳代」と回答した人の割合は1割程度となっている。

### 1 - 4 同居家族数



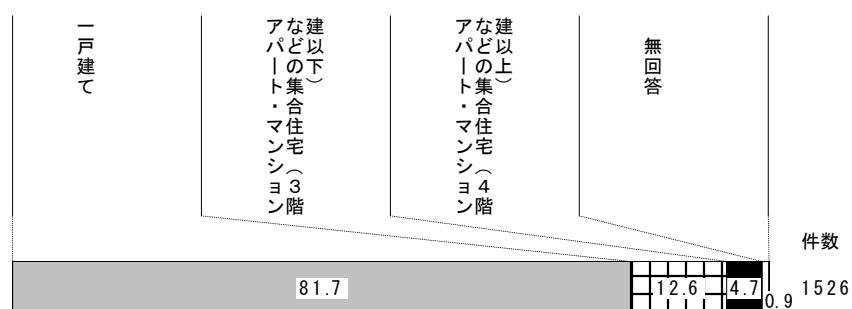
同居家族数では、「2人」と回答した人の割合が3割以上(33.1%)となっている。次いで、「3人」(20.8%)、「4人」(17.1%)となっている。

### 1 - 5 家族構成



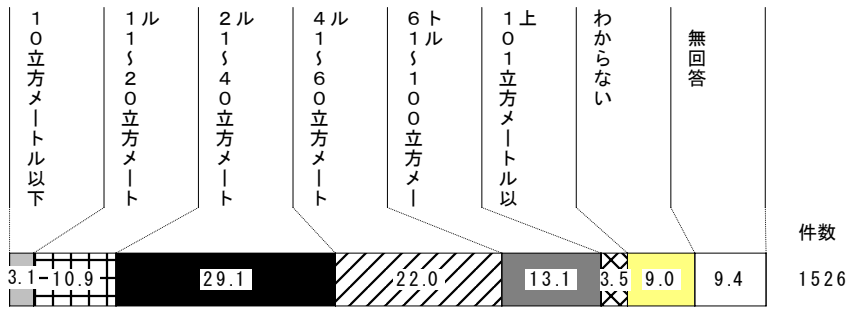
家族構成では、「核家族世帯(親と子)」と回答した人の割合が4割程度(39.1%)となっている。次いで、「夫婦2人世帯」(28.7%)、「3世代世帯(親と子と孫)」(14.0%)となっている。

### 1 - 6 住まいの構造



住まいの構造では、「一戸建て」と回答した人の割合が8割以上(81.7%)となっている。

## 1 - 7 水道使用水量



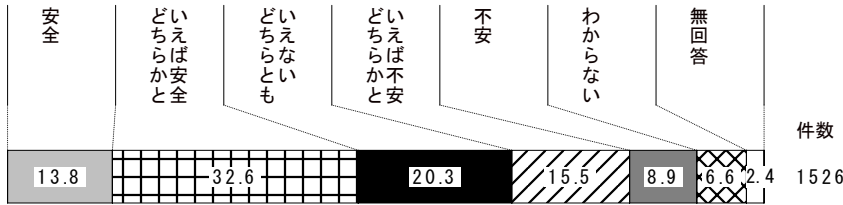
最近 2 か月（1 期分）の水道使用水量では、「21～40 $\text{m}^3$ 」と回答した人の割合が3割程度（29.1%）と最も高くなっている。次いで、「41～60 $\text{m}^3$ 」（22.0%）、「61～100 $\text{m}^3$ 」（13.1%）となっている。

水道水の水質などについておたずねします。

2 福山市の水道水の安全性

問2 あなたは、水道水を普段使われて、福山市の水道水の安全性についての印象はどのように感じていますか。

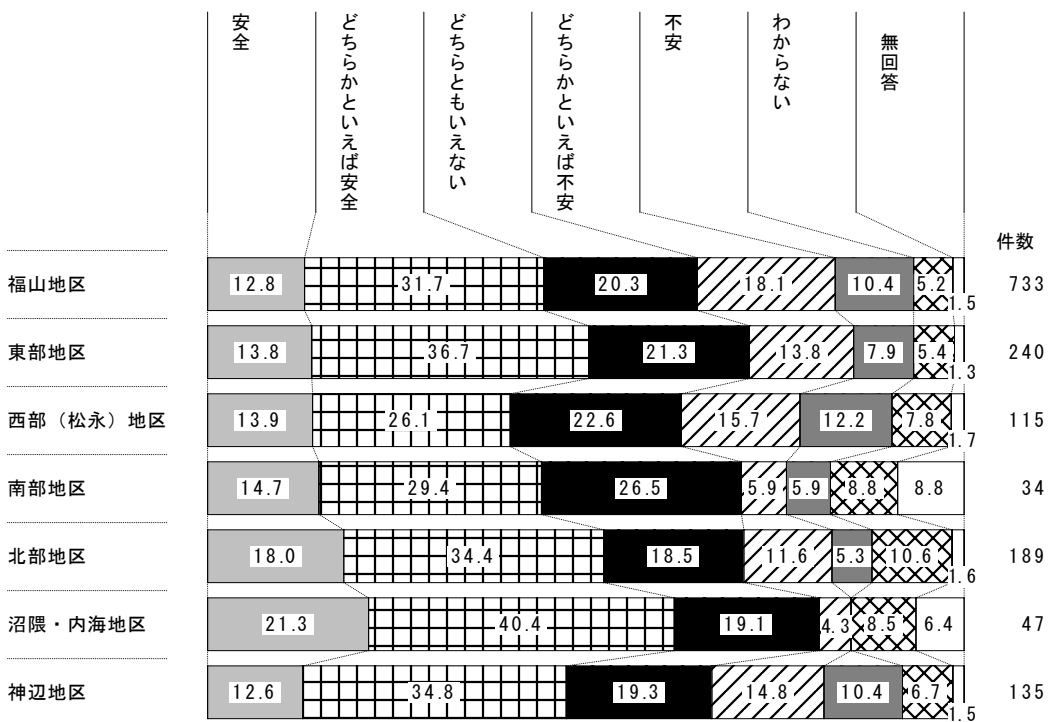
【全体】



福山市の水道の安全性について、「どちらかといえば安全」と回答した人の割合が3割程度（32.6%）と最も高くなっている。次いで、「どちらともいえない」（20.3%）、「どちらかといえば不安」（15.5%）、「安全」（13.8%）、「不安」（8.9%）、「わからない」（6.6%）となっている。

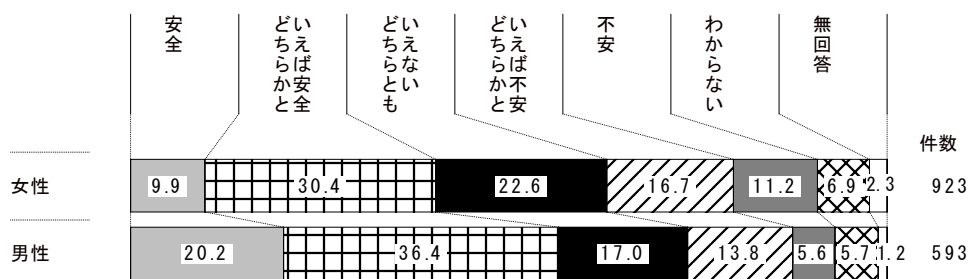
【居住地区別】

居住地区別にみると、沼隈・内海地区では「安全」または「どちらかといえば安全」と答えた人が6割以上（61.7%）と高くなっている。また、福山地区、西部（松永）地区では「不安」または「どちらかといえば不安」と回答した人の割合が3割程度と高くなっている。



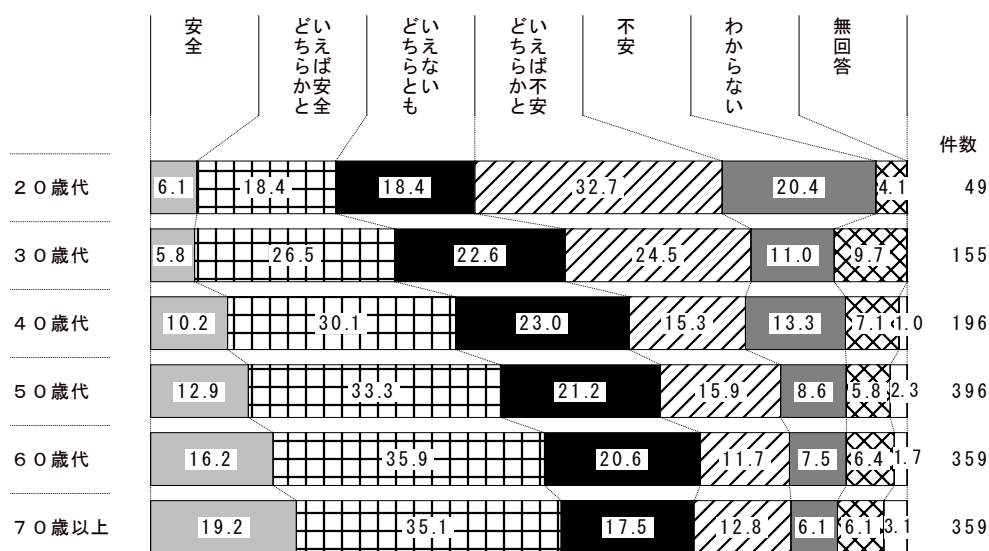
## 【性別】

性別にみると、男性では「安全」または「どちらかといえば安全」と回答した人の割合が6割程度（56.6%）と、女性の4割程度（40.3%）と比べて高くなっている。



## 【年齢別】

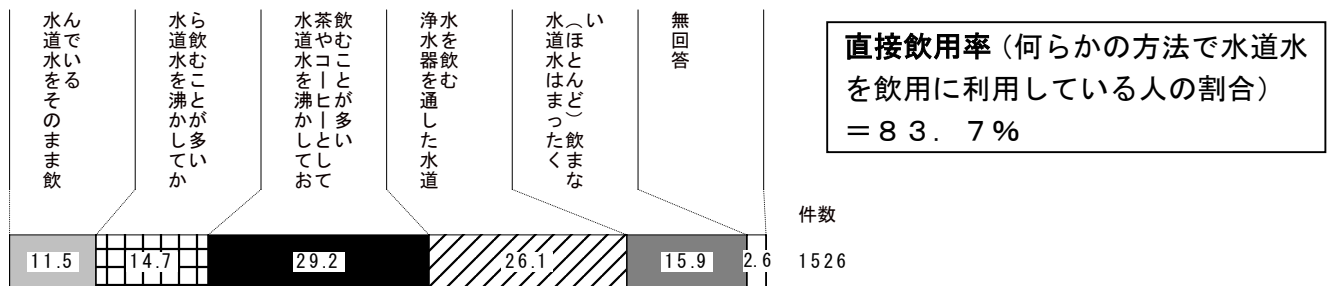
年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて「安全」または「どちらかといえば安全」と回答した人の割合は高く、「不安」または「どちらかといえば不安」と回答した人の割合は低くなる傾向にある。



### 3 - 1 水道水の飲用

問3 あなたのご家庭では水道水を飲みますか。次の中から選んでください。

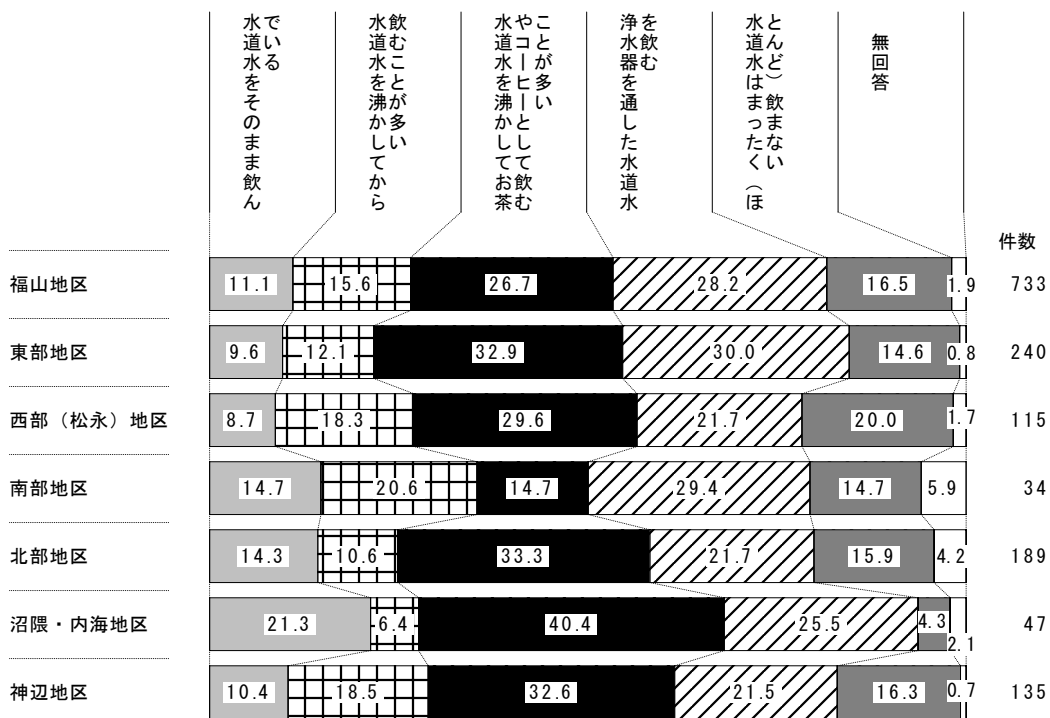
#### 【全体】



水道水の飲用について、「水道水を沸かしてお茶やコーヒーとして飲むことが多い」と回答した人の割合が3割程度 (29.2%) と最も高くなっている。次いで「浄水器を通した水道水を飲む」(26.1%)、「水道水はまったく(ほとんど)飲まない」(15.9%)、「水道水を沸かしてから飲むことが多い」(14.7%)、「水道水をそのまま飲んでい」(11.5%) と続いている。

#### 【居住地区別】

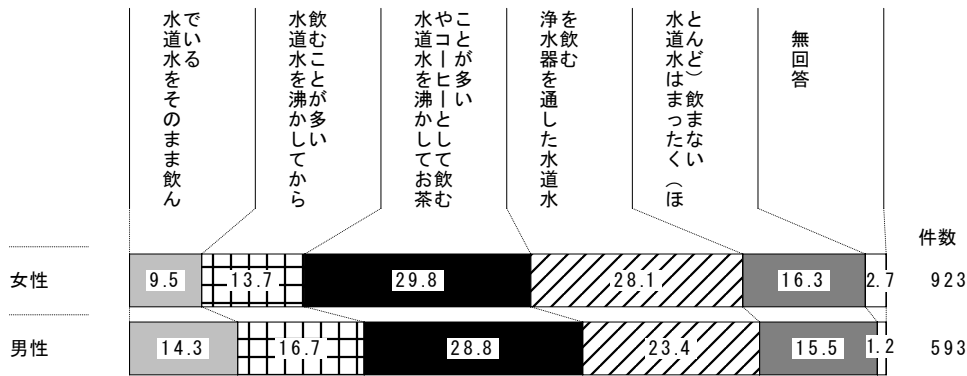
居住地区別にみると、沼隈・内海地区では、「水道水をそのまま飲んでい」(21.3%) と回答した人の割合が2割以上 (21.3%) と高くなっている。また、沼隈・内海地区では、「水道水を沸かしてお茶やコーヒーとして飲むことが多い」と回答した人の割合が4割程度 (40.4%) と高く、「水道水はまったく(ほとんど)飲まない」と回答した人の割合は4.3%と低くなっている。





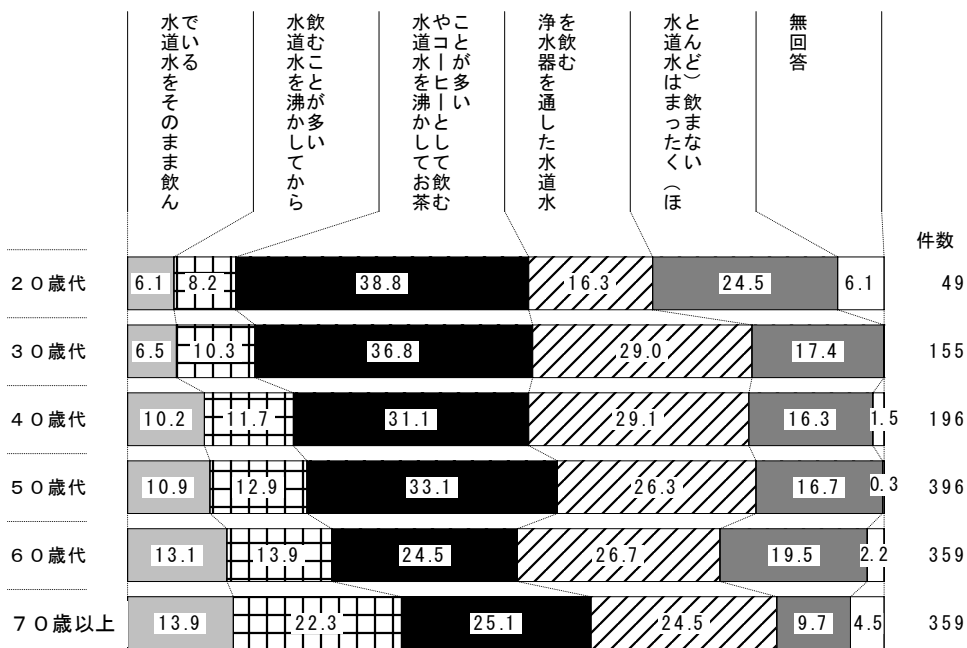
## 【性別】

性別にみると、「水道水をそのまま飲んでいる」と回答した人の割合は、女性が9.5%、男性が14.3%と男性が高くなっている。



## 【年齢別】

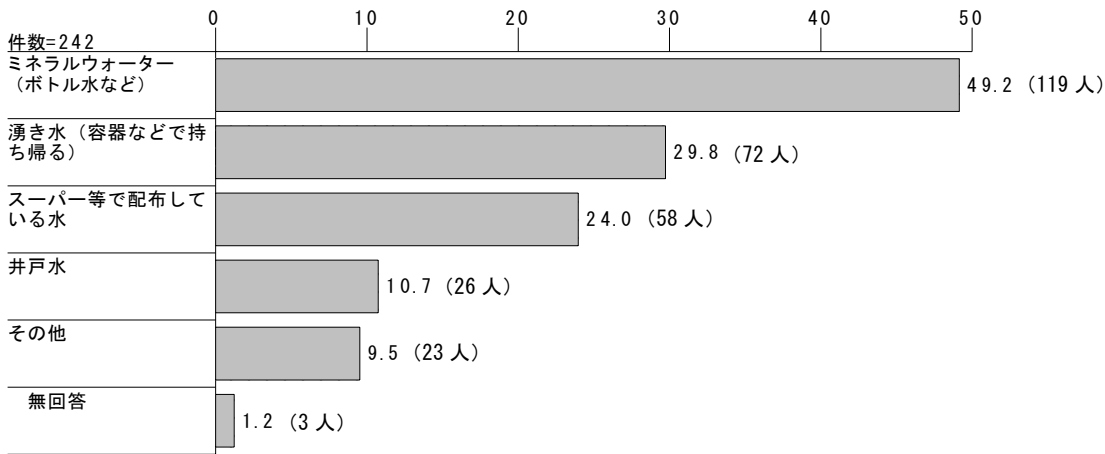
年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて「水道水をそのまま飲んでいる」「水道水を沸かしてから飲むことが多い」と回答した人の割合が高く、「水道水を沸かしてお茶やコーヒーとして飲むことが多い」「水道水はまったく（ほとんど）飲まない」と回答した人の割合が低くなる傾向にある。



### 3 - 2 主に飲用している水

問3 - 1 問3で「5 水道水はまったく(ほとんど)飲まない」と回答された方へおたずねします。  
主にどんな水を飲まれていますか。

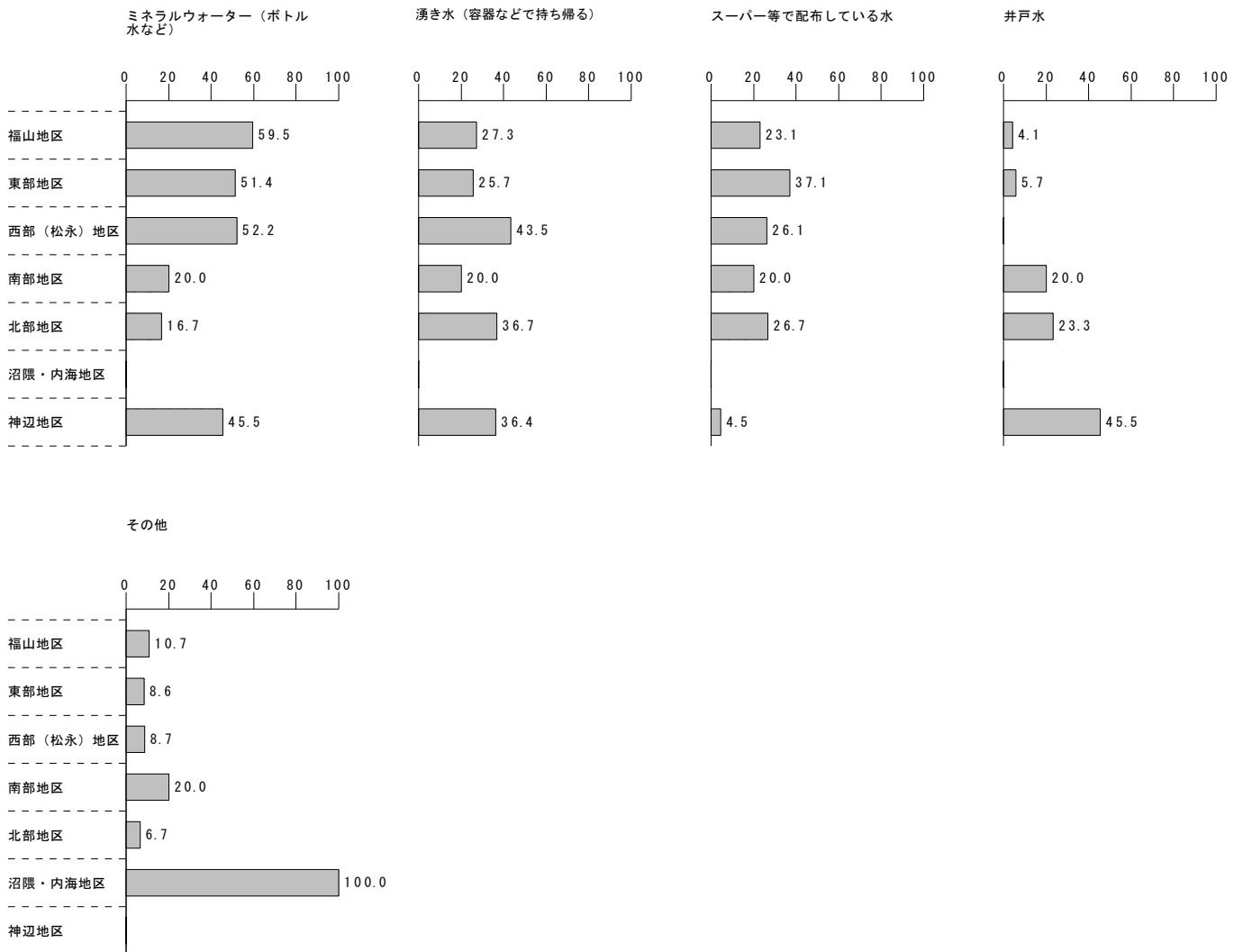
#### 【全体】



「ミネラルウォーター (ボトル水など)」と回答した人の割合が5割程度 (49.2%) と最も高くなっている。次いで、「湧き水 (容器などで持ち帰る)」(29.8%)、「スーパー等で配布している水」(24.0%) となっている。

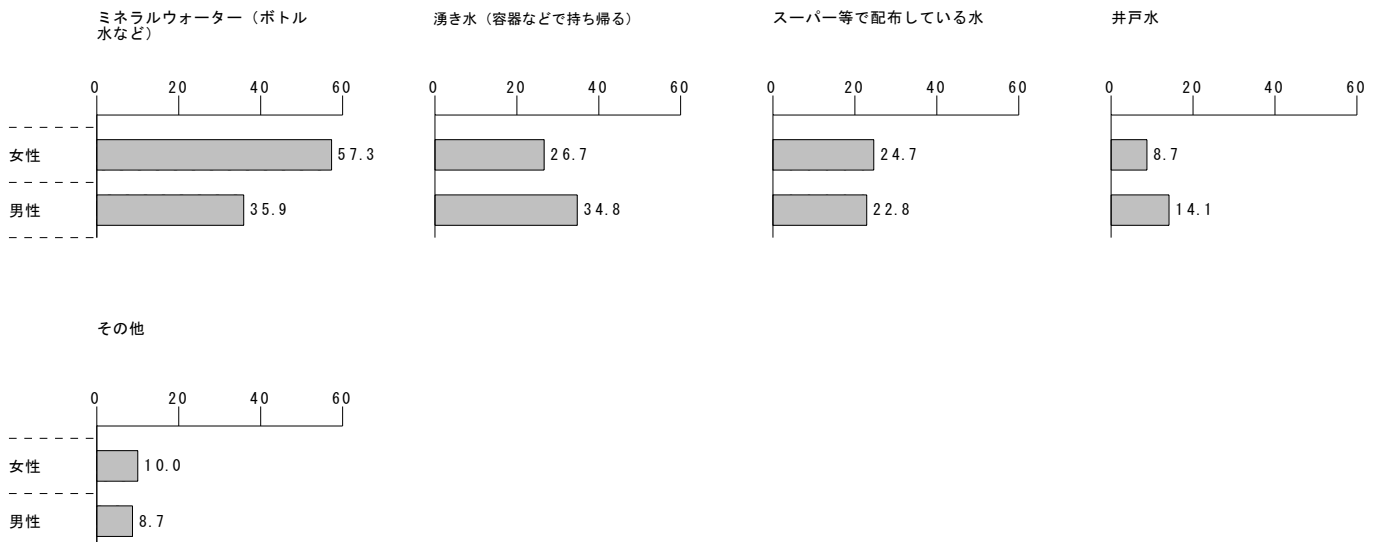
## 【居住地区別】

居住地区別にみると、福山地区では、「ミネラルウォーター（ボトル水など）」と回答した人の割合が6割と高くなっている。また、西部（松永）地区では、「湧き水（容器などで持ち帰る）」と回答した人の割合が4割以上（43.5%）と高くなっている。



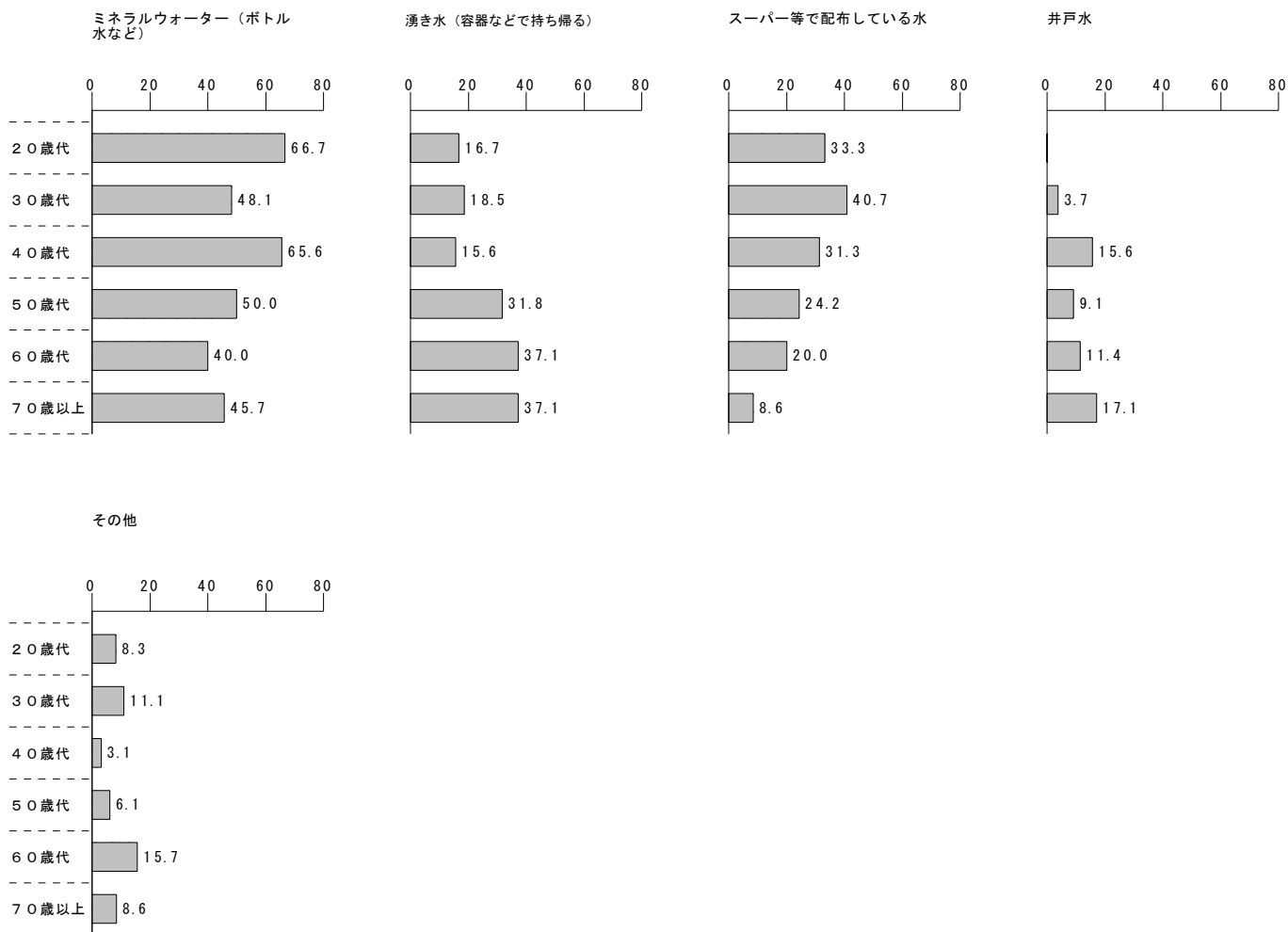
## 【性別】

性別にみると、女性では「ミネラルウォーター（ボトル水など）」、男性では「湧き水（容器などで持ち帰る）」と回答した人の割合が高くなっている。



## 【年齢別】

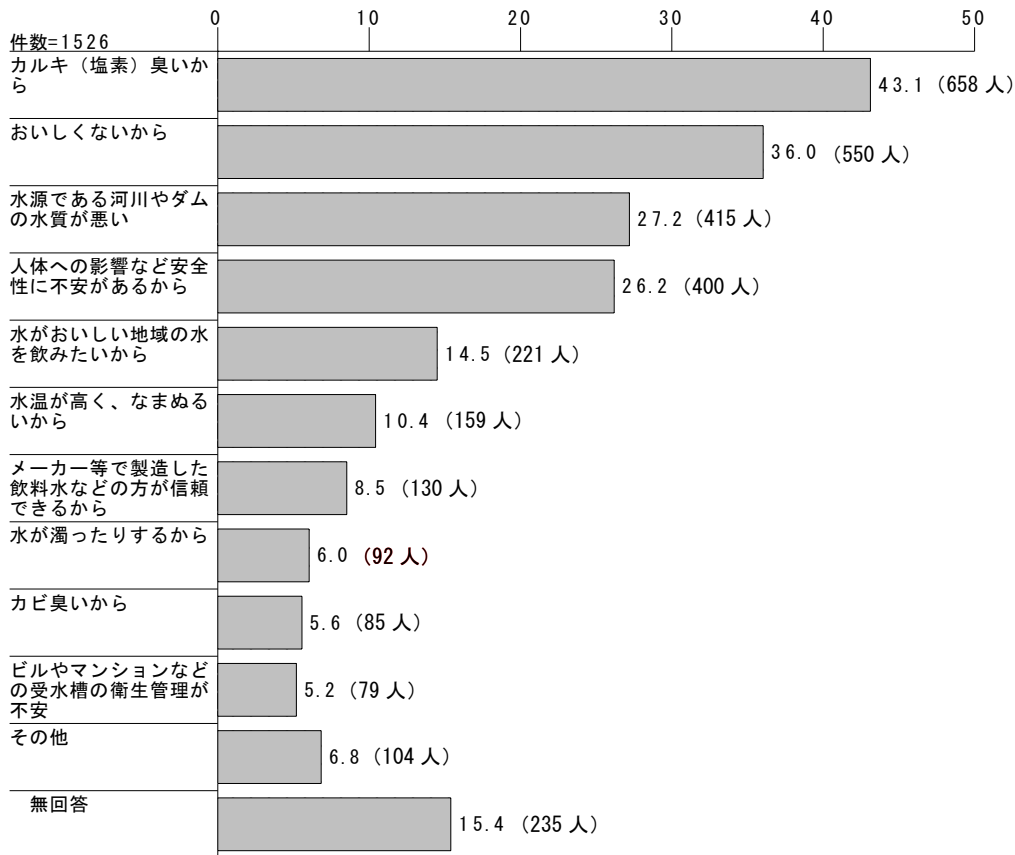
年齢別にみると、20歳代・30歳代・40歳代では「スーパー等で配布している水」、50歳代・60歳代・70歳代では「湧き水（容器などで持ち帰る）」と回答した人の割合が高くなっている。



#### 4 水道水を飲まない理由や不満に思う理由

問4 あなたが水道水をそのまま飲まない理由や不満に思う理由があれば、それをお答えください。

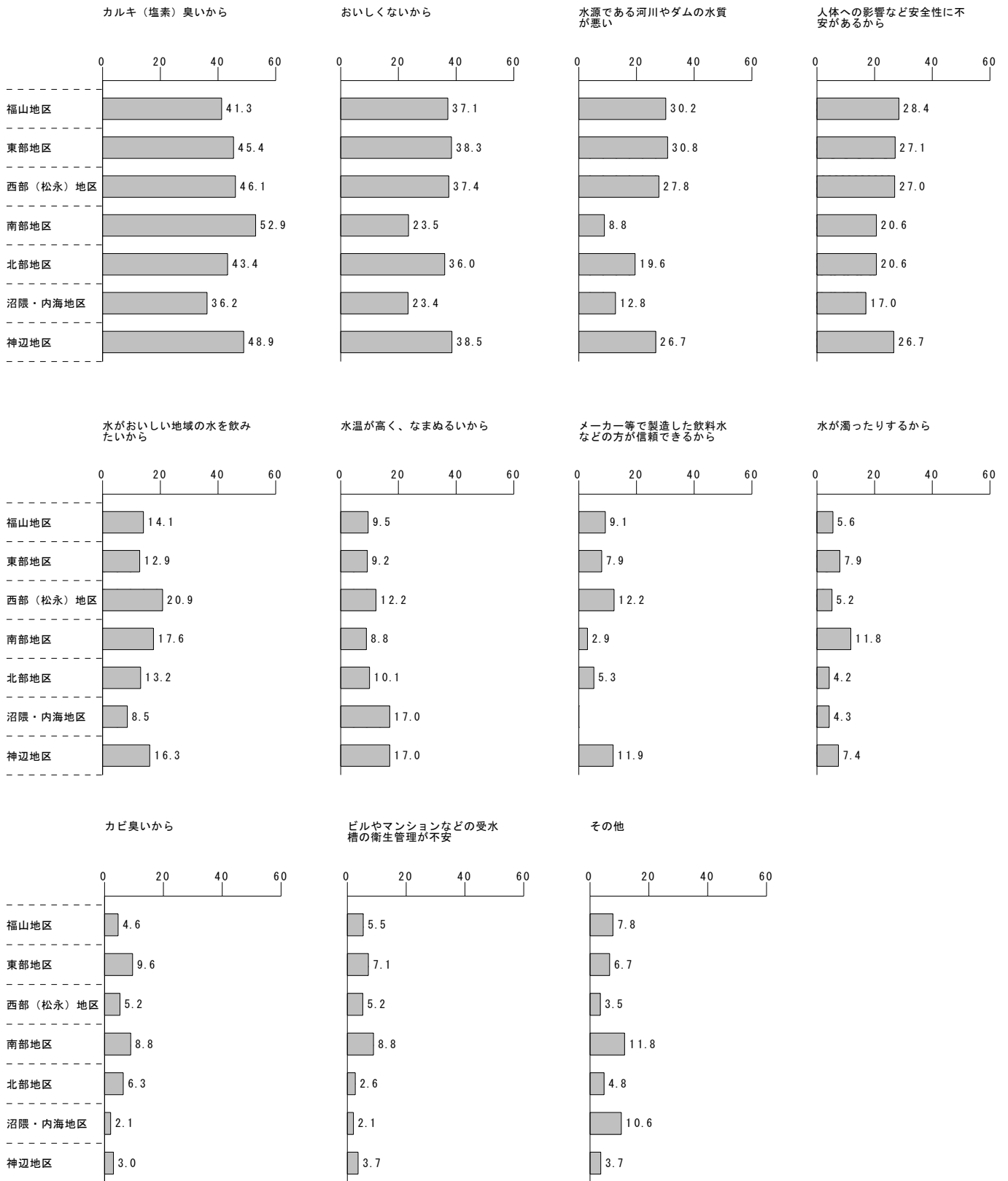
##### 【全体】



水道水をそのまま飲まない理由や不満に思う理由について、「カルキ（塩素）臭いから」と回答した人の割合が4割以上（43.1%）と最も高くなっている。次いで、「おいしくないから」（36.0%）、「水源である河川やダムの水質が悪い」（27.2%）、「人体への影響など安全性に不安があるから」（26.2%）となっている。

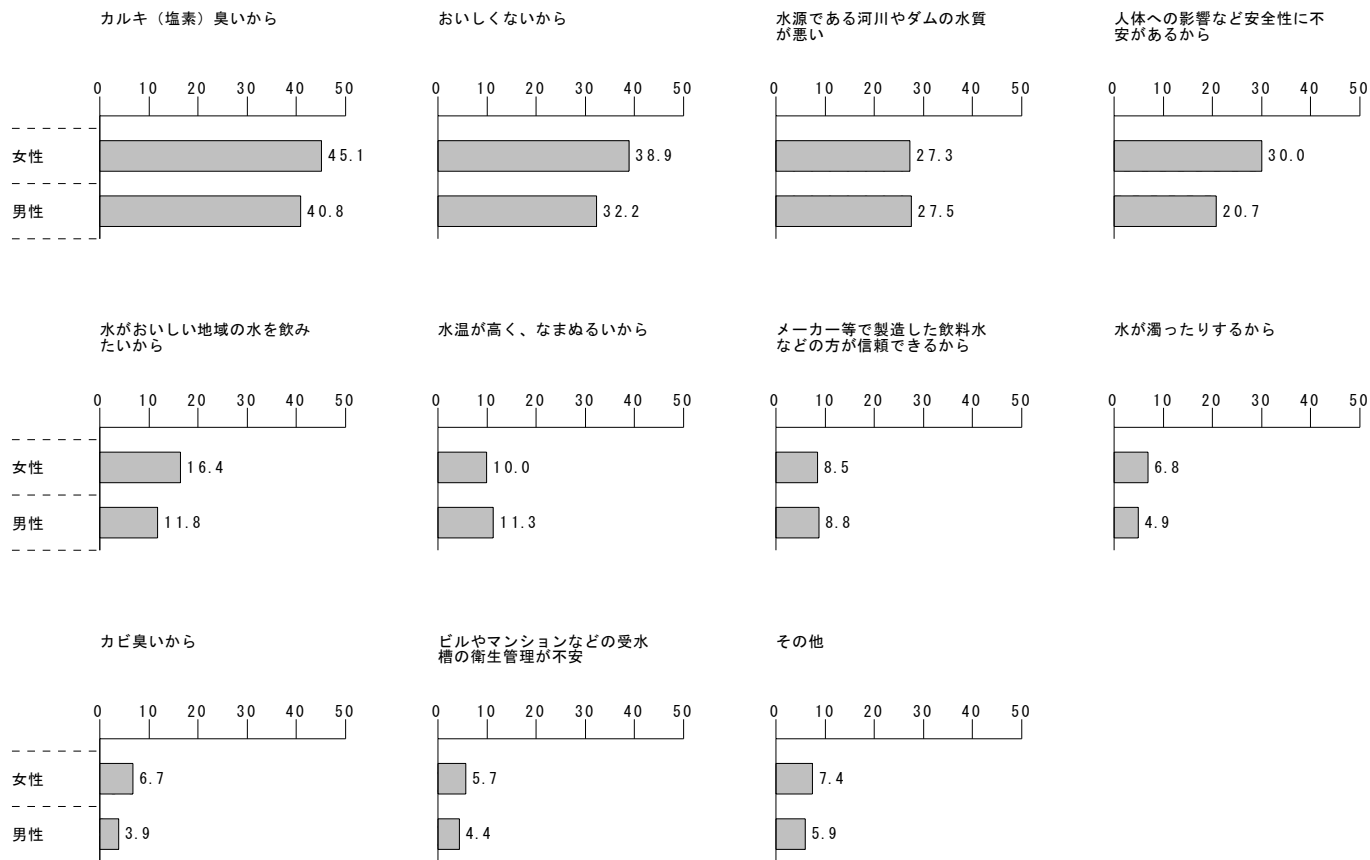
## 【居住地区別】

居住地区別にみると、南部地区では「カルキ(塩素)臭いから」と回答した人の割合が5割以上(52.9%)と高くなっている。また、南部地区、沼隈・内海地区では「おいしくないから」「水源である河川やダムの水質が悪い」と回答した人の割合が低くなっている。



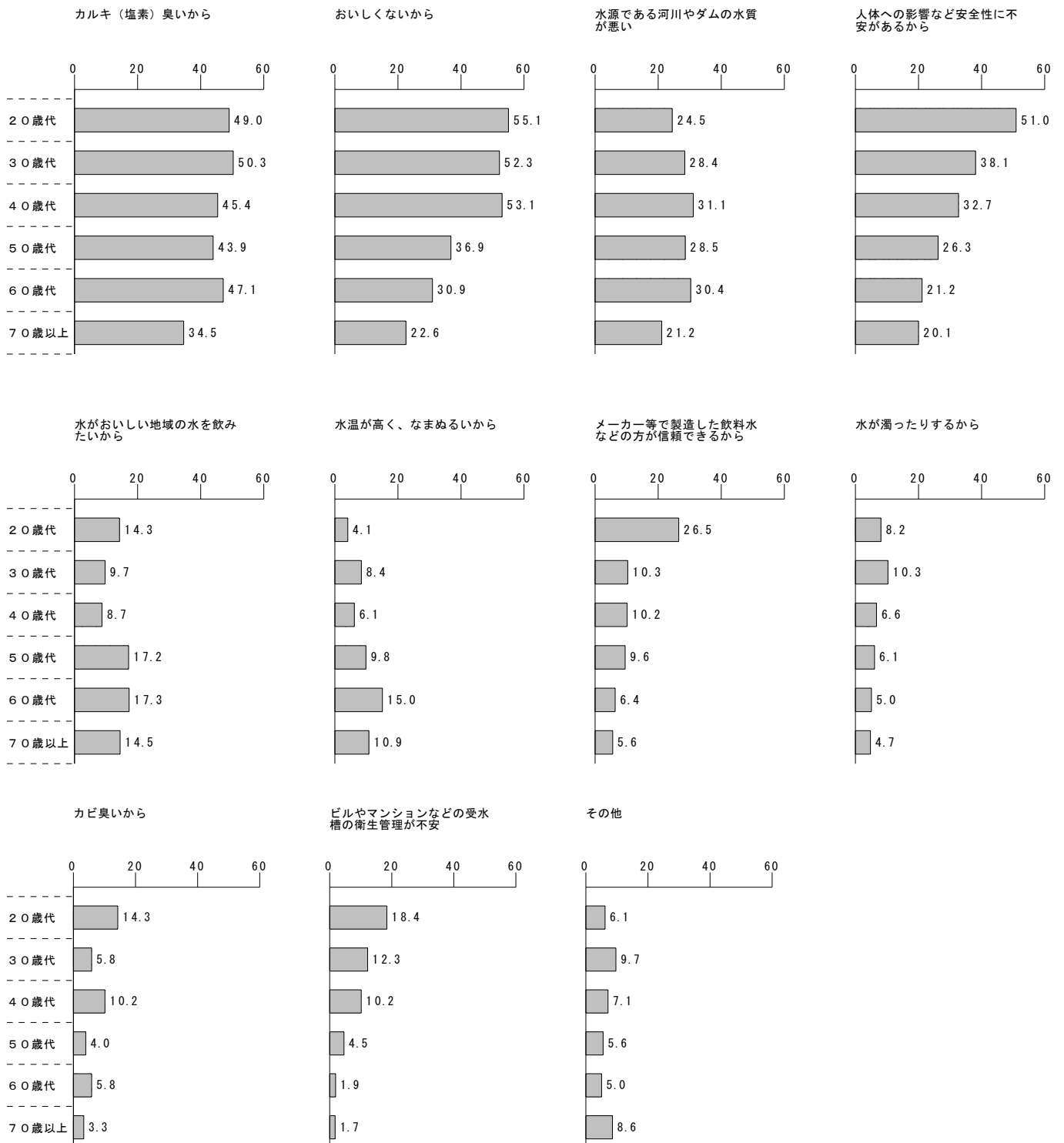
## 【性別】

性別にみると、ほとんどの項目で女性の回答した人の割合が高くなっているが、特に、「人体への影響など安全性に不安があるから」では、女性が30.0%、男性が20.7%となっている。



## 【年齢別】

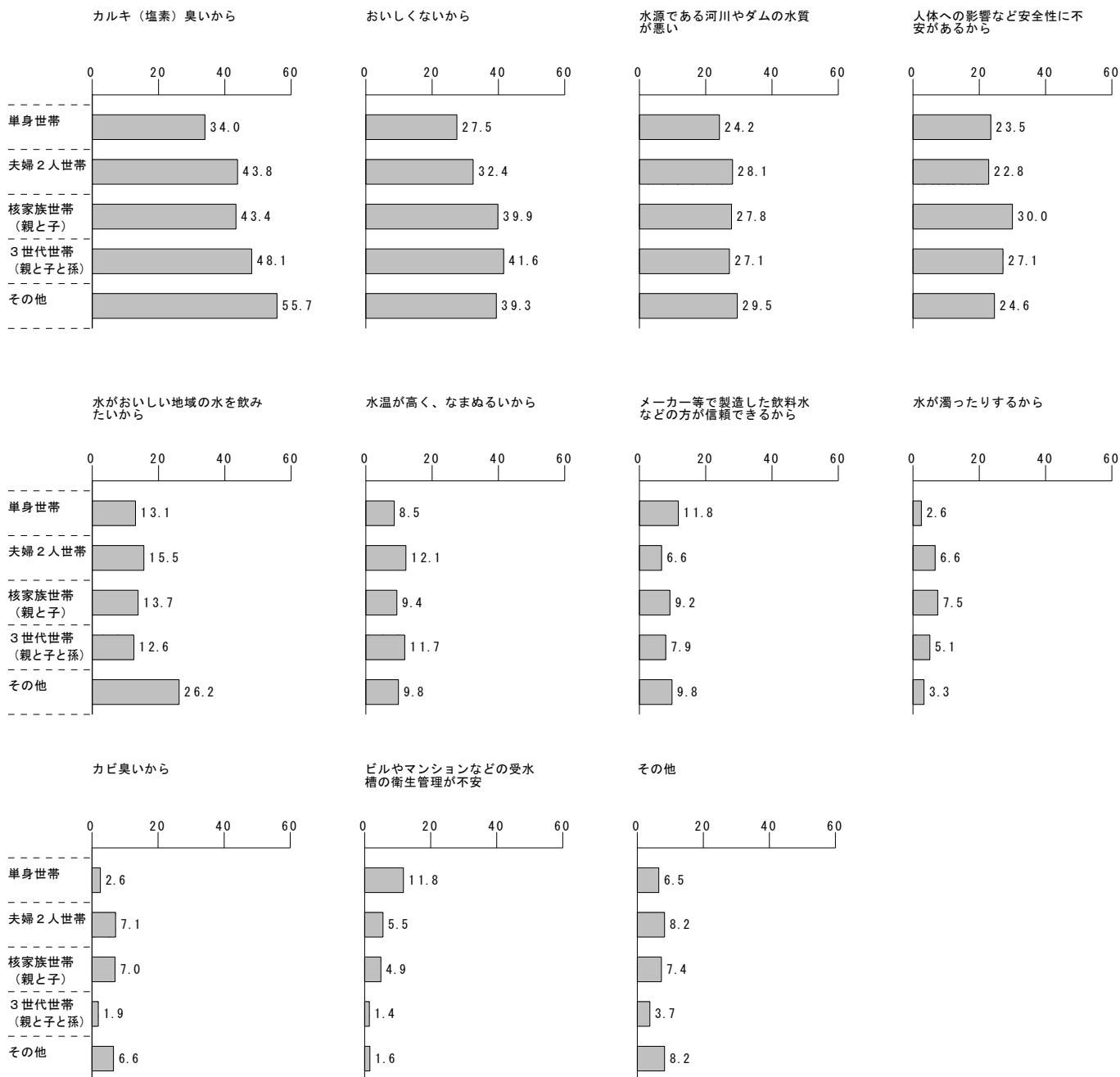
年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて「おいしくないから」「人体への影響など安全性に不安があるから」と回答した人の割合は低くなる傾向にある。また、20歳代では「メーカー等で製造した飲料水などの方が信頼できるから」と回答した人の割合が2割以上（26.5%）と高くなっている。





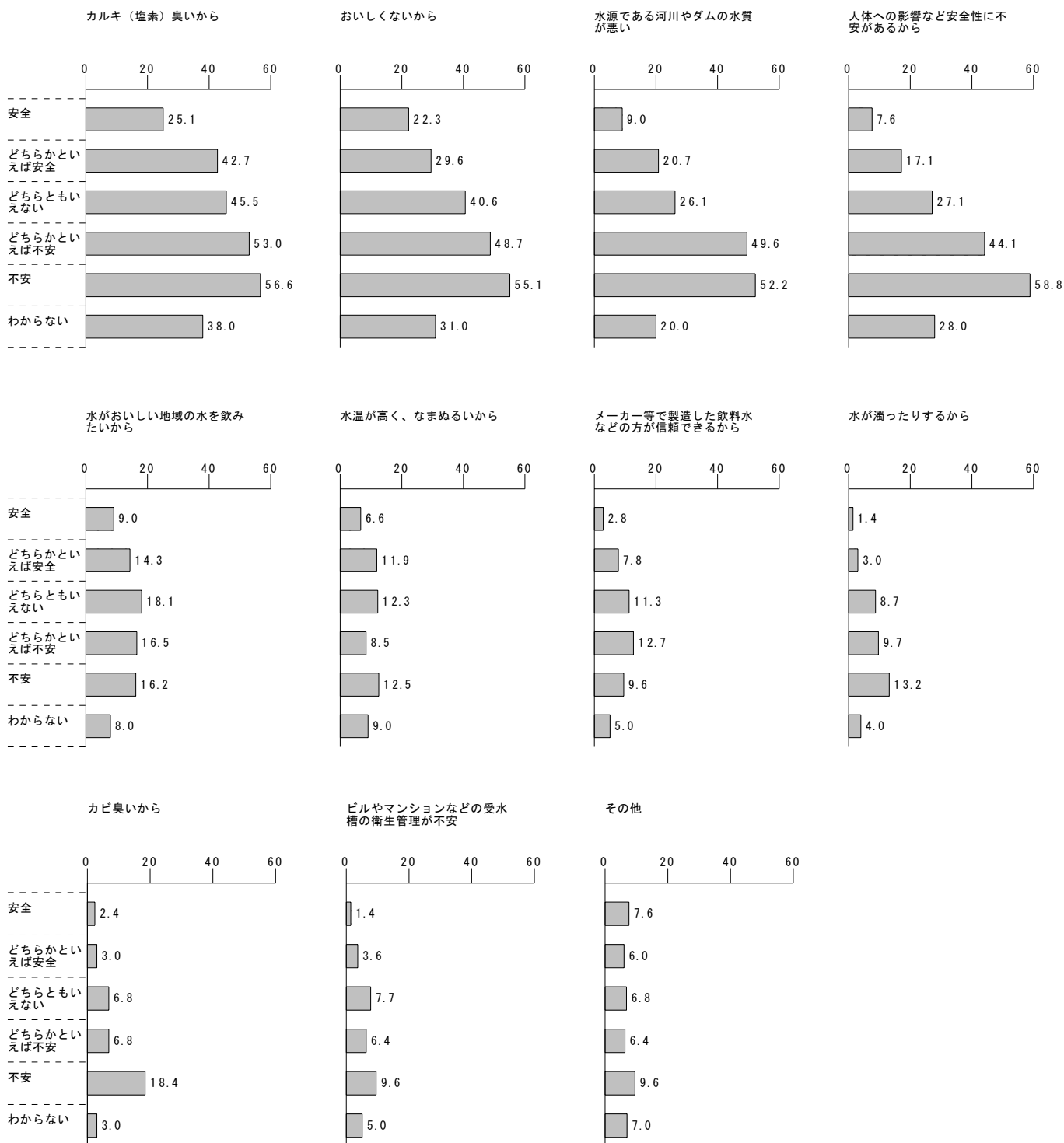
## 【世帯構成別】

世帯構成別にみると、単身世帯では「カルキ（塩素）臭いから」「おいしくないから」と回答した人の割合が低くなっている。



## 【福山市の水道水の安全性に対する回答別】

福山市の水道水の安全性に対する回答別にみると、水道水への安全性について不安と思う人につれて「カルキ（塩素）臭いから」「おいしくないから」「水源である河川やダムの水質が悪い」「人体への影響など安全性に不安があるから」と回答した人の割合が高くなっている。



## 【その他の意見】

選択肢 1 1 「その他」を選択した市民は 104 人おり、72 件の意見をいただきました。意見内容のまとめと代表的な意見は次のとおりとなっています。

	意見内容のまとめ	件数
	サビが出たり、白い粉が付いたりするから	16
	浄水器を設置しているため	9
	購入した水、スーパー等で配布する水、湧き水、井戸水などの方がおいしいから	6
	井戸水があるため	4
	水源となる河川の水質が良くない	4
	水質に不安がある	4
	水道水をそのまま飲む習慣がない	4
	水道水はおいしくないというイメージがある	3
	臭いが気になる	3
	お茶など沸かして飲むから	2
	水道水はそのまま飲んではいけないと思うから	2
	なんとなく	2
	塩素消毒をしているから	1
	おいしくないから	1
	水がどこから来ているかわからない	1
	よりおいしい水が飲みたいから	1
	その他	9

### 代表的な意見

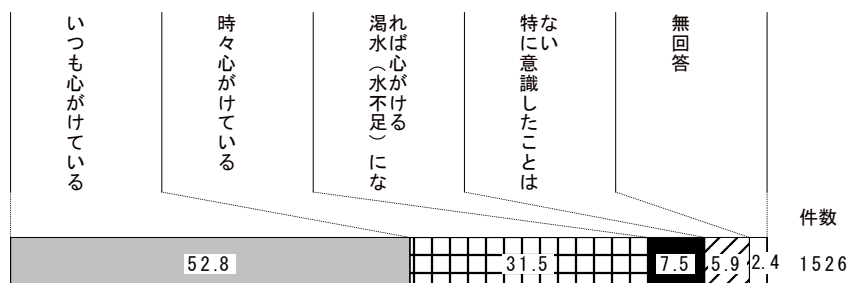
- 芦田川の水質が悪いから。
- うまくないという昔からの思いがあるので。
- 塩素消毒をしている限り、直接飲用は不可。
- 器具や洗濯物等、白いものが紅く（オレンジ）なるから。
- 子どもの頃から、そのままの水道水はぜんぜん飲まなかった。
- 自家用打ち抜き（井戸水）の水がうまいから。
- 還元水がおいしい。多量を飲むことにより身体に何らかのプラスとなる。
- 浄水器をつけたから。つけてなかったらそのまま飲む。
- 全般に水道管等の安全性に不安を感じる。
- なんとなく気持ちが悪いので、生水は飲まない。
- 福山市水道局の人が信用できないから。
- 福山市の水は本当にまずいです。  
コーヒー・お茶でも水道水を沸かしたもので入れると苦くなります。

ご家庭の節水状況についておたずねします。

5 - 1 節水の心がけ

問5 あなたのご家庭では、日ごろから節水を心がけていますか。

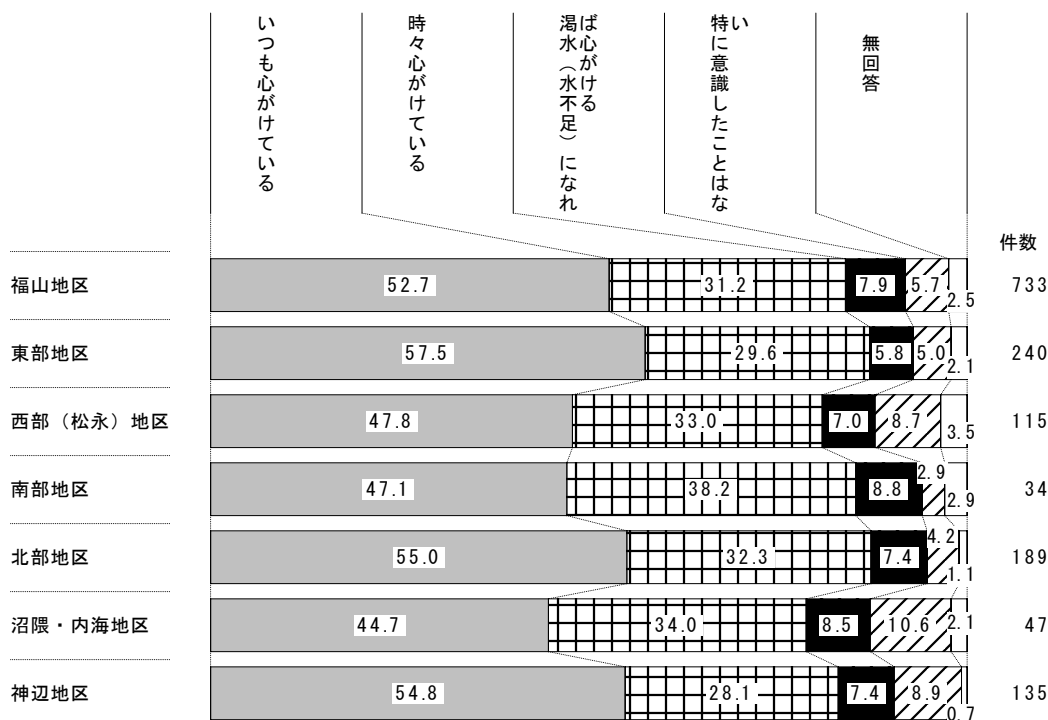
【全体】



日ごろから節水を心がけているかについて、「いつも心がけている」または「時々心がけている」と回答した人の割合は8割以上（84.3%）と高くなっている。

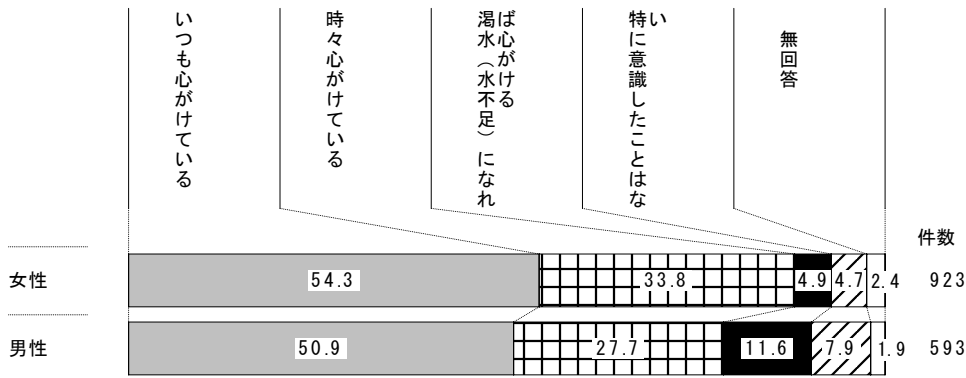
【居住地区別】

居住地区別にみると、すべての地区において「いつも心がけている」または「時々心がけている」と回答した人の割合は8割程度となっている。



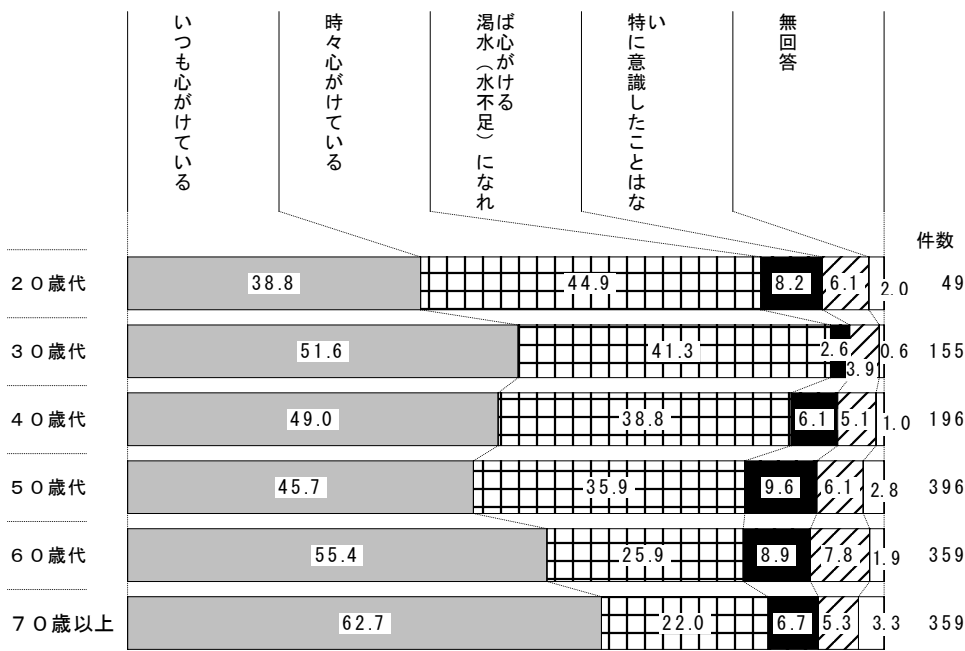
## 【性別】

性別にみると、「いつも心がけている」または「時々心がけている」と回答した人の割合は女性が9割程度（88.1%）、男性が8割程度（78.6%）と女性の回答の割合が高くなっている。



## 【年齢別】

年齢別にみると、30歳代、40歳代が「いつも心がけている」または「時々心がけている」と回答した人の割合が高くなっている。

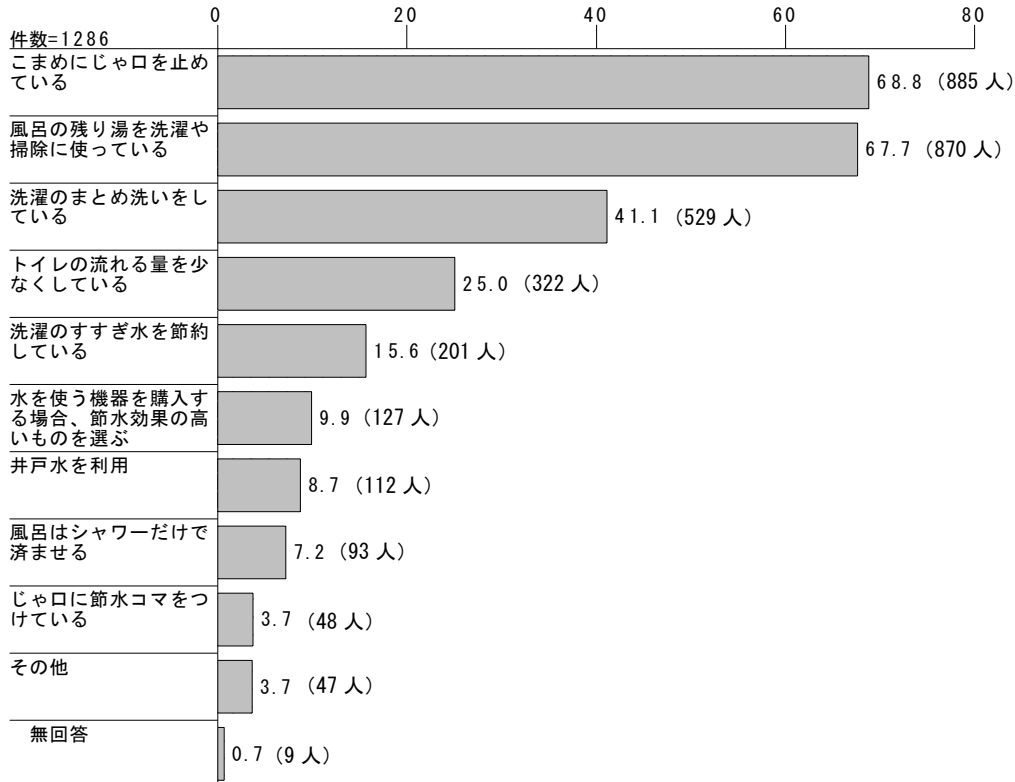


## 5 - 2 実施している節水対策

問5 - 1 問5で「1 いつも心がけている」または「2 時々心がけている」と回答された方へおたずねします。

次にあげる節水対策のうち、あなたのご家庭で行っているものをお答えください。

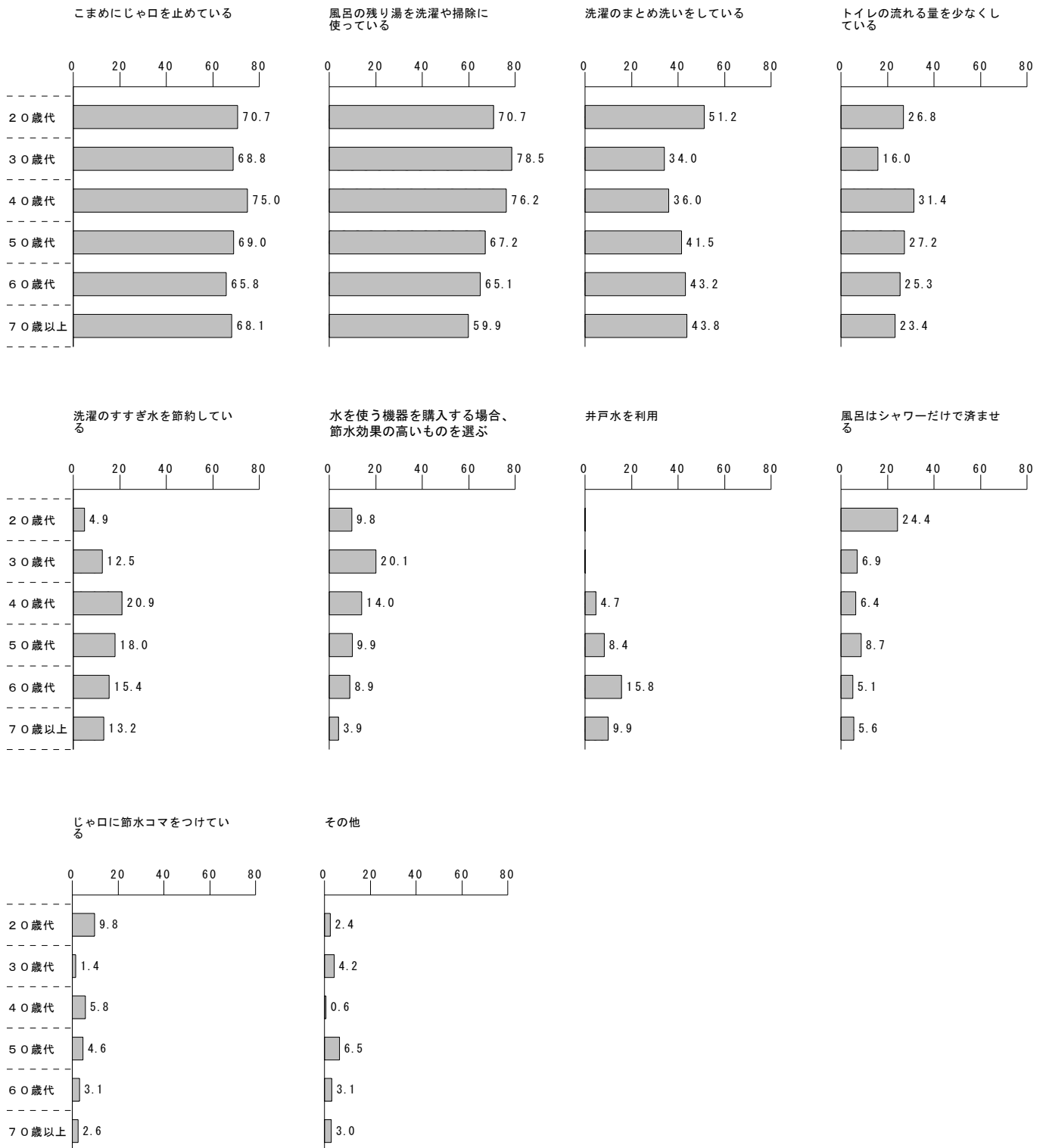
### 【全体】



「いつも心がけている」「時々心がけている」と回答した人の節水対策は、「こまめにじゃ口を止めている」「風呂の残り湯を洗濯や掃除に使っている」と回答した人の割合が7割程度と高くなっている。次いで、「洗濯のまとめ洗いをしている」(41.1%)、「トイレの流れる量を少なくしている」(25.0%)となっている。

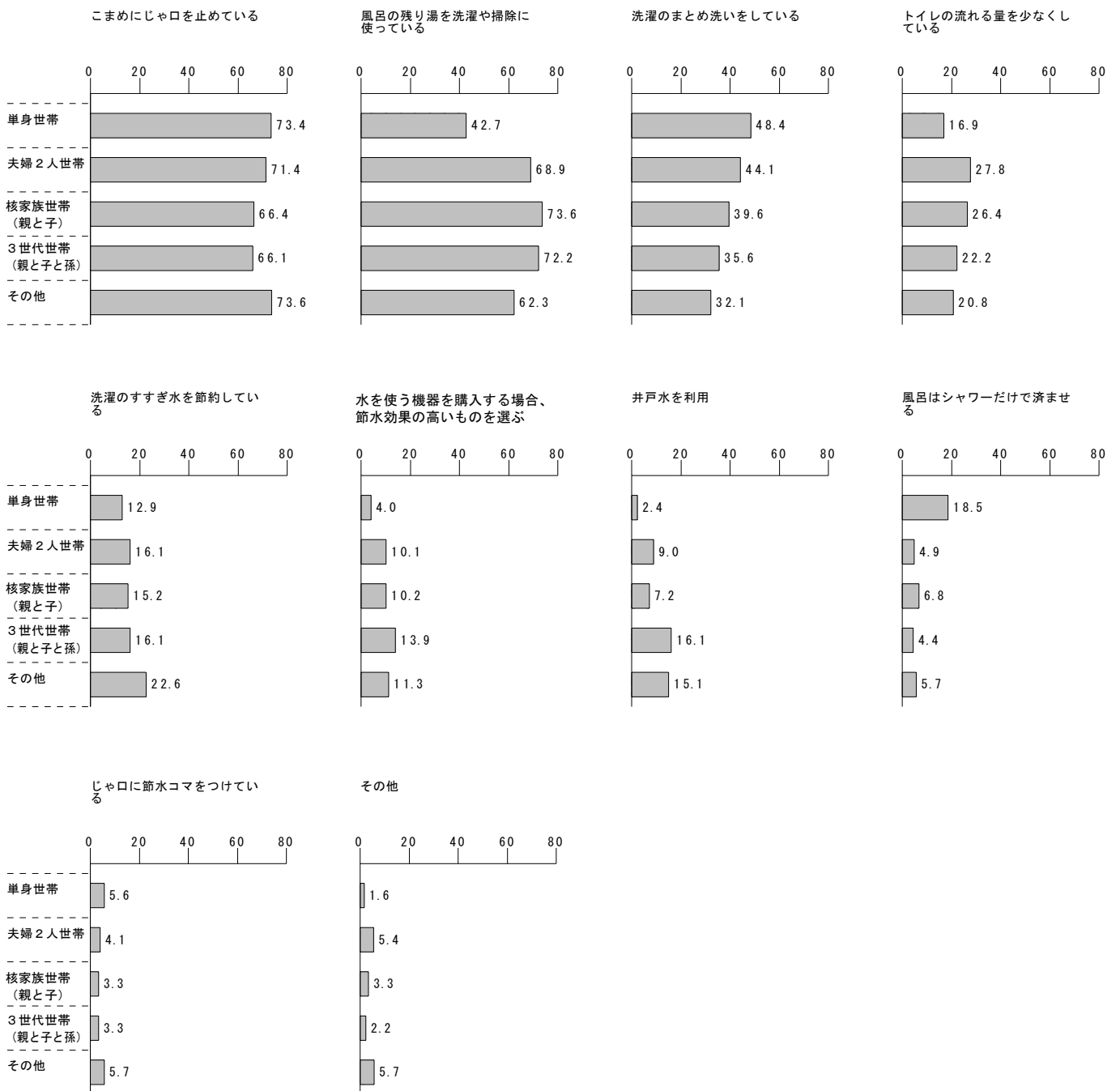
## 【年齢別】

年齢別にみると、20歳代では「洗濯のまとめ洗いをしている」「風呂はシャワーだけで済ませる」、30歳代では「水を使う機器を購入する場合、節水効果の高いものを選ぶ」と回答した人の割合が高くなっている。



## 【世帯構成別】

世帯構成別にみると、単身世帯では「洗濯のまとめ洗いをしている」と回答した人の割合が5割程度（48.4%）と高く、「風呂の残り湯を洗濯や掃除に使っている」「トイレの流れる量を少なくしている」と回答した人の割合が低くなっている。





## 【その他の意見】

選択肢 10「その他」を選択した市民は 47 人おり、45 件の意見をいただきました。意見内容のまとめと代表的な意見は次のとおりとなっています。

	意見内容のまとめ	件数
	米のとぎ汁や食器を洗った水などを庭木等の水やりを利用	10
	風呂の残り湯、洗濯のすすぎ水をトイレや散水に利用	5
	節水型機器（トイレ、洗濯機、食器洗い機など）を利用	4
	夏はシャワーだけで済ませている。	4
	風呂は毎日沸かさない。	4
	雨水を貯めて、庭木・花などにまく。	3
	散水や洗車は井戸水です。	1
	食器などを洗うときは、まとめてすすいでいる。	1
	水を出す際に最小限度の量を心がけている。	1
	その他	12

### 代表的な意見

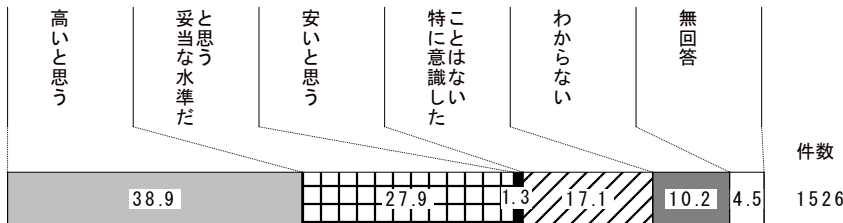
- 雨水を貯めて庭木などに撒くようにしている。お風呂の湯は二日は使うようにしている。
- 植木の水遣りは風呂の残り湯や米のとぎ汁を利用している。
- 米のとぎ汁、台所の洗い水はなるべく外の植木に撒く。
- 食器などを洗うとき、まとめてすすいでいる。
- 食器の汚れをふき取ってから洗っている。洗い桶にたまった水は、こまめに庭に撒いている。
- 水を流しながら歯を磨いたり、用事をしたりしない。
- チームマイナス 6% のメンバー（チャレンジ宣言している）。
- 庭の水遣りは雨水を貯めている。

水道料金や水道料金体系についておたずねします。

6 - 1 水道料金の支払いについて

問6 水道料金は2か月分の料金を請求しています。(市の下水道をご利用の場合は同時徴収していません。) あなたは水道料金についてどう感じますか。

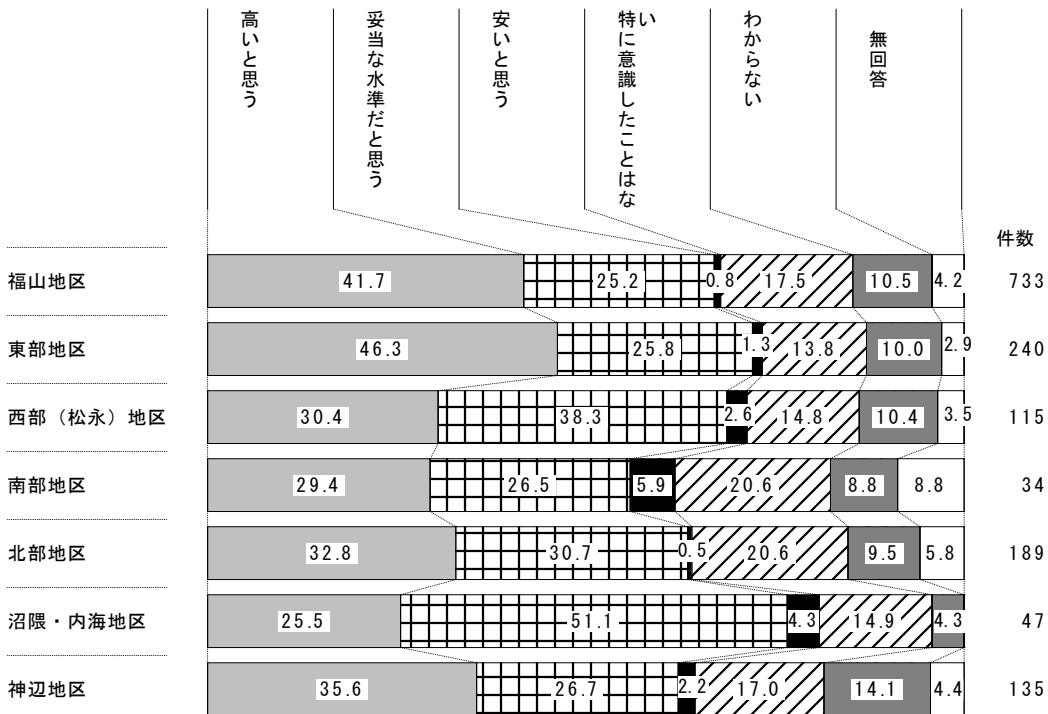
【全体】



水道料金の支払いについて、「高いと思う」と回答した人の割合が4割程度（38.9%）と最も高くなっている。また、「妥当な水準だと思う」と回答した人の割合が3割弱（27.9%）となっている。

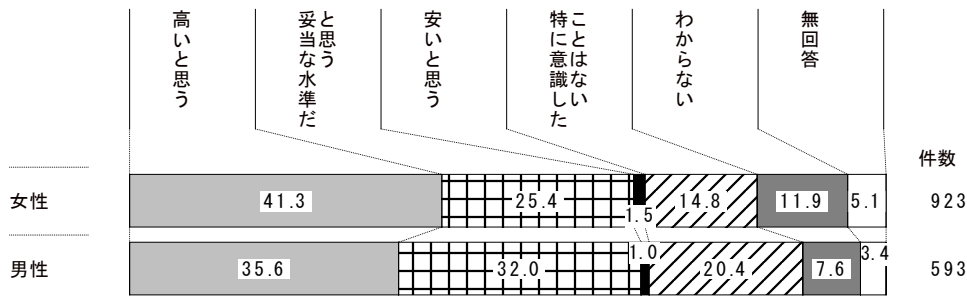
【居住地区別】

居住地区別にみると、東部地区では「高いと思う」が4割以上（46.3%）と最も高くなっている。また、沼隈・内海地区、南部地区では「高いと思う」と回答した人の割合が3割以下と低くなっている。



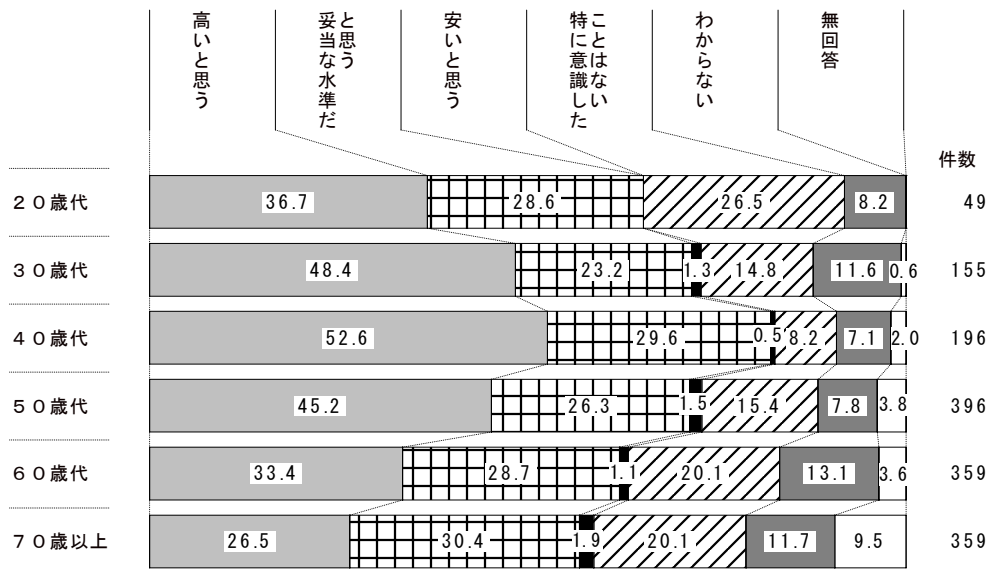
## 【性別】

性別にみると、「高いと思う」と回答した人の割合は、女性が41.3%、男性が35.6%と女性の回答の割合が高くなっている。



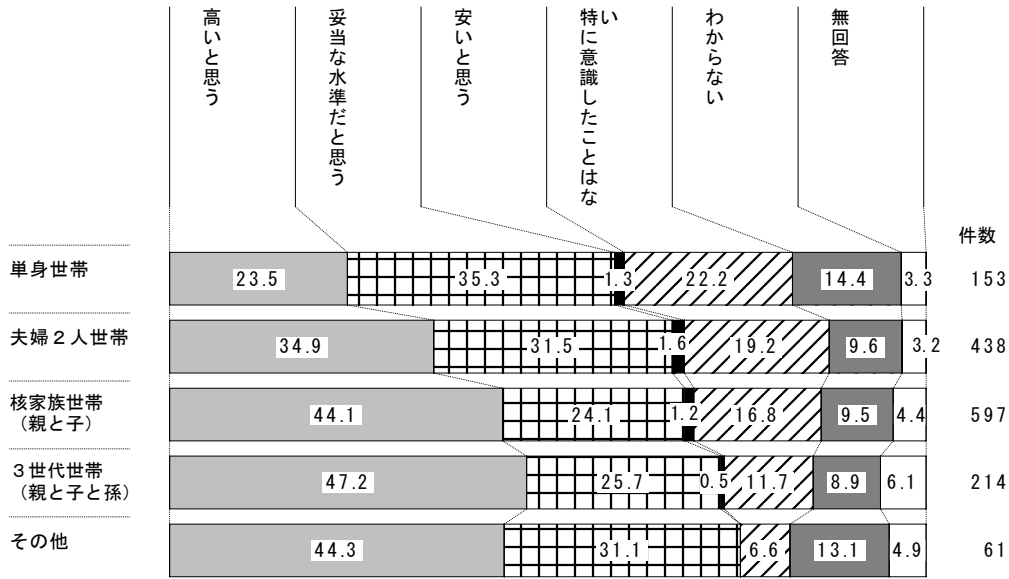
## 【年齢別】

年齢別にみると、20～40歳代については、年齢が高くなるにつれて「高いと思う」と回答した人の割合が高く、「特に意識したことがない」と回答した人の割合が低くなっている。また、40～70歳以上については、年齢が高くなるにつれて「高いと思う」と回答した人の割合が低く、「特に意識したことがない」と回答した人の割合が高くなっている。



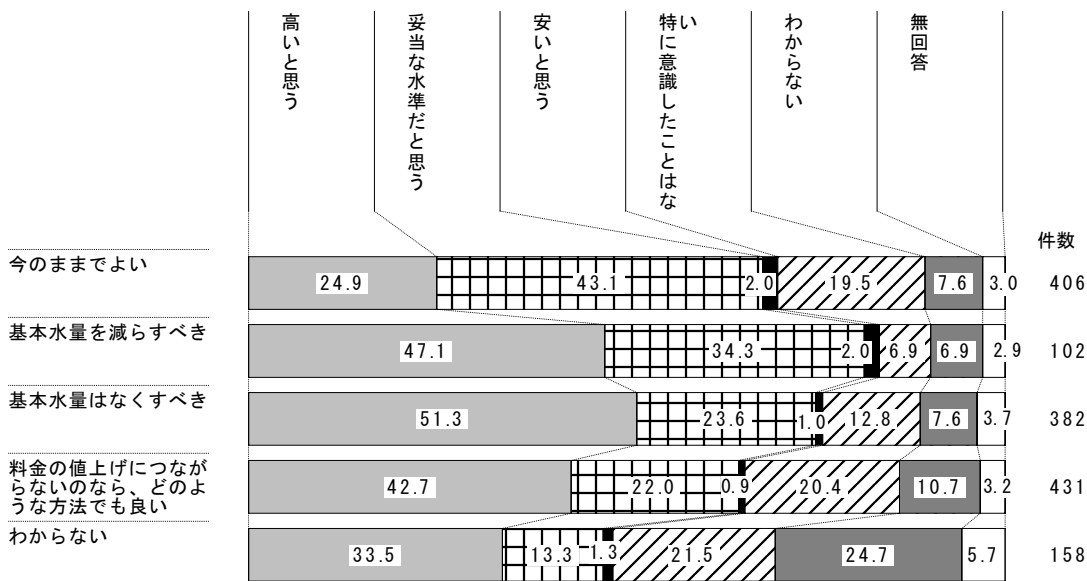
## 【世帯構成別】

世帯構成別にみると、単身世帯では「高いと思う」と回答した人の割合が23.5%と低く、「適切な水準だと思う」「特に意識したことはない」と回答した人の割合が高くなっている。また、核家族世帯（親と子）、3世代世帯（親と子と孫）では、「高いと思う」と回答した人の割合が高く、「適切な水準だと思う」と回答した人の割合が低くなっている。



## 【基本水量への認識別】

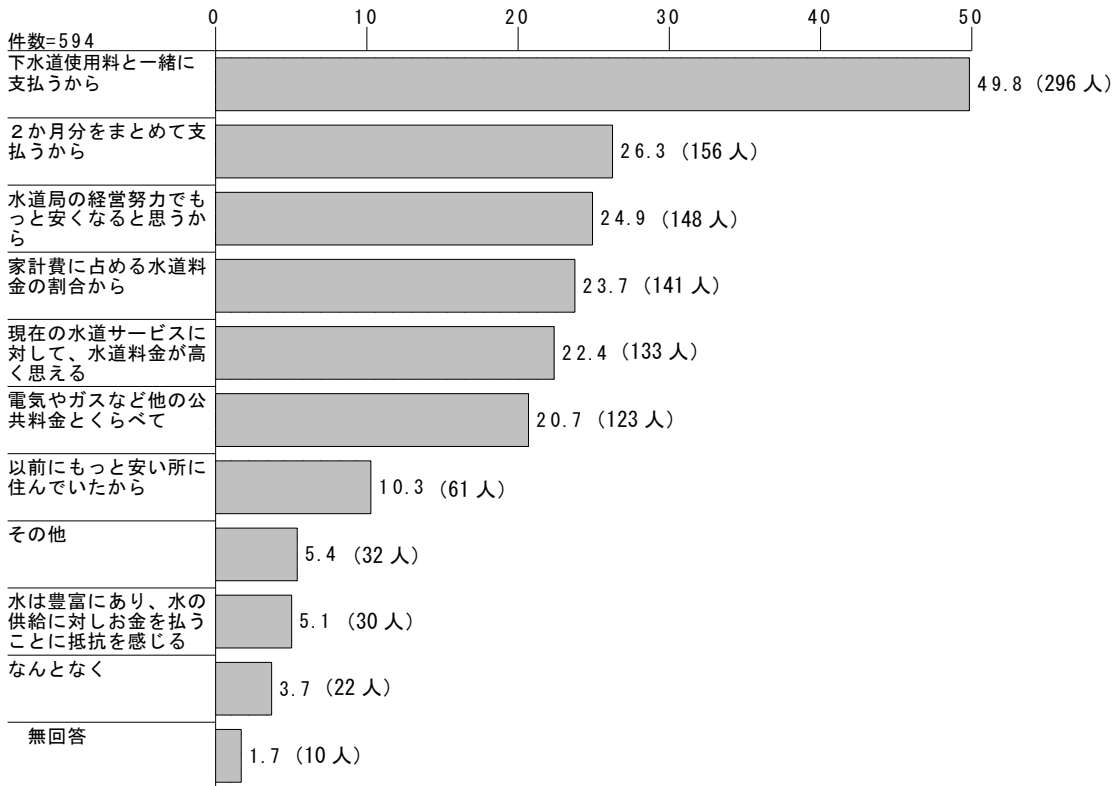
基本水量への認識別にみると、基本水量を今のままでよいと回答した人は「高いと思う」と回答した人の割合が低く、「適切な水準だと思う」と回答した人の割合が高くなっている。一方で、基本水量を減らすべき（なくすべき）と回答した人は「高いと思う」と回答した人の割合が高くなっている。



## 6 - 2 水道料金が低いと思う理由

問6 - 1 問6で「1 高いと思う」と回答された方へおたずねします。  
水道料金が低いと思う理由は何ですか。

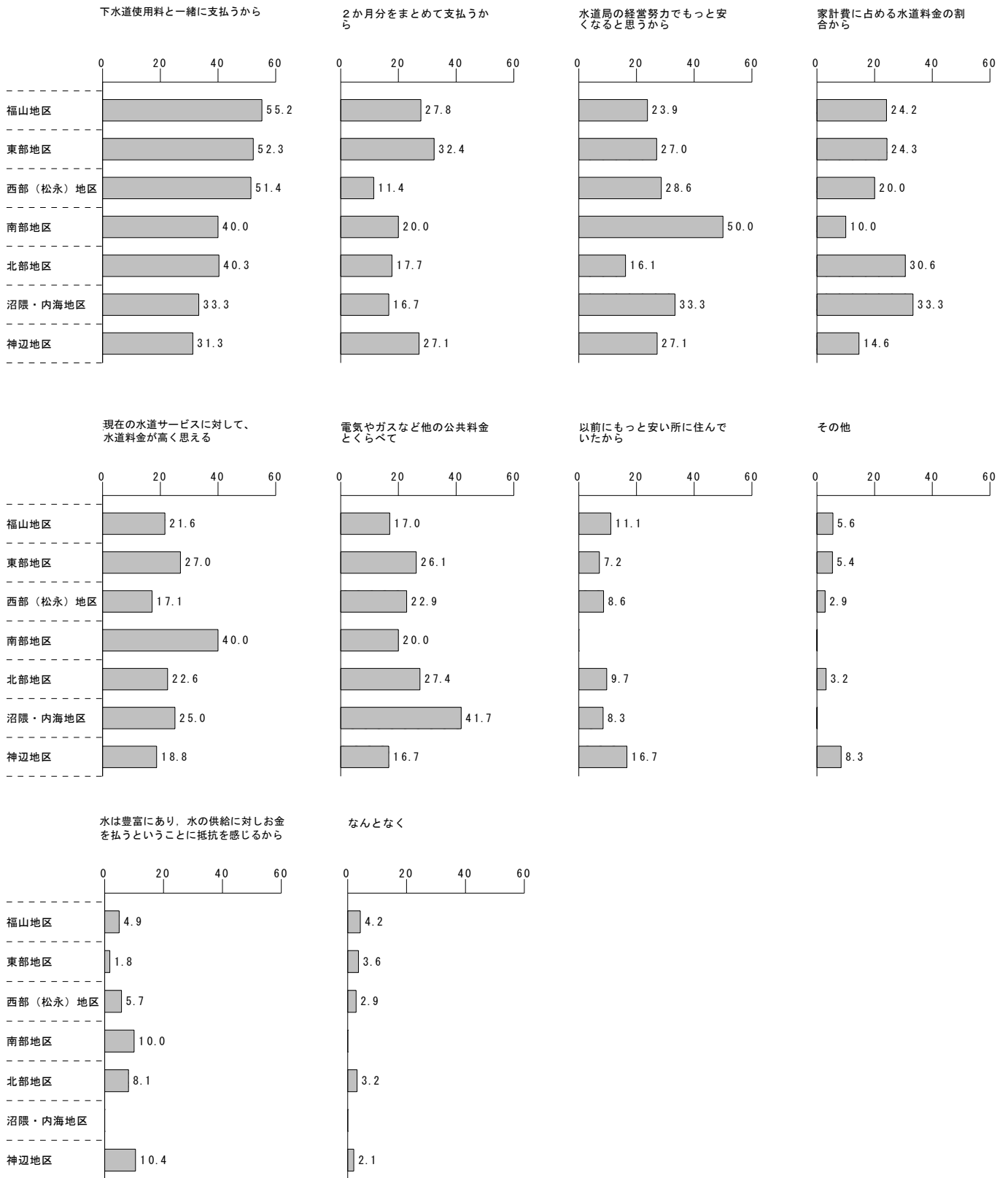
### 【全体】



水道料金が低いと思う理由は、「下水道使用料と一緒に支払うから」と回答した人の割合が5割程度(49.8%)と最も高くなっている。次いで「2か月分をまとめて支払うから」(26.3%)、「水道局の経営努力でもっと安くなると思うから」(24.9%)、「家計費に占める水道料金の割合から」(23.7%)、「現在の水道サービスに対して、水道料金がよく思える」(22.4%)、「電気やガスなど他の公共料金と比べて」(20.7%)となっている。

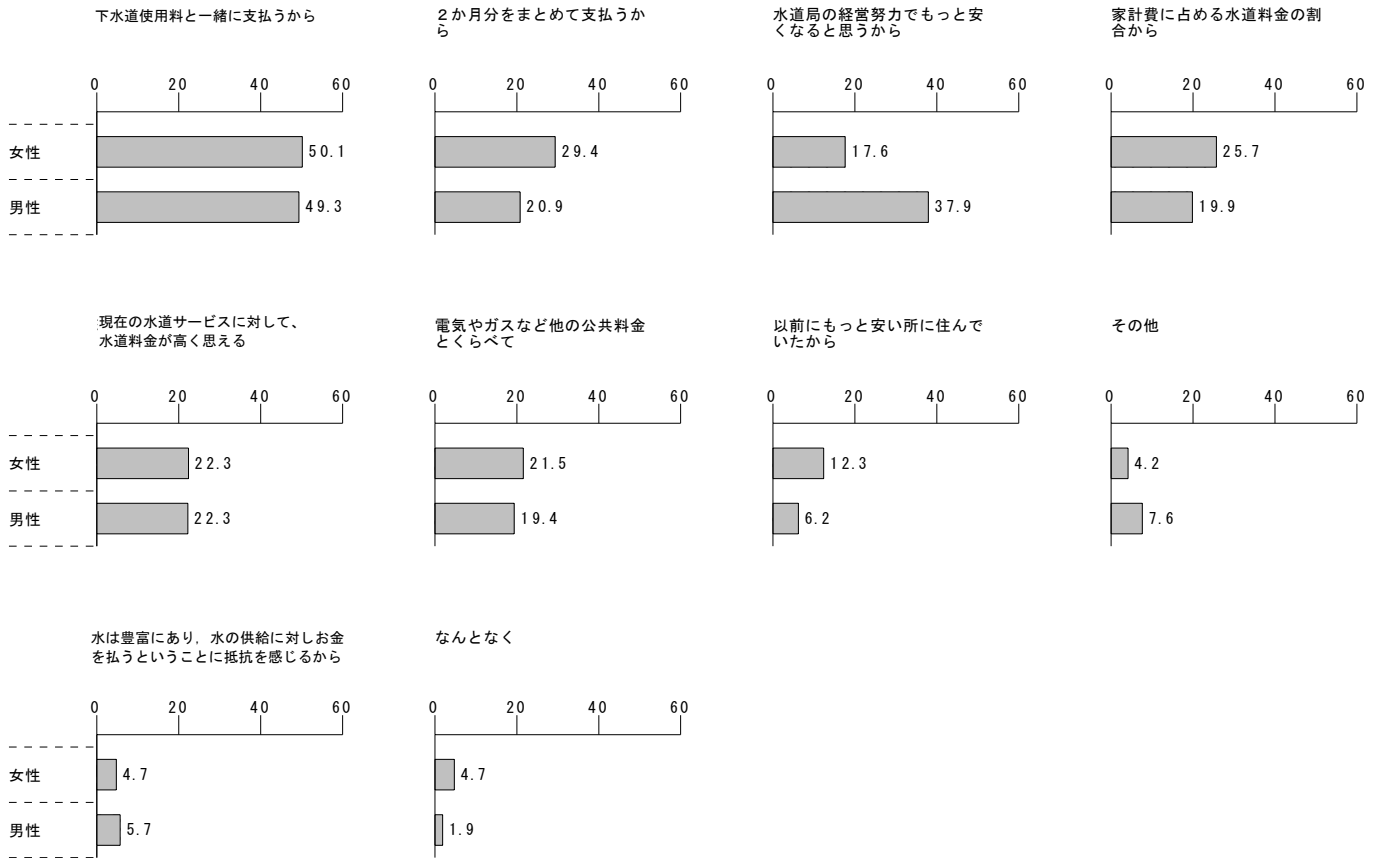
## 【居住地区別】

居住地区別にみると、南部地区では「水道局の経営努力でもっと安くなると思うから」「現在の水道サービスに対して、水道料金が高高く思える」と回答した人の割合が高高く、「家計費に占める水道料金の割合から」と回答した人の割合が低くなっている。



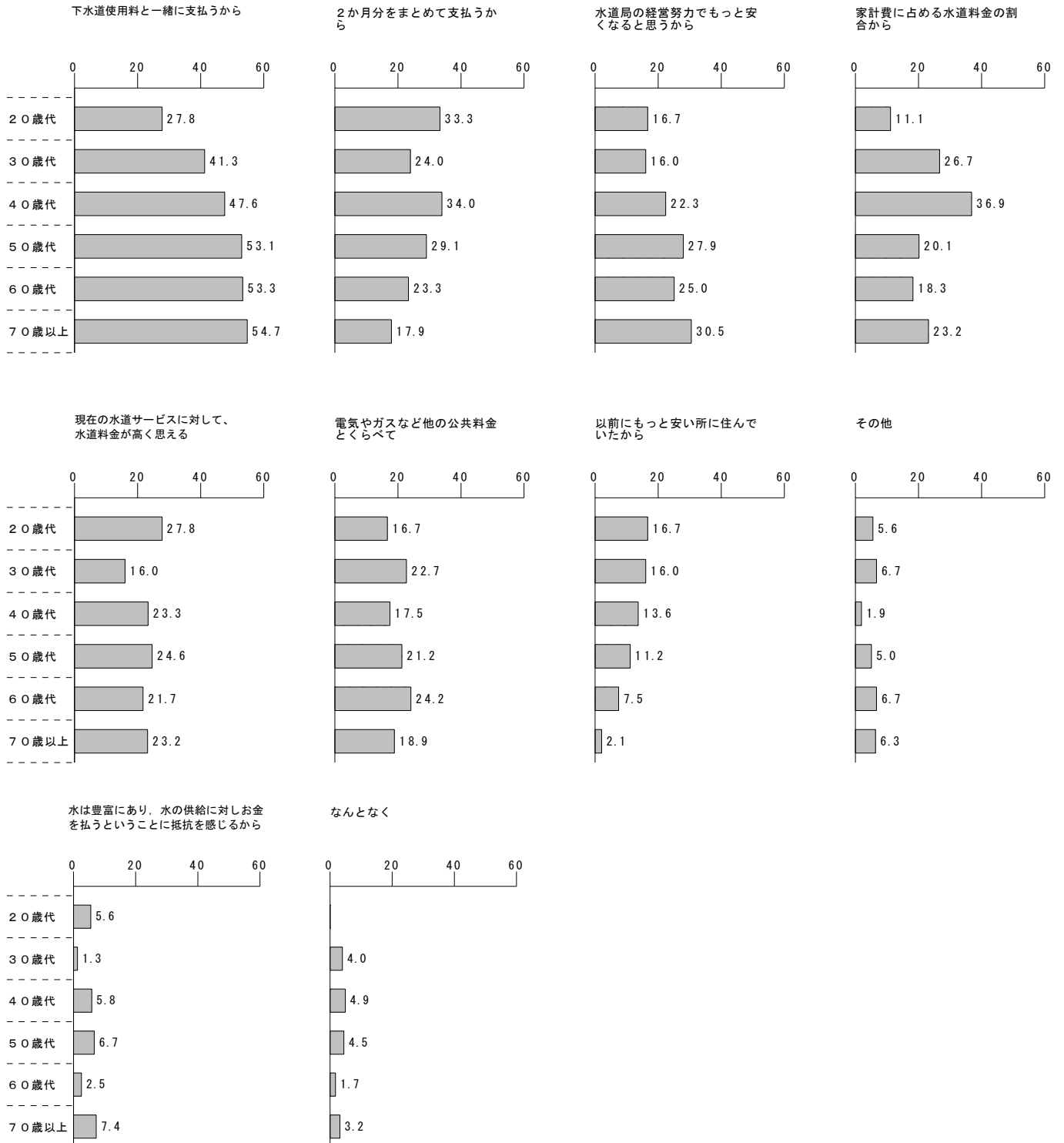
## 【性別】

性別にみると、女性では「2か月分をまとめて支払うから」、男性では「水道局の経営努力でもっと安くなると思うから」と回答した人の割合が高くなっている。



## 【年齢別】

年齢別にみると、20歳代では「下水道使用料と一緒に支払うから」と回答した人の割合が3割未満（27.8%）と低くなっている。また40歳代では「家計費に占める水道料金の割合から」と回答した人の割合が4割程度（36.9%）と高くなっている。





## 【その他の意見】

選択肢9「その他」を選択した市民は32人おり、32件の意見をいただきました。意見内容のまとめと代表的な意見は次のとおりとなっています。

	意見内容のまとめ	件数
	節水しても料金が変わらない。(高い)	4
	使用していなくても下水道使用料が必要	3
	水道局関係の職員が多い。(人件費が高い)	3
	料金制度や料金算定に問題がある。	3
	家族が多い。	2
	下水道使用料が高い。(だんだん値上がりしている)	2
	基本料金が必要だから。	1
	その他	14

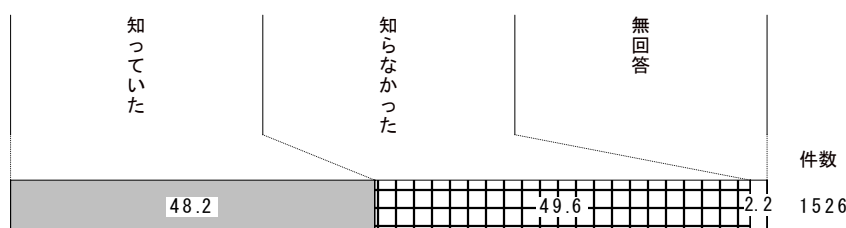
### 代表的な意見

- いくら節水しても変わらないから。
- 介護などで洗濯物の多い家庭など、逦増制は不公平だと思う。
- 下水道処理しない水に対し、使用料がいるため。
- 下水道使用料がだんだんあがっている気がする。
- 工事業者間の談合をやめさせること。
- 市民税の基本税に含むべきではないか。空気と同じ、水無しでは生きていけない。一般市民から水道料金を徴収する論理に疑いを持つ。
- 水道関係の人間が多すぎる。全体に職員が多すぎる。
- 何年か前の値上げ時、高いと感じた。
- 広島に比べて。
- 毎日使うものだから節約にも限度がある。

## 7 基本水量の認知度

問7 あなたは、福山市の水道料金が2か月で20m<sup>3</sup>までは基本水量とし、この範囲内であれば基本料金(同一料金)であることを知っていましたか。

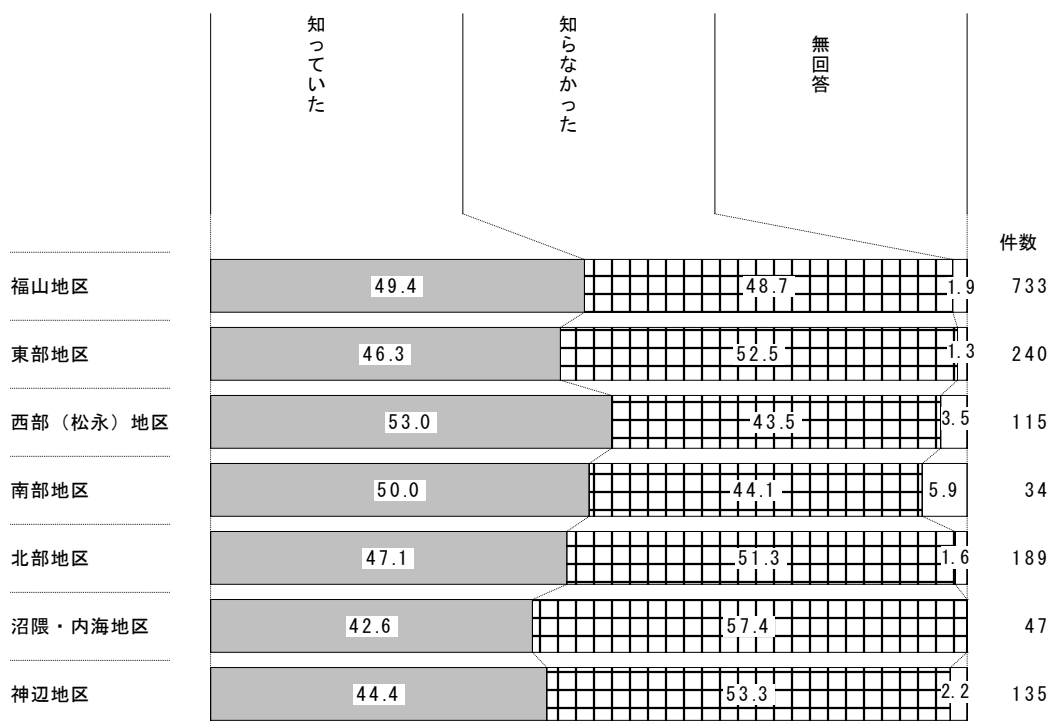
### 【全体】



福山市の水道料金が2か月で20m<sup>3</sup>までは基本料金(同一料金)であることを知っているかについて、「知っていた」が48.2%、「知らなかった」が49.6%となっている。

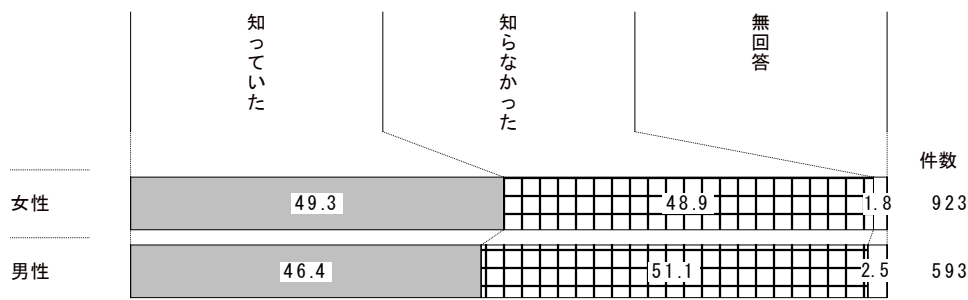
## 【居住地区別】

居住地区別にみると、福山地区、西部（松永）地区、南部地区以外のすべての地区では「知らなかった」と回答した人の割合が「知っている」と回答した人の割合を上回っている。



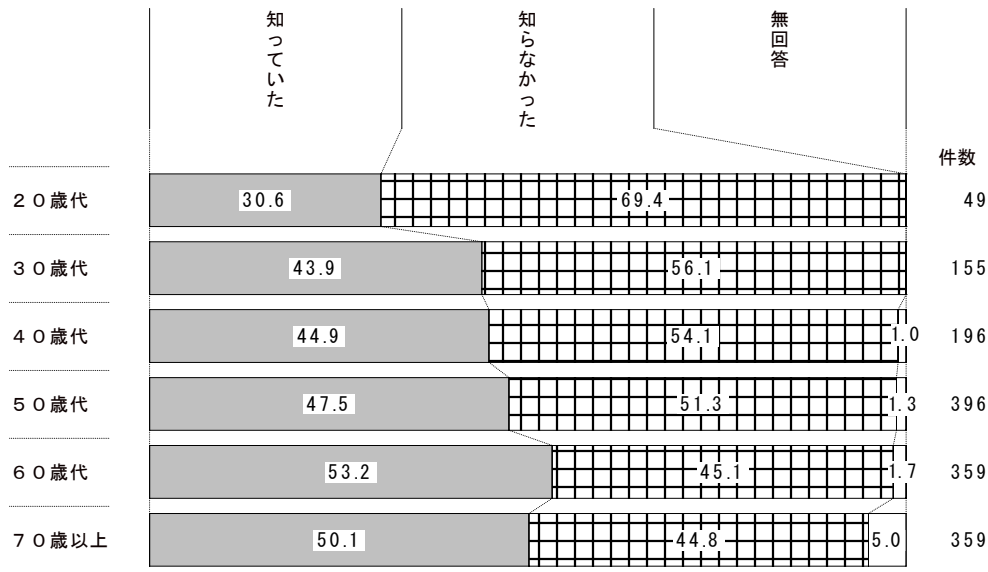
## 【性別】

性別にみると、あまり違いはみられない。



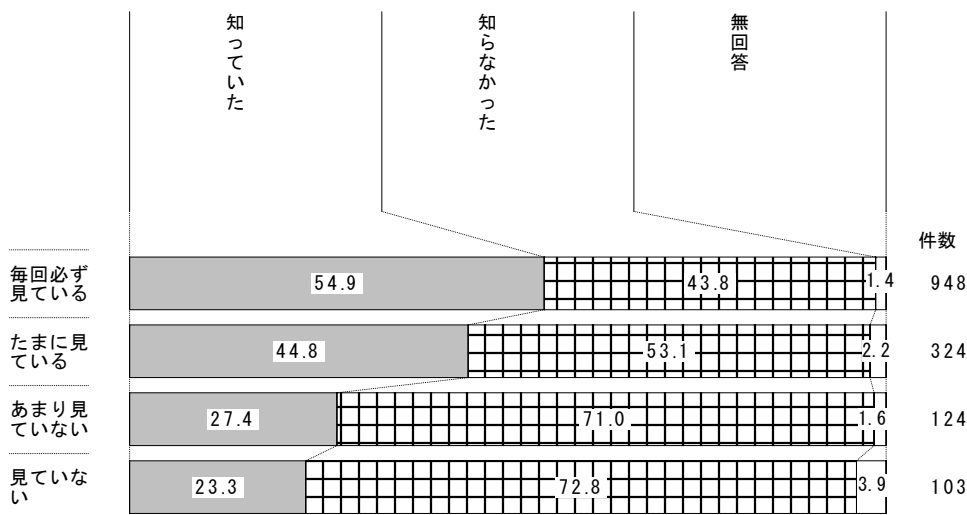
### 【年齢別】

年齢別にみると、特に20歳代では「知っていた」と回答した人の割合が3割程度（30.6%）と低くなっている。



### 【使用水量・料金等のお知らせの認知度別】

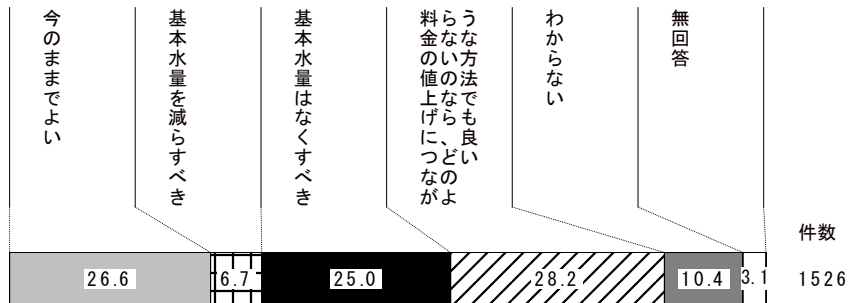
使用水量・料金等のお知らせの認知度別にみると、確認している人ほど「知っている」と回答した人の割合が高くなる傾向にある。



## 8 基本水量のしくみに対する感想

問8 問7の基本水量について、「20 m<sup>3</sup>以下であれば節水しても料金が変わらない」という意見や「ひとり暮らしなど、2か月で20 m<sup>3</sup>使用しない世帯が増えてきている」ことなどから、あなたはこの基本水量のしくみについてどう思われますか。

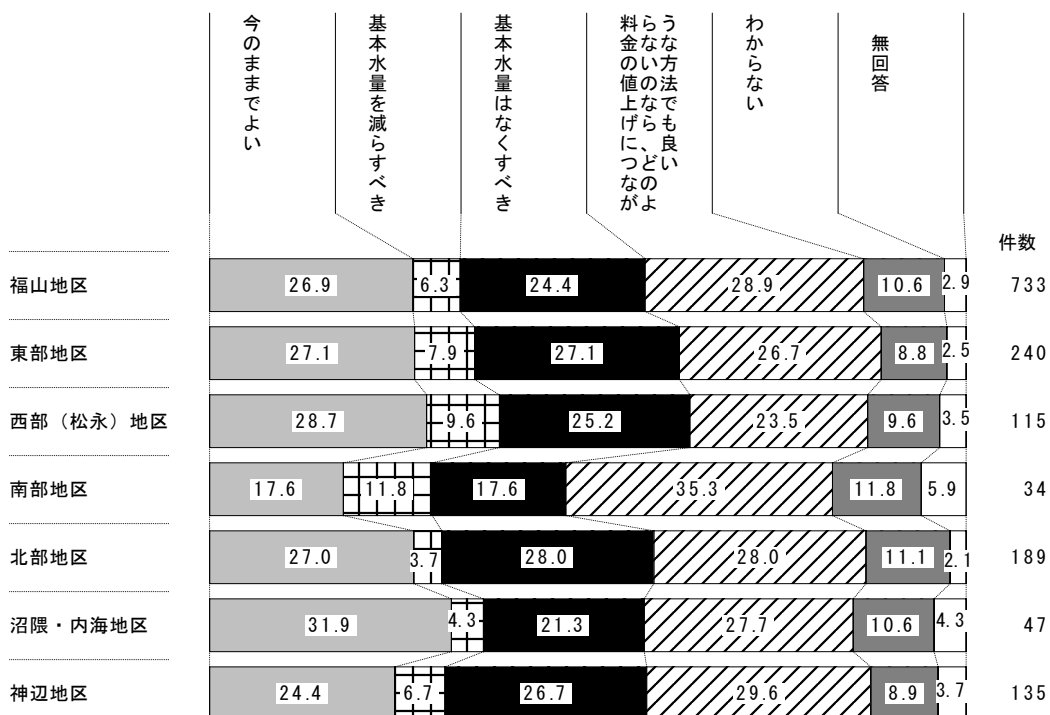
### 【全体】



基本水量のしくみについて、「料金の値上げにつながらないのなら、どのような方法でも良い」と回答した人の割合が3割程度（28.2%）と最も高くなっている。次いで「今のままでよい」（26.6%）、「基本水量はなくすべき」（25.0%）となっている。

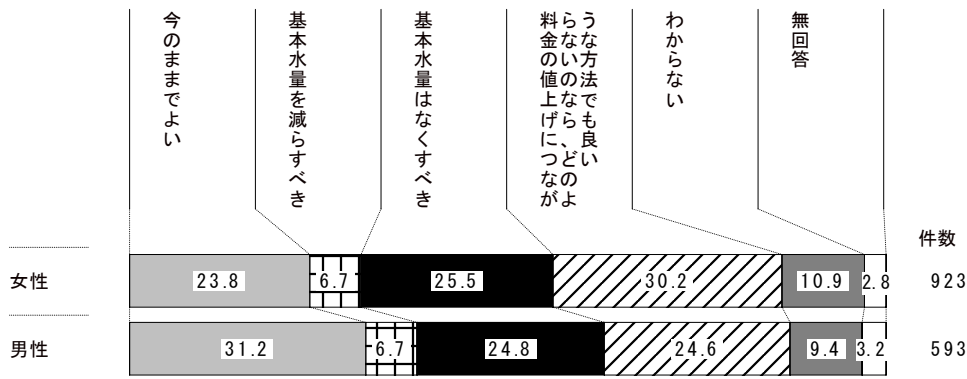
### 【居住地区別】

居住地区別にみると、南部地区では「料金の値上げにつながらないのなら、どのような方法でも良い」と回答した人の割合が4割程度（35.3%）と高く、「今のままでよい」と回答した人の割合が2割未満（17.6%）と低くなっている。



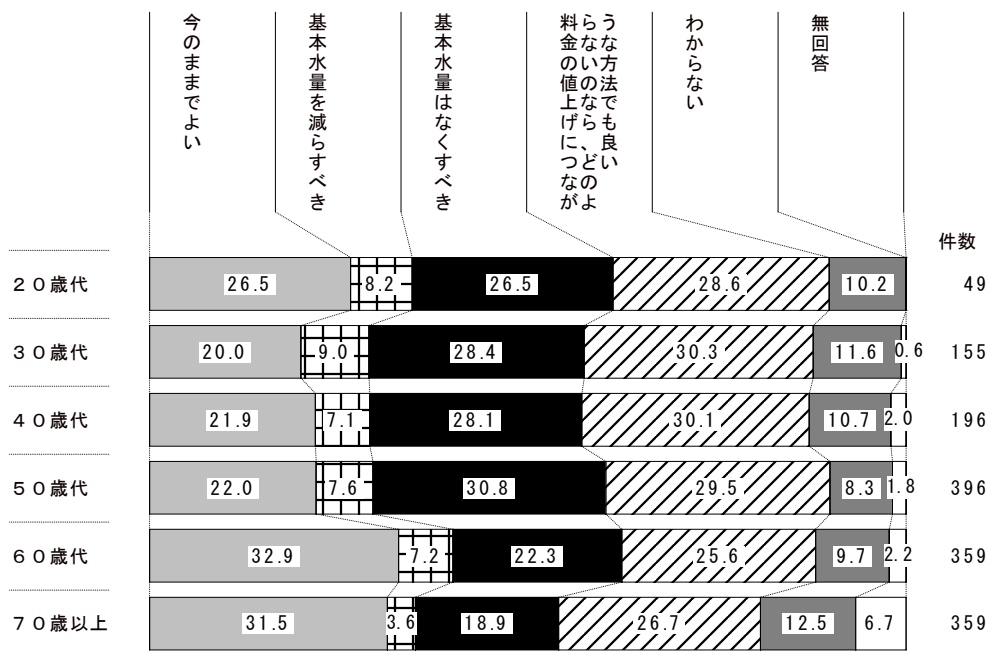
## 【性別】

性別にみると、「今のままでよい」と回答した人の割合は、女性が2割程度（23.8%）、男性が3割程度（31.2%）と男性の回答の割合が高くなっている。



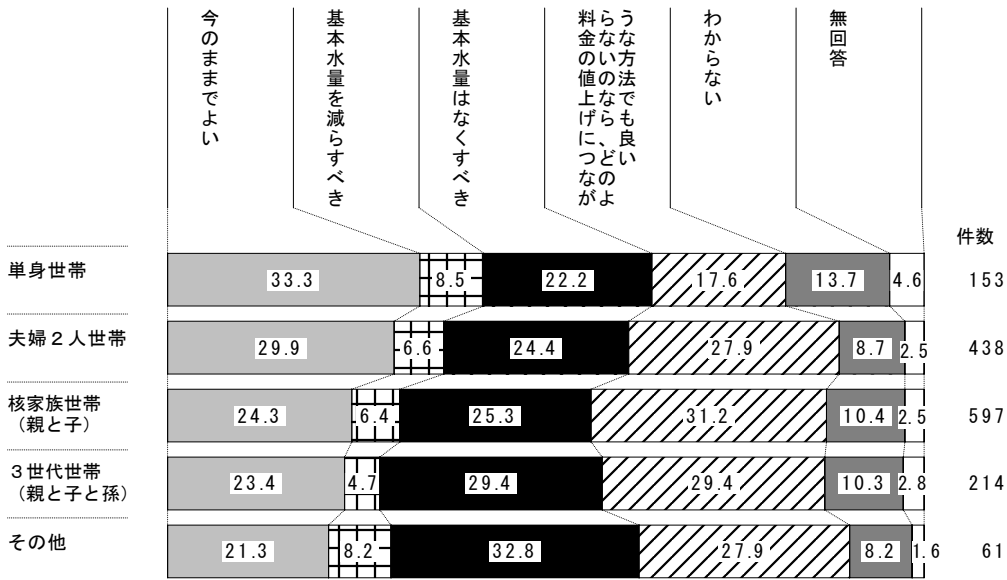
## 【年齢別】

年齢別にみると、60歳代・70歳以上では「今のままでよい」と回答した人の割合が3割以上と高く、「基本水量はなくすべき」と回答した人の割合が低くなっている。



## 【世帯構成別】

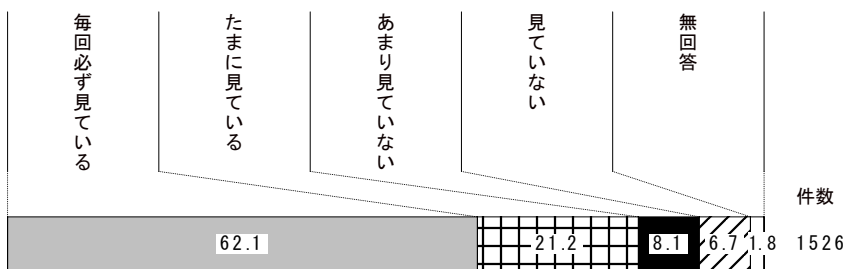
世帯構成別にみると、単身世帯では「今のままでよい」と回答した人の割合が3割以上（33.3%）と高く、「料金の値上げにつながらないのなら、どのような方法でも良い」と回答した人の割合が2割未満（17.6%）と低くなっている。それに対して、核家族世帯（親と子）、3世代世帯（親と子と孫）では「料金の値上げにつながらないのなら、どのような方法でも良い」と回答した人の割合が3割程度と高くなっている。



## 9 使用水量・料金等のお知らせの認知度

問9 あなたは、水道メーター検針の際の「使用水量・料金等のお知らせ」をご覧になっていますか。

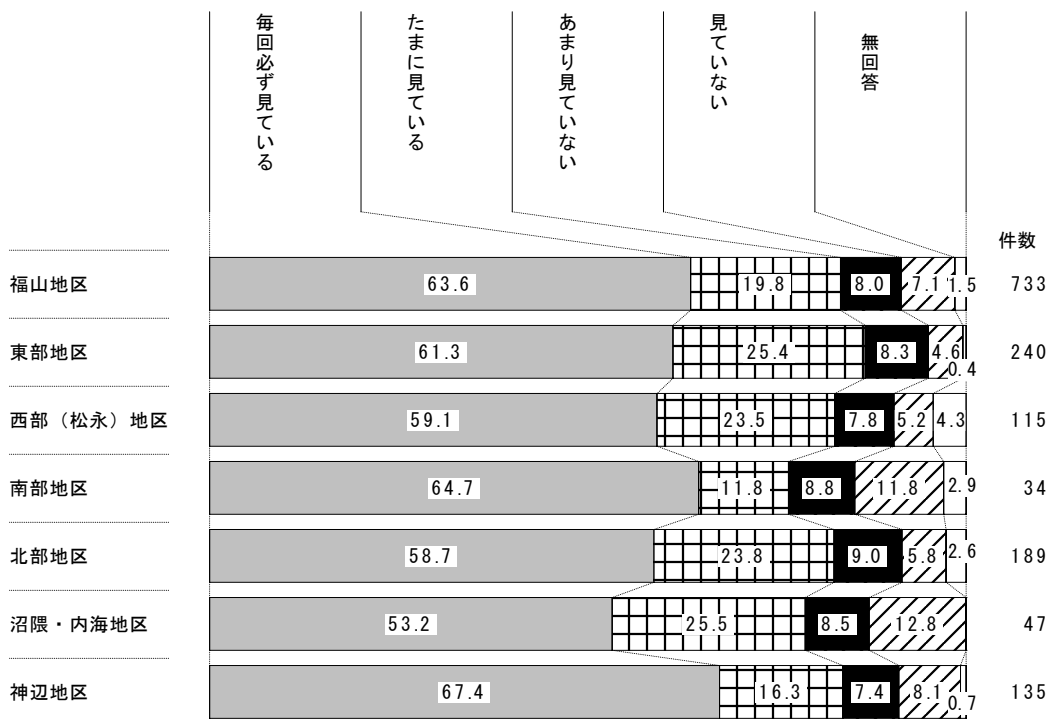
### 【全体】



水道メーター検針の際の「使用水量・料金等のお知らせ」について、「毎回必ず見ている」と回答した人の割合が6割以上（62.1%）と高くなっている。次いで「たまに見ている」（21.2%）、「あまり見していない」（8.1%）、「見ていない」（6.7%）となっている。

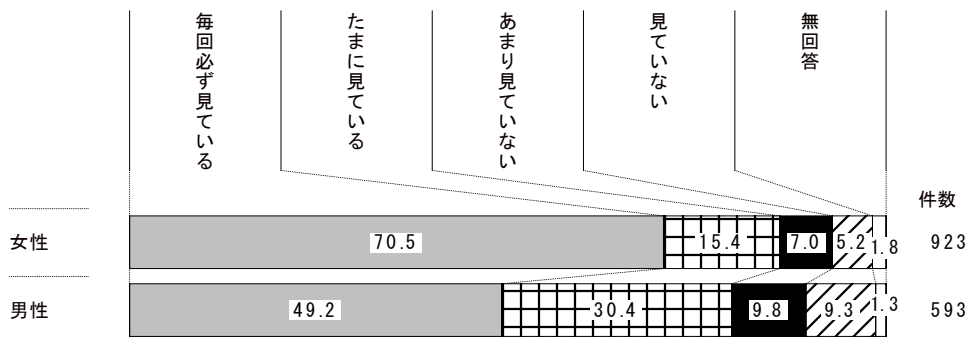
## 【居住地区別】

居住地区別にみると、「毎回必ず見ている」と回答した人の割合は神辺地区では7割程度（67.4%）と高く、沼隈・内海地区では5割程度（53.2%）と低くなっている。



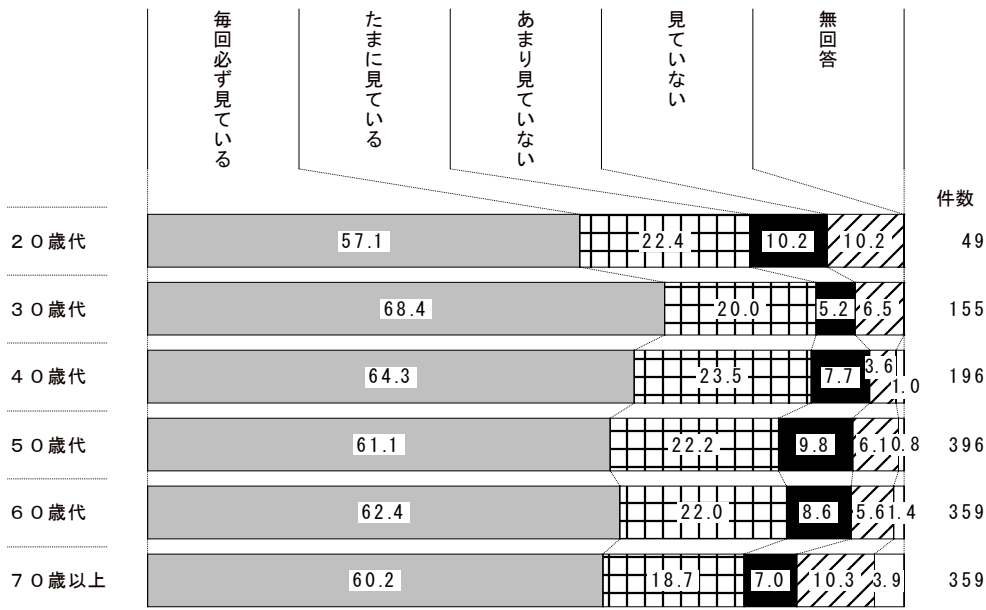
## 【性別】

性別にみると、「毎回必ず見ている」と回答した人の割合は、女性が7割以上（70.5%）、男性が5割程度（49.2%）と、女性の回答の割合が高くなっている。



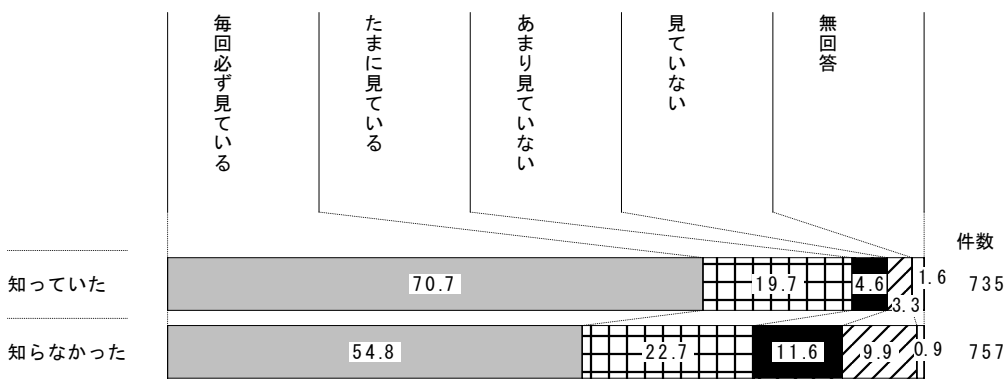
## 【年齢別】

年齢別にみると、「毎回必ず見ている」または「たまに見ている」と回答した人の割合が、各年齢とも8割～9割程度となっている。また、「毎回必ず見ている」と回答した人の割合は、30歳代では7割程度（68.4%）と最も高くなっている。



## 【基本水量の認知度別】

基本水量の認知度別にみると、知っていたと回答した人では「毎回必ず見ている」と回答した人の割合が7割以上（70.7%）と高くなっているのに対し、知らなかったと回答した人では「毎回見ている」と回答した人の割合は5割程度（54.8%）と低くなっている。

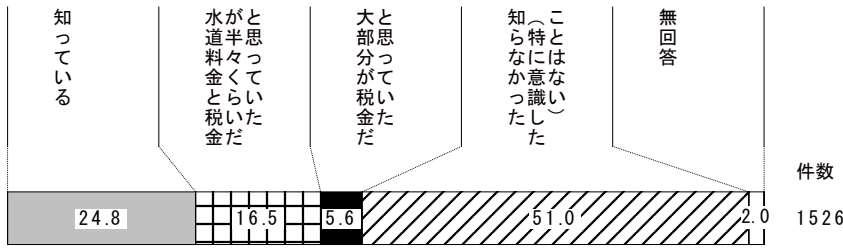




## 10 水道事業が独立採算制であることの認知度

問10 あなたは、水道事業のほとんどの経費が水道料金でまかなわれていること（独立採算制）を知っていましたか。

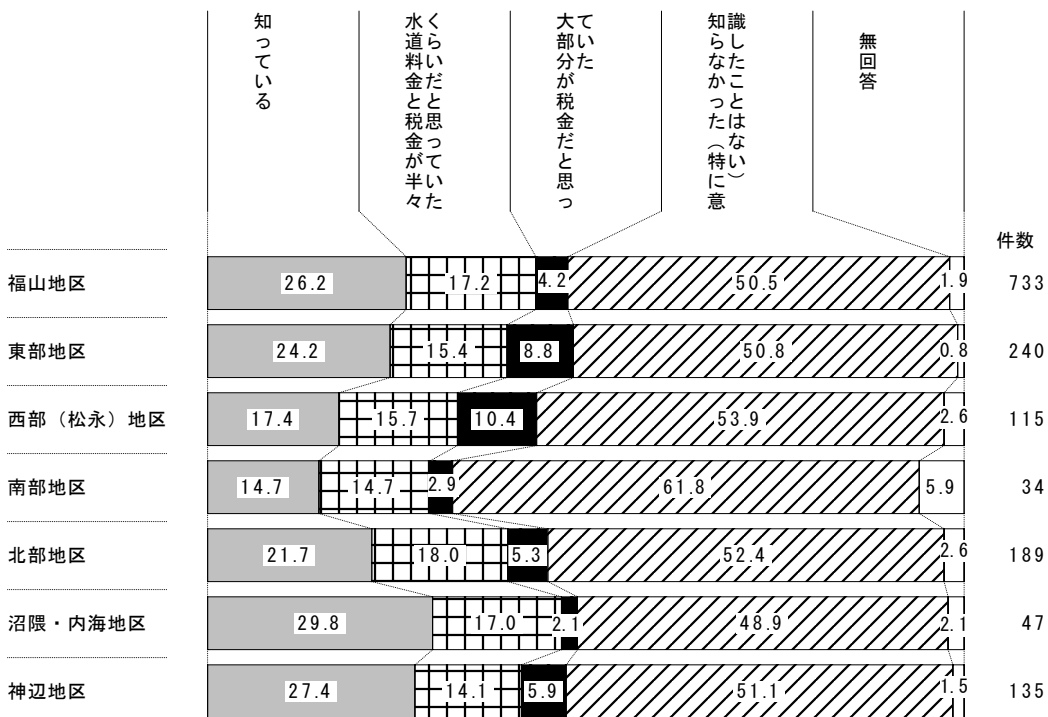
### 【全体】



水道事業のほとんどの経費が水道料金でまかなわれていることについて、「知っている」と回答した人の割合が2割程度（24.8%）となっているのに対し、「知らなかった（特に意識したことはない）」と回答した人の割合が5割程度（51.0%）と高くなっている。

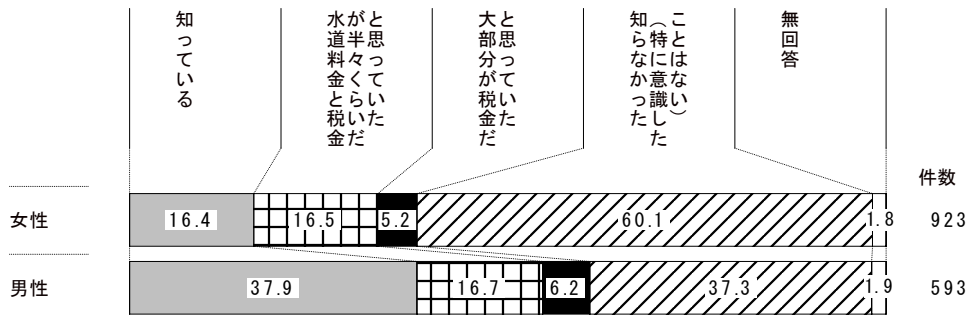
### 【居住地区別】

居住地区別にみると、西部（松永）地区、南部地区では「知っている」と回答した人の割合が2割未満と低くなっている。また、東部地区、西部地区では「大部分が税金だ」と回答した人の割合が他の地区に比べて高くなっている。



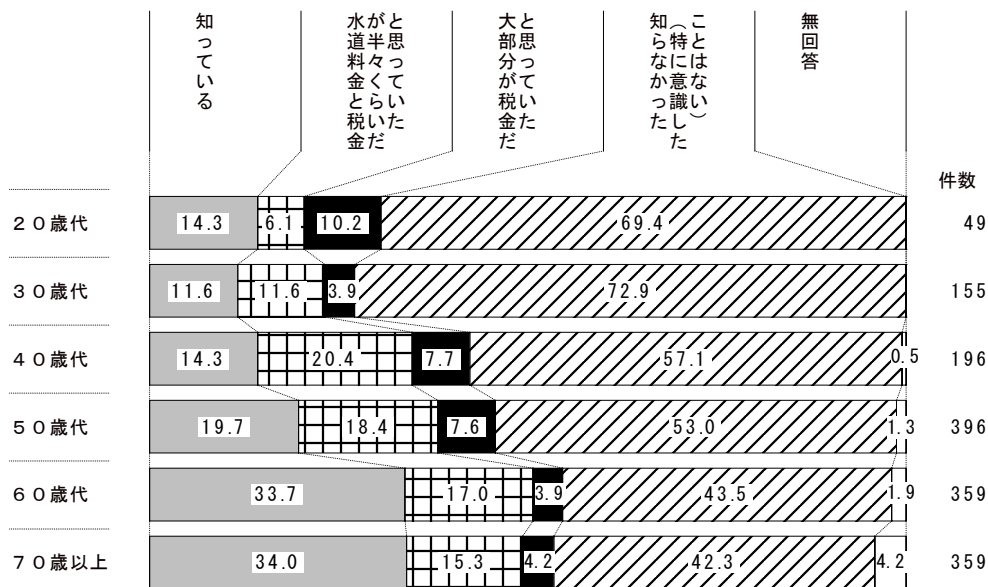
## 【性別】

性別にみると、「知っている」と回答した人の割合は、女性が2割程度（16.4%）、男性が4割程度（37.9%）と男性の回答の割合が高くなっている。また、「知らなかった（特に意識したことはない）」と回答した人の割合は、女性が6割程度（60.1%）と高くなっている。



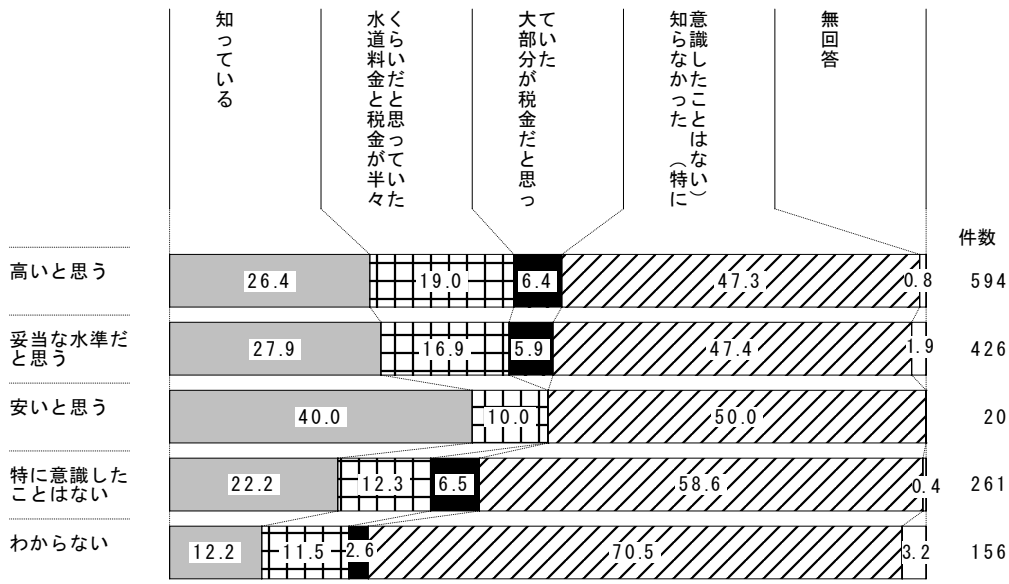
## 【年齢別】

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて「知っている」と回答した人の割合が高く、「知らなかった（特に意識したことはない）」と回答した人の割合が低くなる傾向にある。



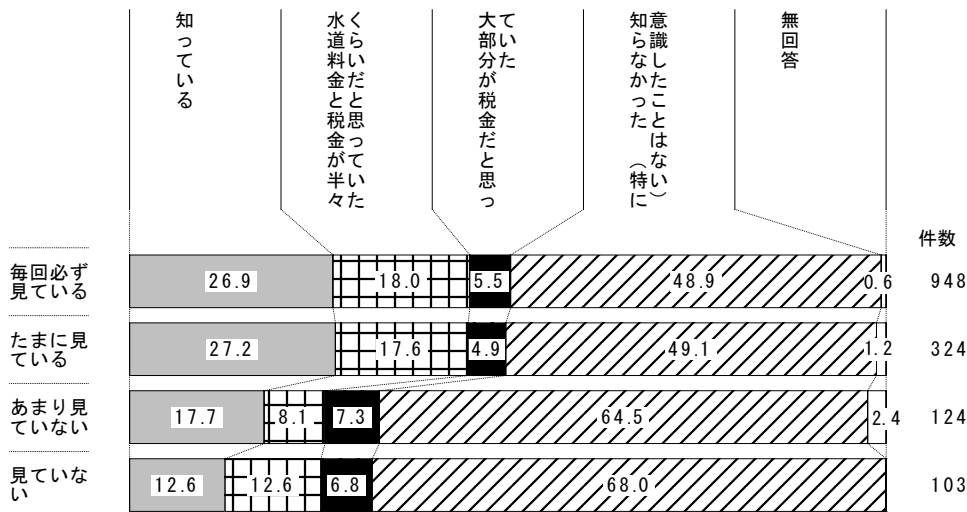
### 【水道料金の支払いについての認識別】

水道料金の支払いについての認識別にみると、「安いと思う」と回答した人では「知っている」と回答した人の割合は4割と高くなっている。「特に意識したことはない」、「わからない」と回答した人では「知らなかった（特に意識したことはない）」と回答した人の割合が高くなっている。



### 【使用水量・料金等のお知らせの認知度別】

使用水量・料金等のお知らせの認知度別にみると、「毎回必ず見ている」、「たまに見ている」と回答した人では、「知っている」と回答した人の割合は3割程度で、「知らなかった（特に意識したことはない）」と回答した人の割合は5割程度となっている。

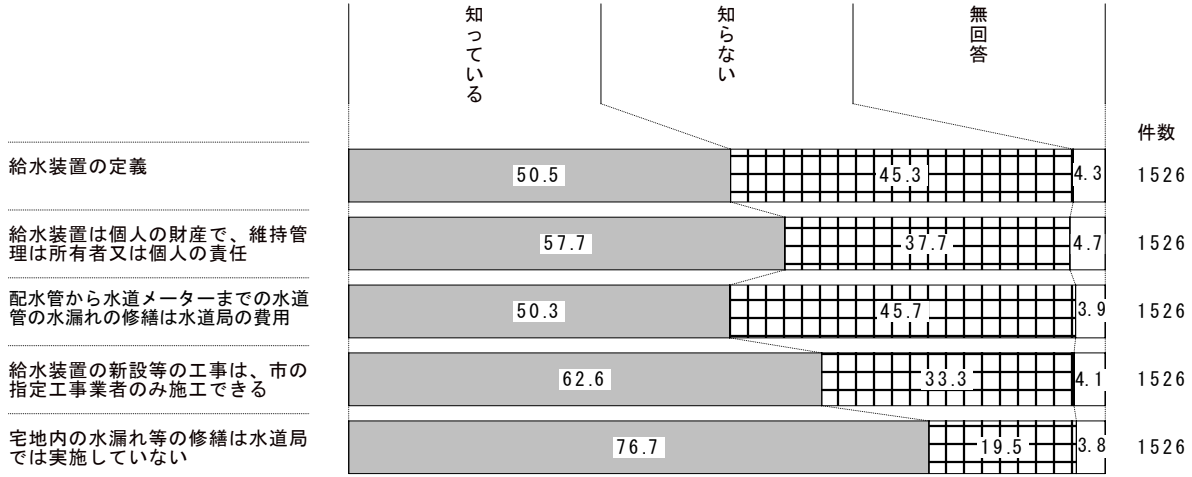


給水装置等についておたずねします。

11-1 給水装置等

問11 あなたは、給水装置の維持管理に関する次のことを知っていましたか。

【全体】

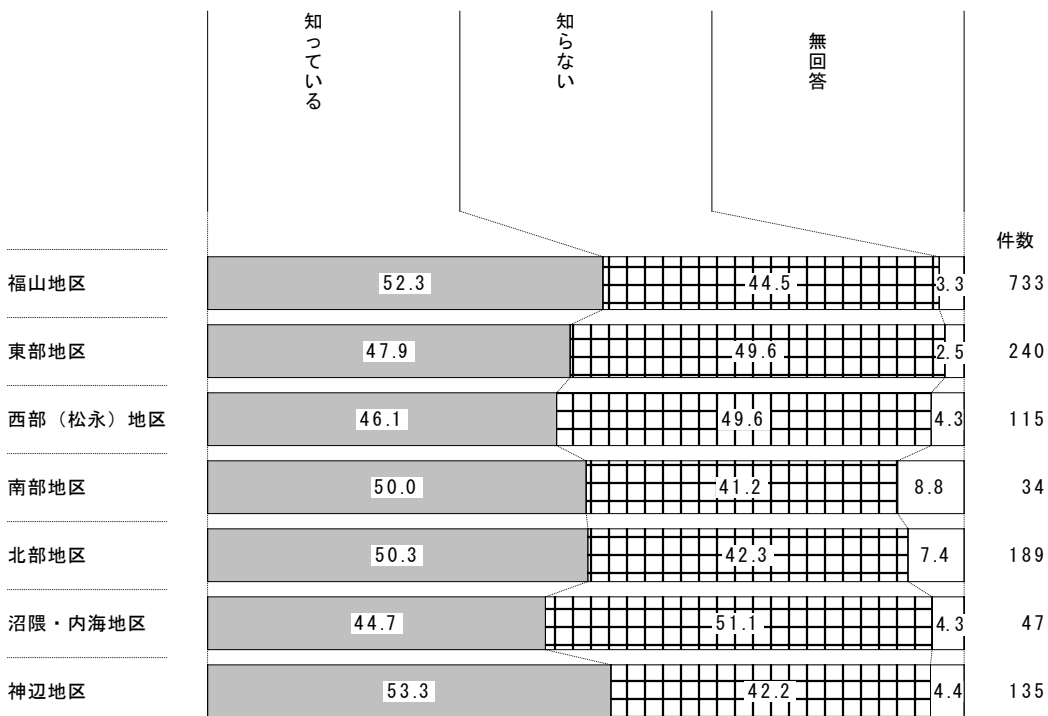


給水装置の維持管理に関することで、「知っている」と回答した人の割合は「宅地内の水漏れ等の修繕は水道局で実施していない」が76.7%と最も高く、次いで「給水装置の新設等の工事は市の指定工事業者のみ施工できる」(62.6%)、「給水装置は個人の財産で、維持管理は所有者又は個人の責任」(57.7%)となっている。

11-2 給水装置の定義

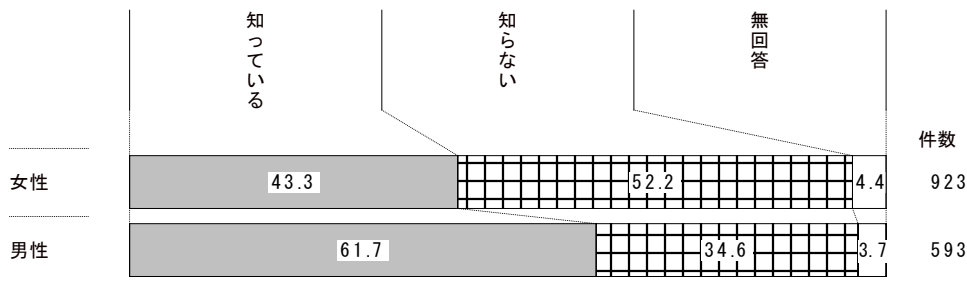
【居住地区別】

給水装置の定義について居住地区別にみると、南部地区、神辺地区では「知っている」と回答した人の割合が「知らない」と回答した人の割合を1割程度上回っている。



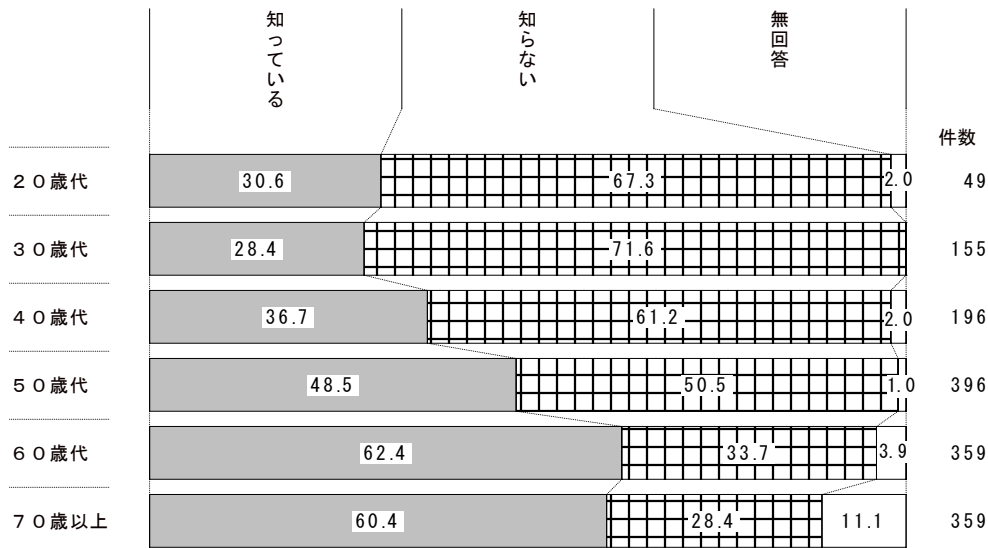
## 【性別】

給水装置の定義について性別にみると、「知っている」と回答した人の割合は、女性が4割程度（43.3%）、男性が6割程度（61.7%）と男性の回答の割合が高くなっている。



## 【年齢別】

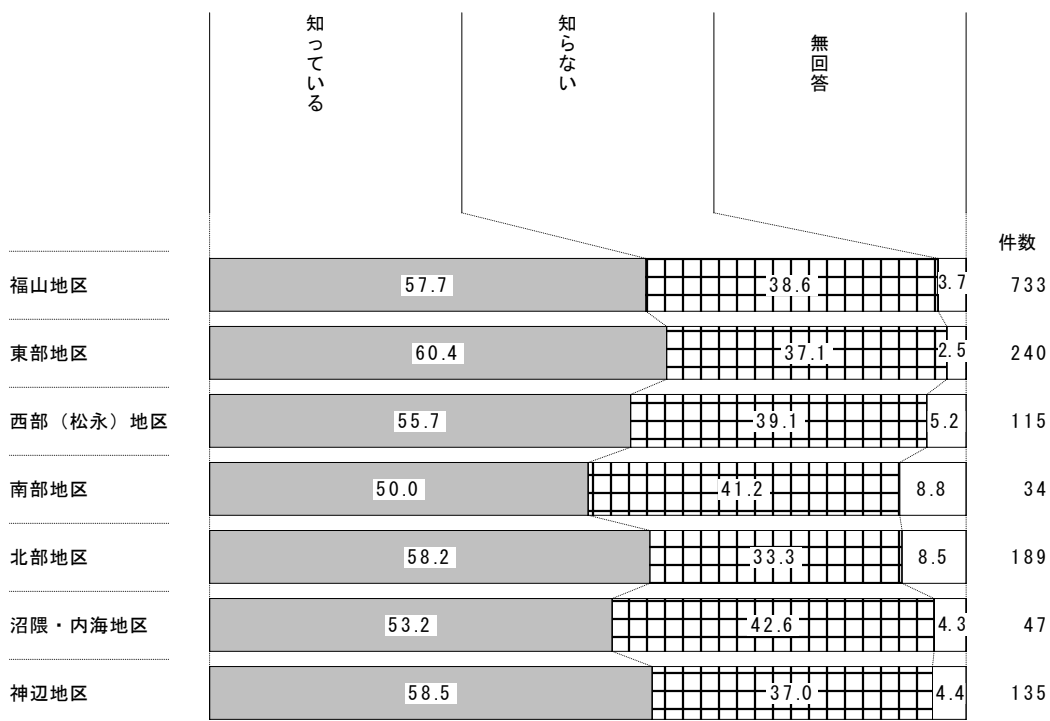
給水装置の定義について年齢別にみると、60歳代・70歳以上では「知っている」と回答した人の割合は6割以上と他の年齢層に比べ高くなっている。



### 1 1 - 3 給水装置が個人の財産であること

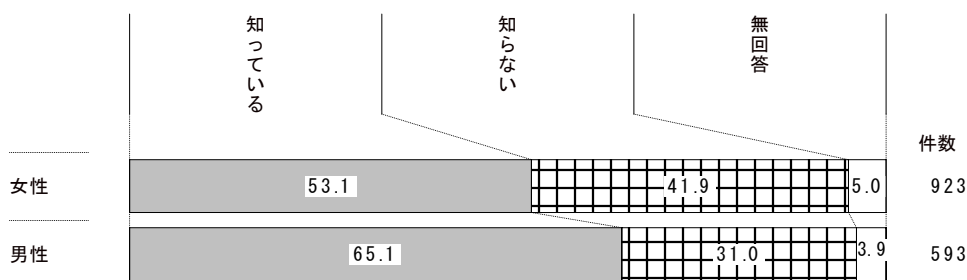
#### 【居住地区別】

給水装置が個人の財産であることについて居住地区別にみると、すべての地区において「知っている」と回答した人の割合が「知らない」と回答した人の割合を上回っている。



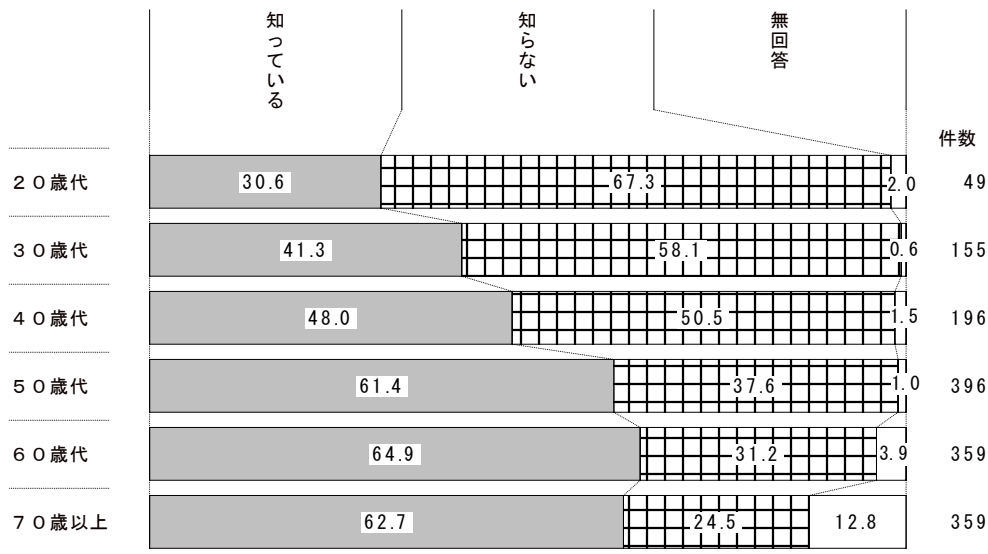
#### 【性別】

給水装置が個人の財産であることについて性別にみると、「知っている」と回答した人の割合は、女性が5割程度（53.1%）、男性が6割程度（65.1%）と男性の回答の割合が高くなっている。



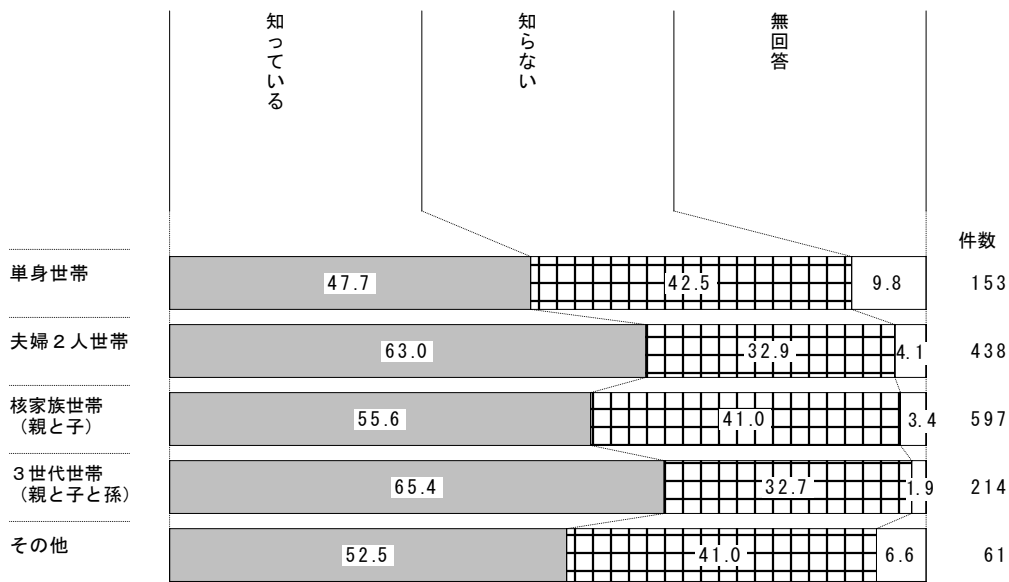
## 【年齢別】

給水装置が個人の財産であることについて年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて「知っている」と回答した人の割合が高くなる傾向にある。



## 【世帯構成別】

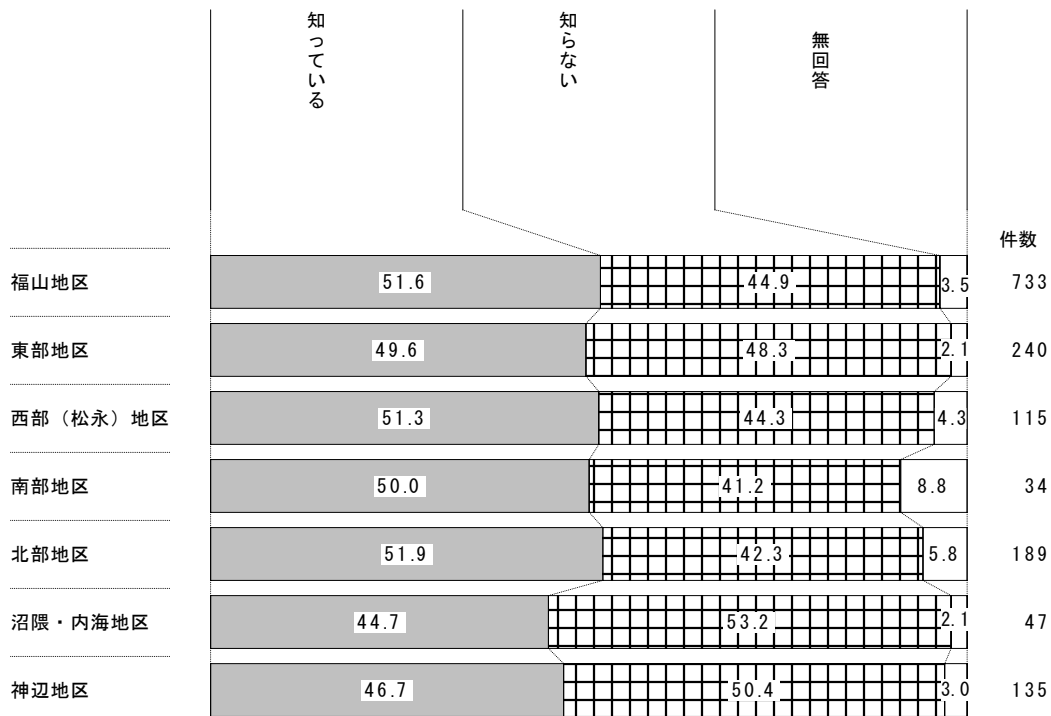
給水装置が個人の財産であることについて世帯構成別にみると、夫婦2人世帯、3世代世帯（親と子と孫）では「知っている」と回答した人の割合が6割以上と高くなっている。



## 1 1 - 4 水道管の水漏れの修繕

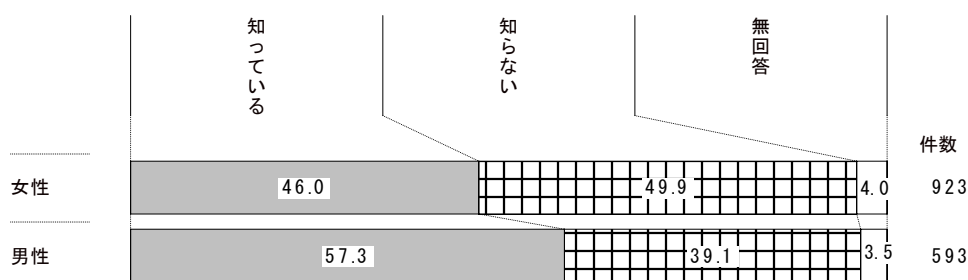
### 【居住地区別】

配水管から水道メーターまでの水道管の水漏れの修繕は水道局の費用で実施していることについて、居住地区別にみると、あまり違いはみられない。



### 【性別】

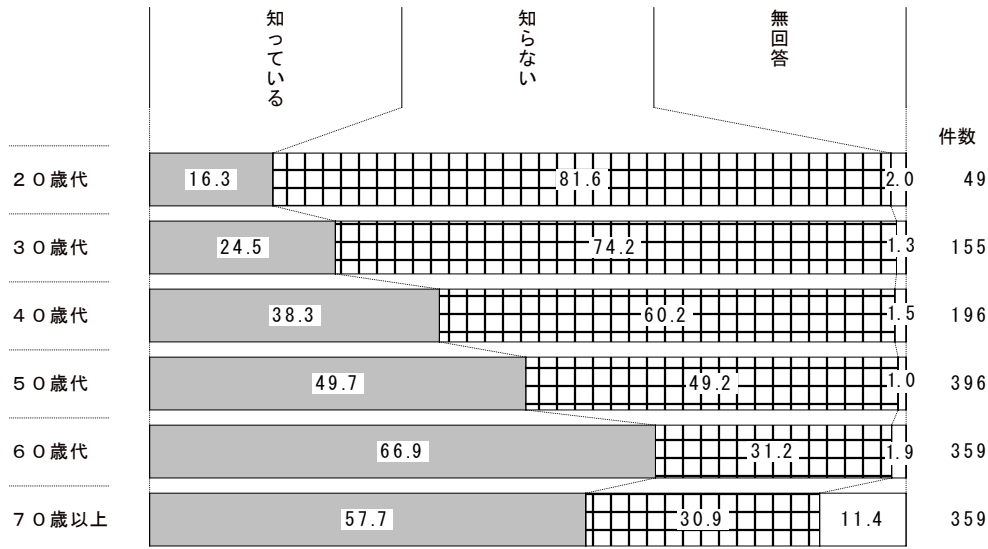
配水管から水道メーターまでの水道管の水漏れの修繕は水道局の費用で実施していることについて、性別にみると、「知っている」と回答した人の割合は女性が5割程度（46.0%）、男性が6割程度（57.3%）と男性の回答の割合が高くなっている。





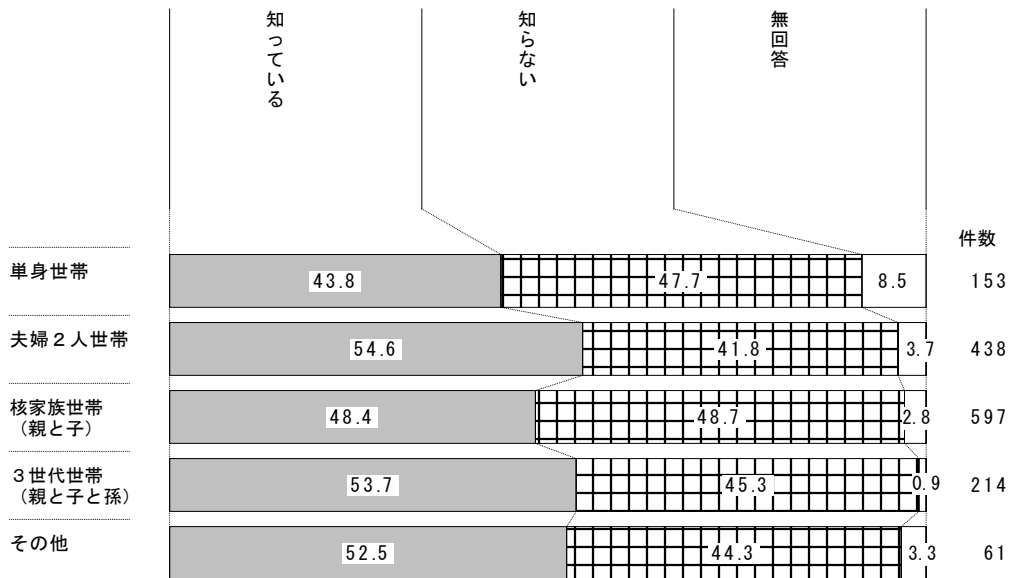
## 【年齢別】

配水管から水道メーターまでの水道管の水漏れの修繕は水道局の費用で実施していることについて、年齢別にみると、70歳以上を除いて年齢が高くなるにつれて「知っている」と回答した人の割合が高くなる傾向にある。



## 【世帯構成別】

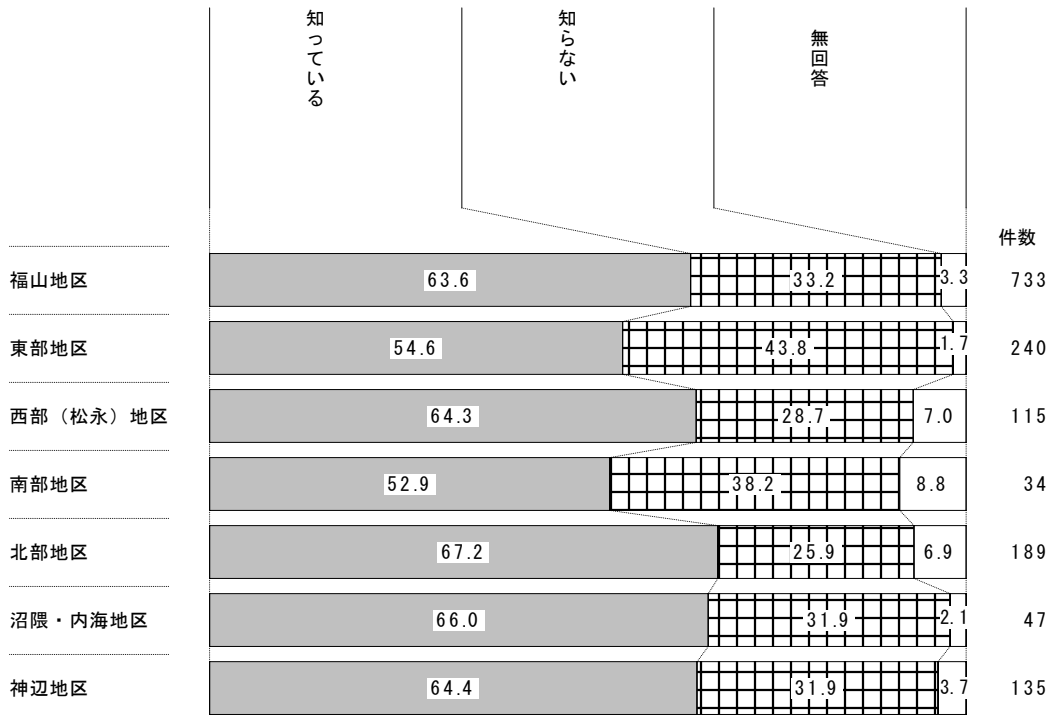
配水管から水道メーターまでの水道管の水漏れの修繕は水道局の費用で実施していることについて、世帯構成別にみると、単身世帯、核家族世帯（親と子）では「知らない」と回答した人の割合が「知っている」と回答した人の割合を上回っている。



## 11-5 給水装置の新設、改造などの工事

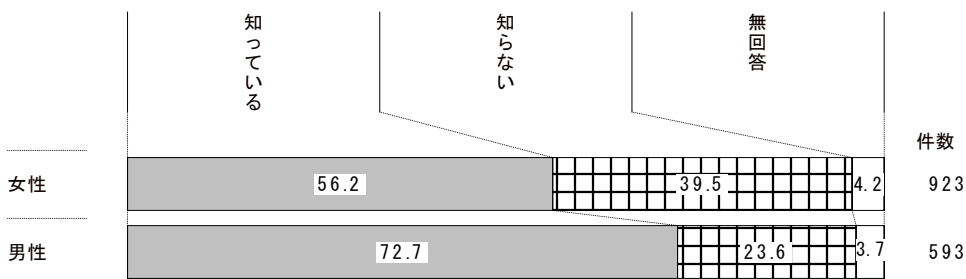
### 【居住地区別】

給水装置の新設、改造などの工事は市の指定工事業者でなければ施工できない（簡易な修繕は除く）ことについて、居住地区別にみると、「知っている」と回答した人の割合は福山地区、西部（松永）地区、北部地区、沼隈・内海地区、神辺地区では6割以上と高く、東部地区、南部地区では5割程度と低くなっている。



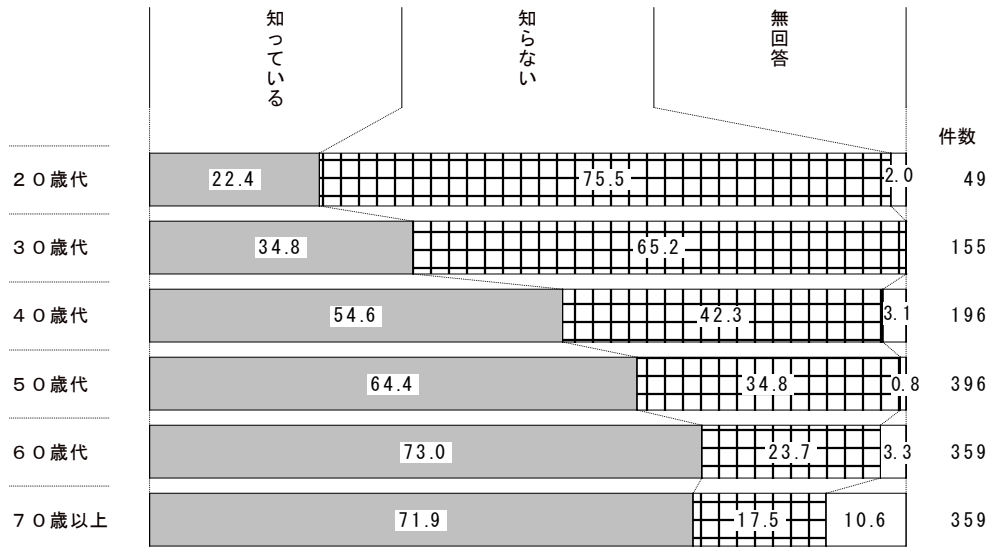
### 【性別】

給水装置の新設、改造などの工事は市の指定工事業者でなければ施工できない（簡易な修繕は除く）ことについて、性別にみると、「知っている」と回答した人の割合は、女性が6割程度（56.2%）、男性が7割程度（72.7%）と男性の回答の割合が高くなっている。



## 【年齢別】

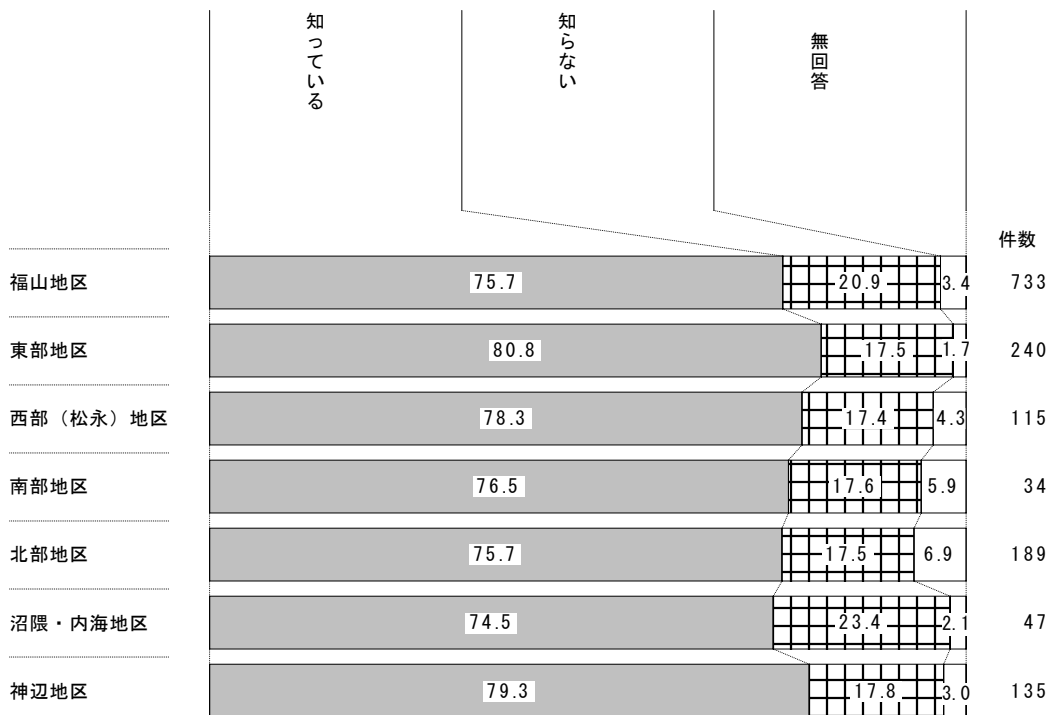
給水装置の新設、改造などの工事は市の指定工事業者でなければ施工できない（簡易な修繕は除く）ことについて、年齢別にみると、70歳以上を除いて年齢が高くなるにつれて「知っている」と回答した人の割合が高くなる傾向にある。



## 11-6 宅地内、トイレ、温水器などの水漏れ

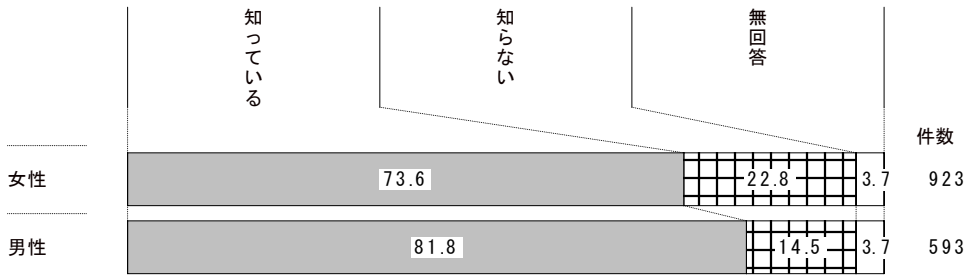
### 【居住地区別】

宅地内の水漏れ、トイレや温水器などの水漏れの修繕は水道局では実施していないことについて、居住地区別にみると、あまり違いは見られない。



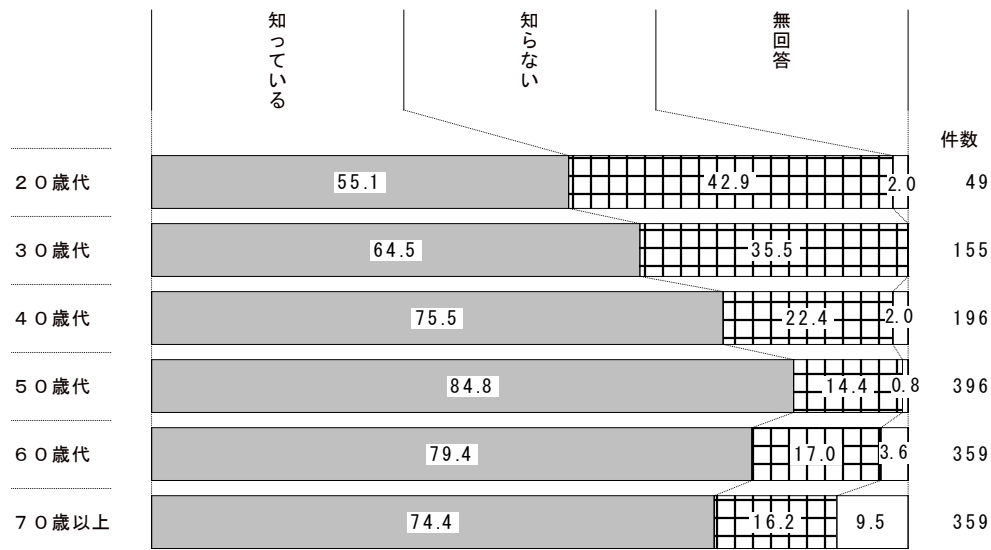
## 【性別】

宅地内の水漏れ、トイレや温水器などの水漏れの修繕は水道局では実施していないことについて、性別にみると、「知っている」と回答した人の割合は女性が7割程度（73.6%）、男性が8割程度（81.8%）と男性の回答の割合が高くなっている。



## 【年齢別】

宅地内の水漏れ、トイレや温水器などの水漏れの修繕は水道局では実施していないことについて、年齢別にみると、20～50歳代については、年齢が高くなるにつれて「知っている」と回答した人の割合が高く、50～70歳以上については、年齢が高くなるにつれて「知っている」と回答した人の割合が低くなっている。

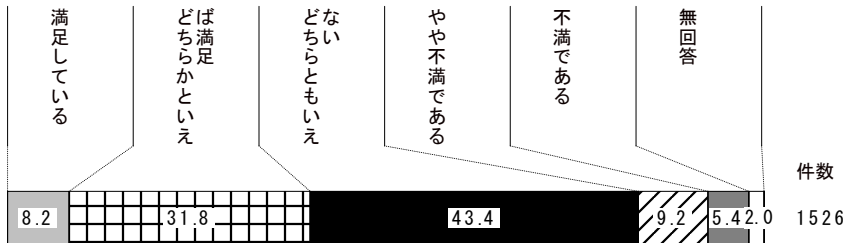


水道局が行っている事業・サービスなどについておたずねします。

## 1 2 福山市の水道事業全体に対する満足度

問 1 2 あなたは水道水の水質や安定した給水、水道料金など福山市の水道事業全体についてどの程度満足されていますか。もっとも近いものを選んでください。

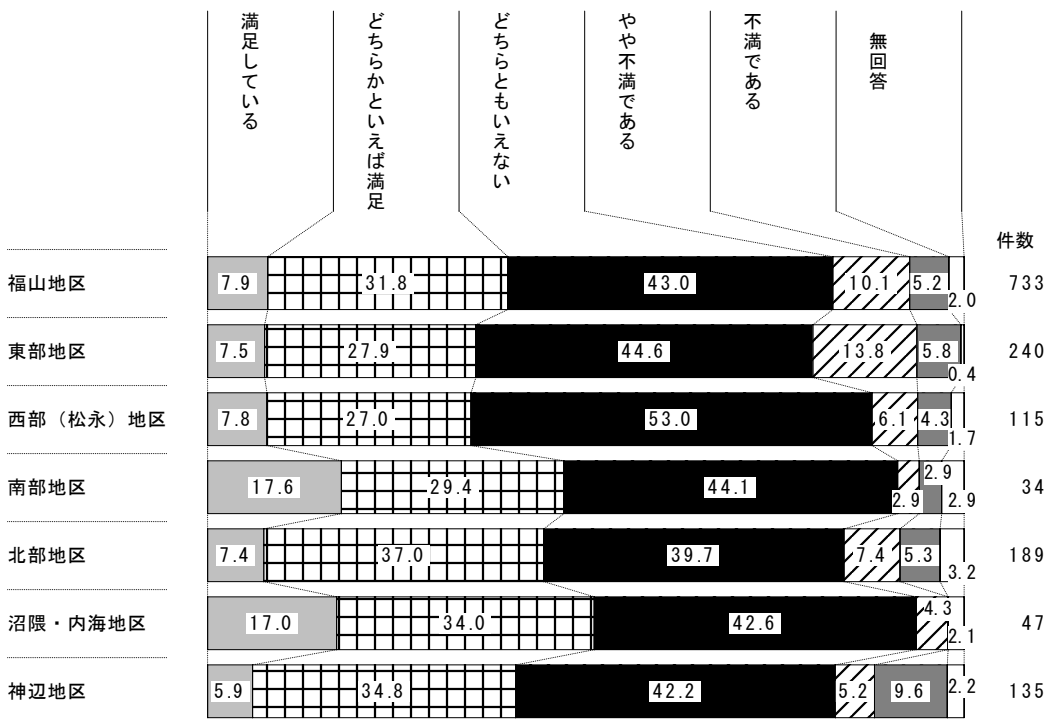
### 【全体】



福山市の水道事業全体に対する満足度について、「満足している」または「どちらかといえば満足」と回答した人の割合は4割（40.0%）となっている。また、「不満である」または「やや不満である」と回答した人の割合は1割程度（14.6%）となっている。

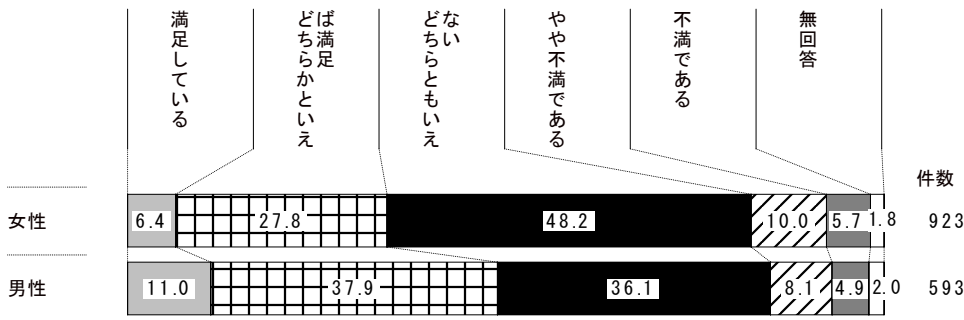
### 【居住地区別】

居住地区別にみると、「満足している」と回答した人の割合は南部地区、沼隈・内海地区では2割弱と高くなっている。一方で、「不満である」と回答した人は、他の地区に比べ神辺地区の割合が高くなっている。



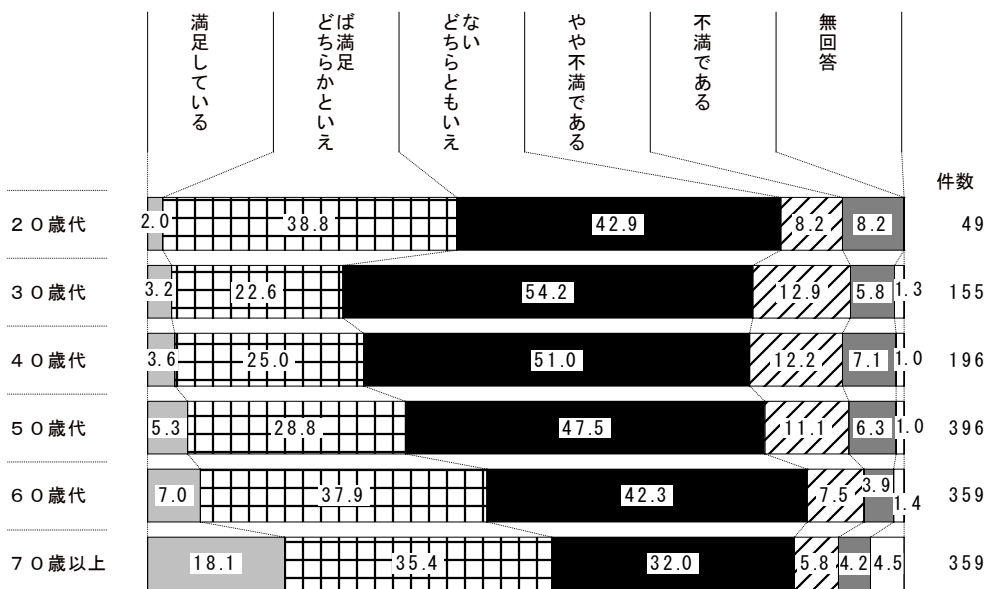
## 【性別】

性別にみると、「満足している」または「どちらかといえば満足」と回答した人の割合は、女性が3割程度（34.2%）、男性が5割程度（48.9%）と男性の回答の割合が高くなっている。



## 【年齢別】

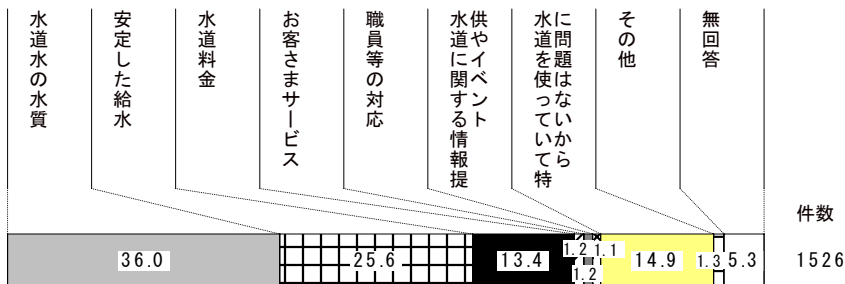
年齢別にみると、20歳代を除いて年齢が高くなるにつれて「満足している」または「どちらかといえば満足」と回答した人の割合が高くなる傾向にある。



### 1.3 福山市の水道事業全体に対する満足度を判断する際、重要視した項目

問1.3 問1.2の水道事業全体に対する満足度の回答を判断されるにあたって、あなたが最も重要視した項目は次のうちどれですか。

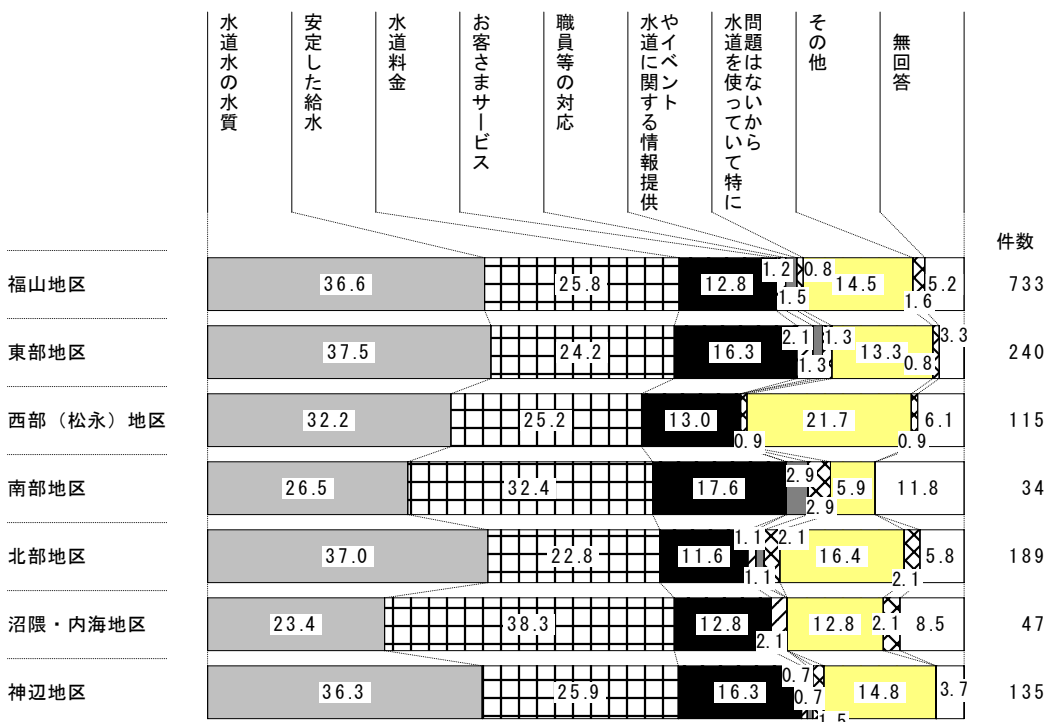
#### 【全体】



福山市の水道事業全体について最も重要視した項目について、「水道水の水質」と回答した人の割合が4割程度（36.0%）と最も高くなっている。次いで「安定した給水」（25.6%）、「水道を使っているから問題はないから」（14.9%）、「水道料金」（13.4%）となっている。

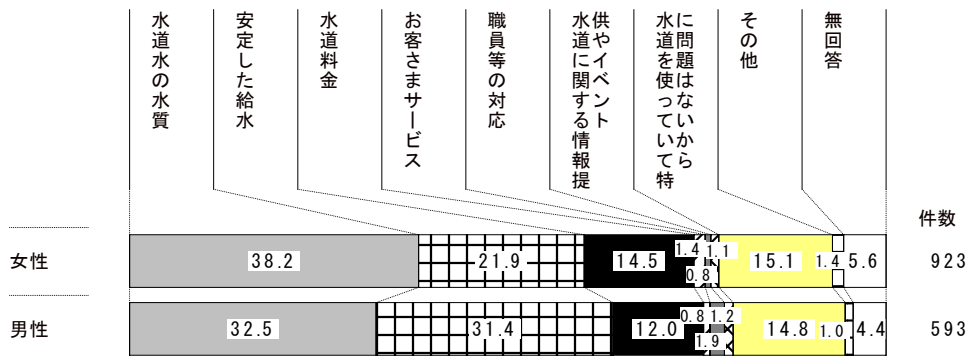
#### 【居住地区別】

居住地区別にみると、南部地区、沼隈・内海地区では「安定した給水」と回答した人の割合が高く、他の地区では「水道水の水質」と回答した人の割合が高くなっている。



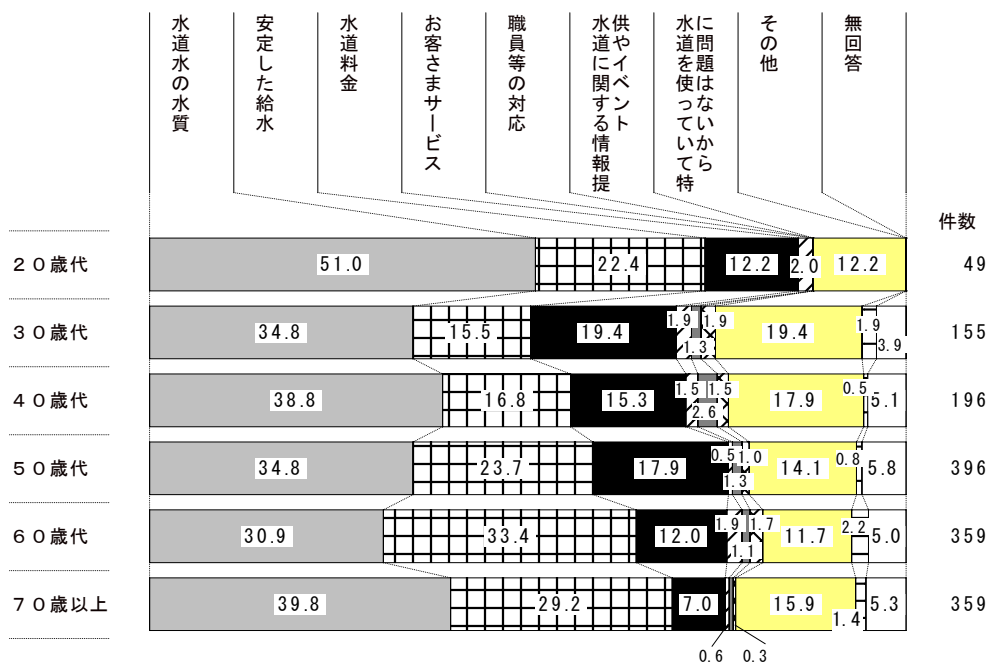
## 【性別】

性別にみると、「水道水の水質」と回答した人の割合は女性が4割程度（38.2%）、男性が3割程度（32.5%）と女性の回答した人の割合が高くなっている。逆に、「安定した給水」と回答した人の割合は女性が2割程度（21.9%）、男性が3割程度（31.4%）と男性の回答の割合が高くなっている。



## 【年齢別】

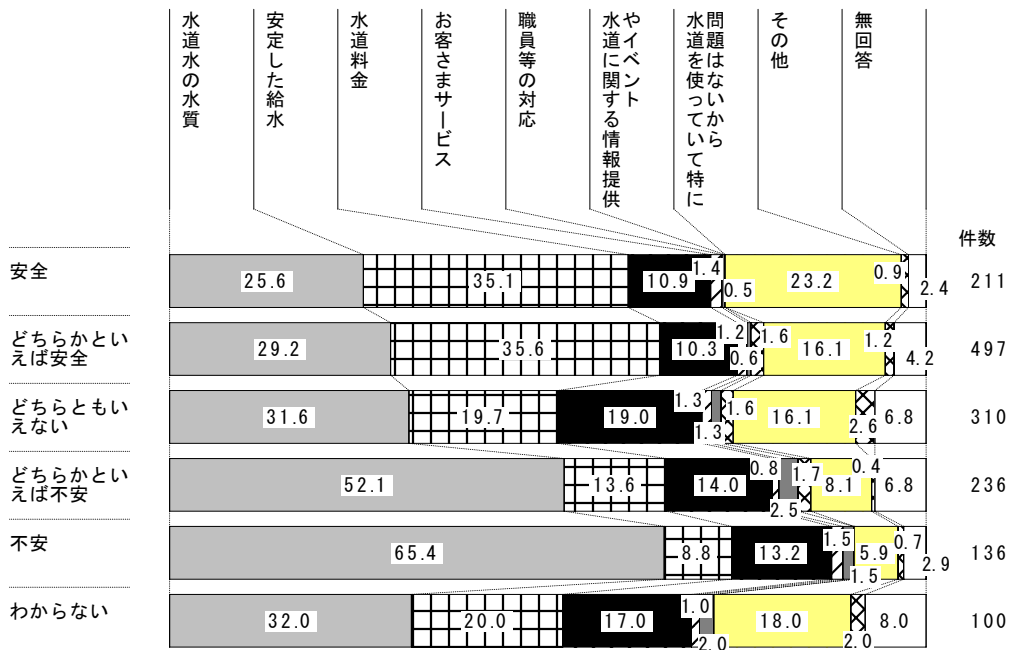
年齢別にみると、20歳代では、「水道水の水質」と回答した人の割合が5割程度（51.0%）、60歳代では「安定した給水」と回答した人の割合が3割程度（33.4%）と高くなっている。





## 【水道水の安全性に対する回答別】

水道水の安全性の印象に対する回答別にみると、水道水への安全性について不安と思うにつれて「水道水の水質」と回答した人の割合が高く、「安定した給水」「水道を使っていて特に問題はないから」と回答した人の割合が低くなる傾向にある。



## 【その他の意見】

選択肢8「その他」を選択した市民は20人おり、11件の意見をいただきました。代表的な意見は次のとおりとなっています。

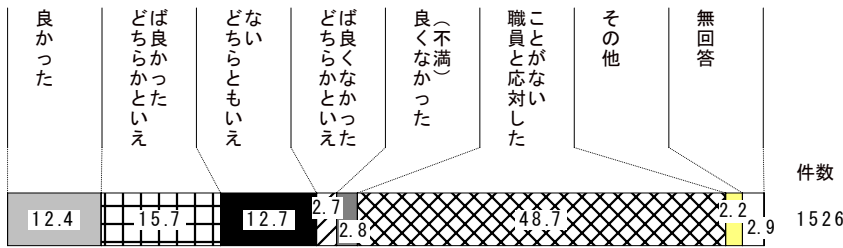
### 代表的な意見

- 安定した給水への努力には満足できるが、料金についてはさらなる改善努力を望む。
- 以前は、水道料金は家計で問題でなかったのに今は気になる。電気料金と同じくらい。
- 考えた事がなかった。
- 県道より高いところに住んでいるので、少し出が悪い時間がある。
- 水道のことは説明を聞いたことがないのでわからない。
- 年末になると道路工事をよくされていますが、あれは水道の配管工事と聞きましたが予算が余っているからですか？それとも配管が悪く、依頼されてのことですか？いつも疑問に思っています。

## 1.4 水道局の職員の対応についての印象

問1.4 水道局の職員の電話や窓口等での対応について、実際にあなたがお感じになっている印象(満足の程度)をお聞かせください。

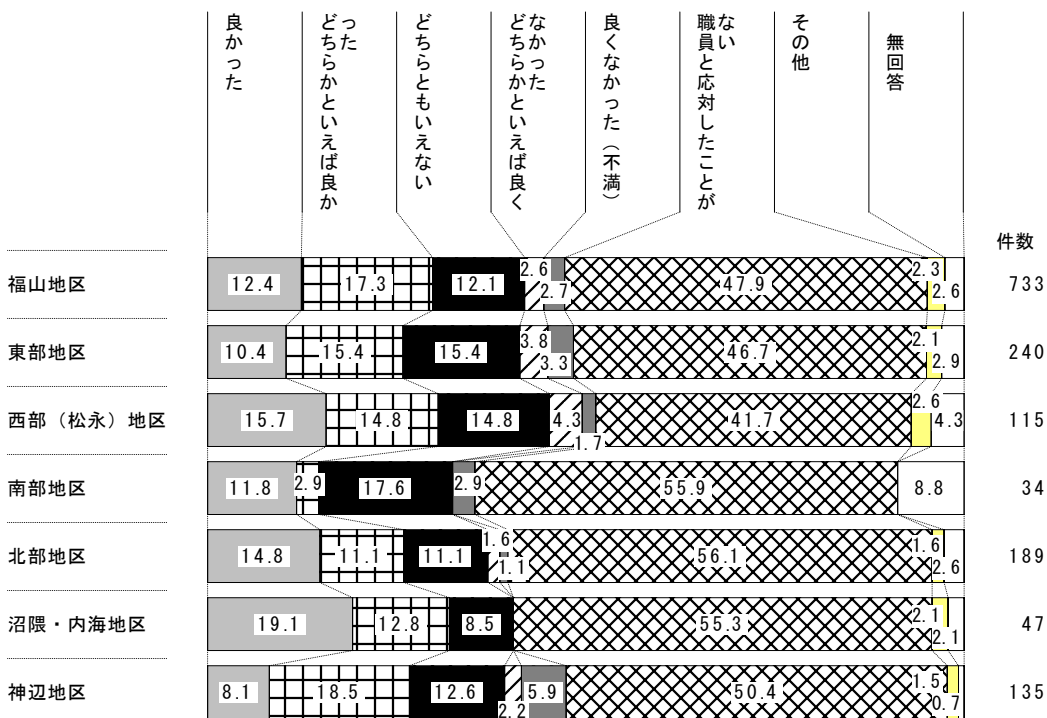
### 【全体】



水道局の職員の対応についての印象について、「良かった」または「どちらかといえば良かった」と回答した人の割合は3割程度（28.1%）となっている。また、「職員と対応したことがない」と回答した人の割合は5割程度（48.7%）となっている。

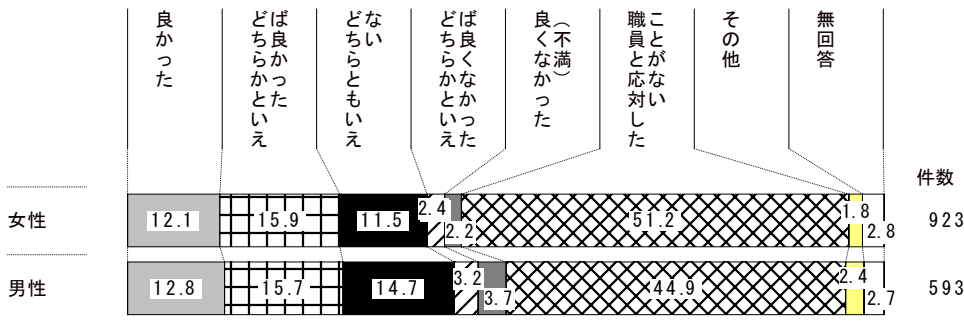
### 【居住地区別】

居住地区別にみると、西部（松永）地区、沼隈・内海地区では「良かった」または「どちらかといえば良かった」と回答した人の割合が3割以上となっている。



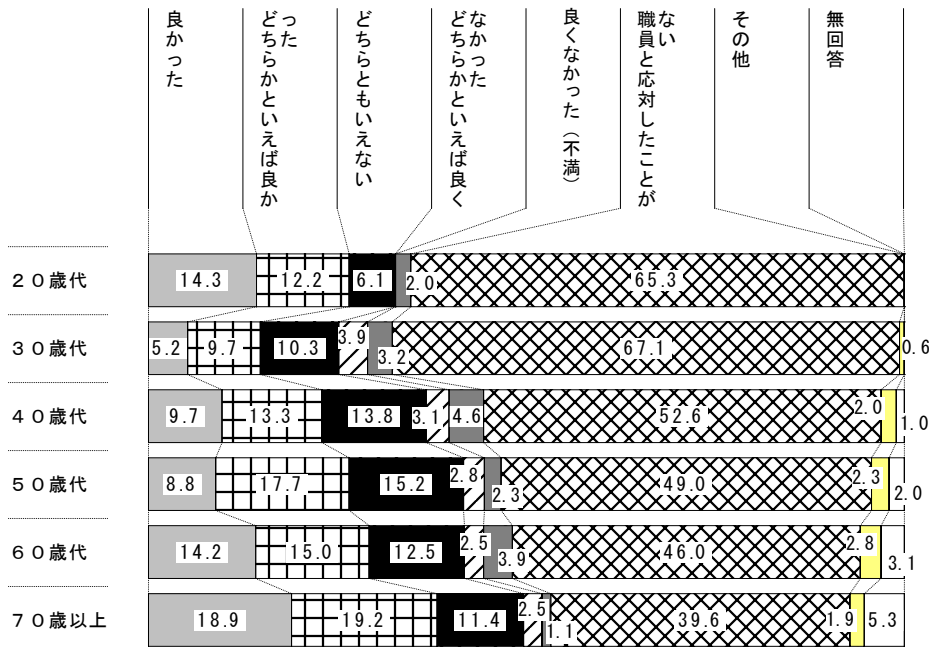
## 【性別】

性別にみると、あまり違いはみられない。



## 【年齢別】

年齢別にみると、20歳代を除いて年齢が高くなるにつれて「良かった」または「どちらかといえば良かった」と回答した人の割合が高く、「職員と対応したことがない」と回答した人の割合が低くなる傾向にある。



## 【その他の意見】

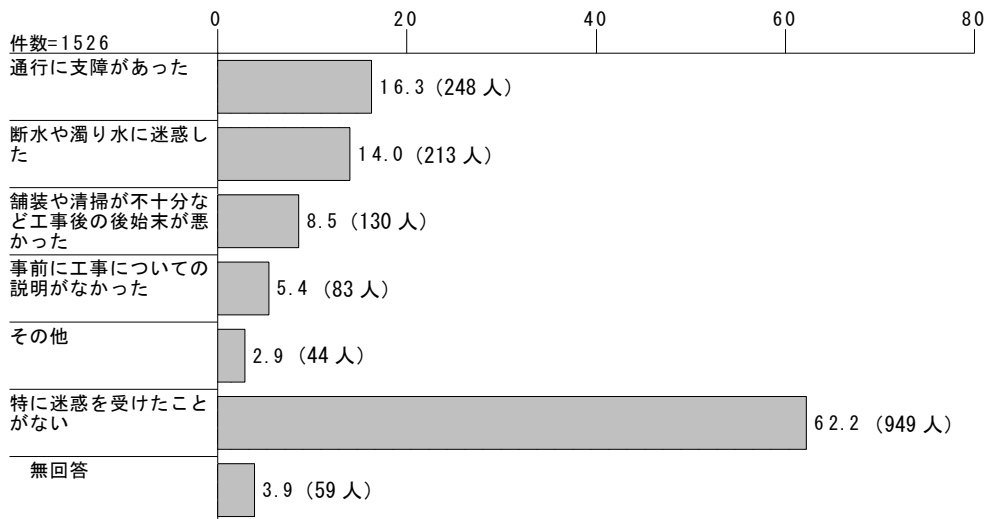
選択肢7「その他」を選択した市民は33人おり、15件の意見をいただきました。代表的な意見は次のとおりとなっています。

- お役所仕事だからあんなものだと思っているので、特にない。
- 水道メーター検針の際、蓋を閉めるとき、うるさい。ていねいに閉めてほしい。
- その人によるのではないかと。偉い人に責任がある。水道メーター検針の女性の態度が悪い。
- 対応する人による。
- 近くで工事をしたとき、初めに汚れた水の知らせがほしい。
- 電話して対応が悪い事があった。
- 何回もまわされ、その都度1から説明させられた。
- 役所はどこも同じや。

## 15 工事で迷惑を受けたこと

問15 あなたは、水道局が行う工事に関して迷惑を受けたことがありますか。

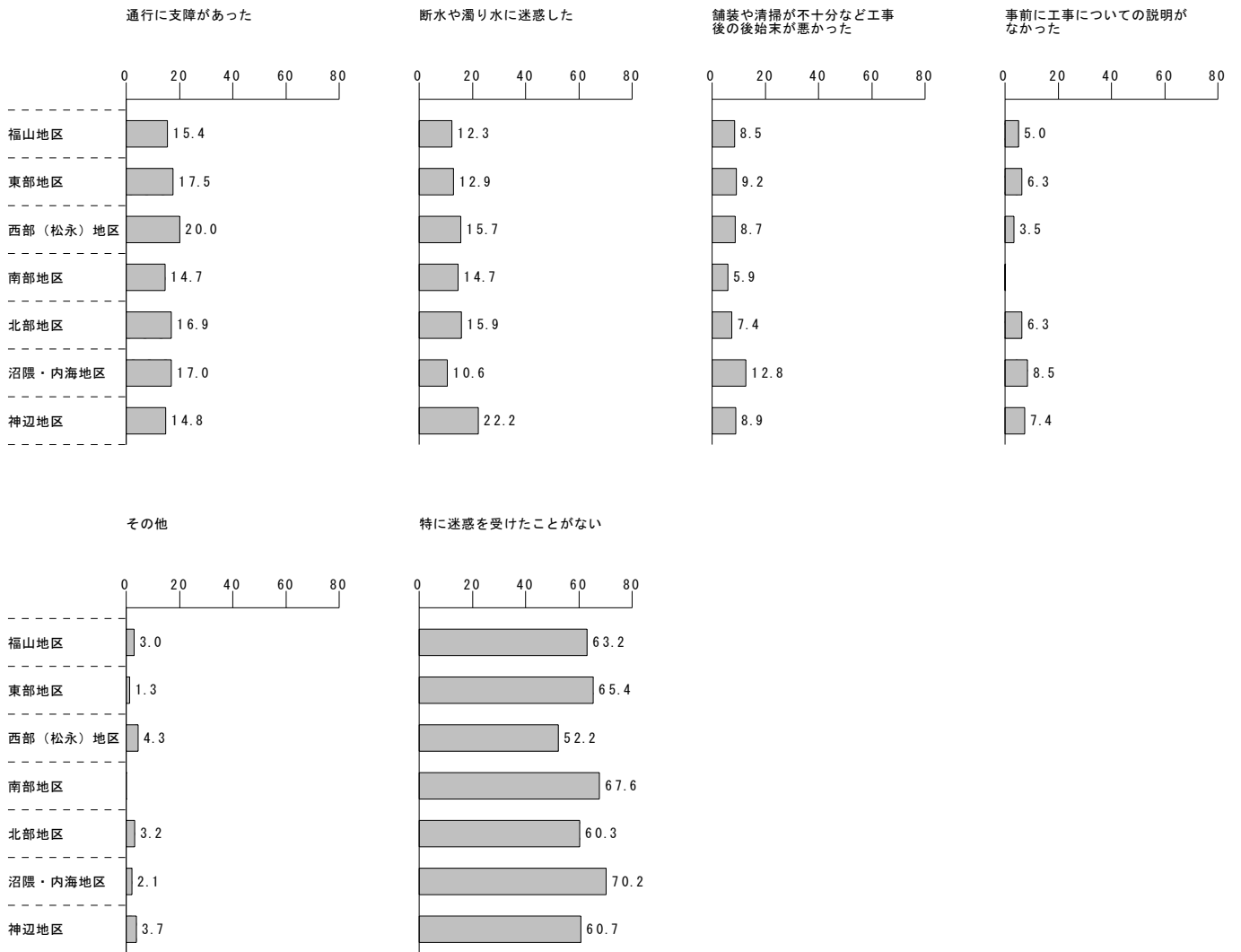
### 【全体】



水道局が行う工事に関して迷惑を受けたことについて、「特に迷惑を受けたことがない」と回答した人の割合が6割以上（62.2%）となっている。工事に関して受けた迷惑については、「通行に支障があった」（16.3%）、「断水や濁り水に迷惑した」（14.0%）となっている。

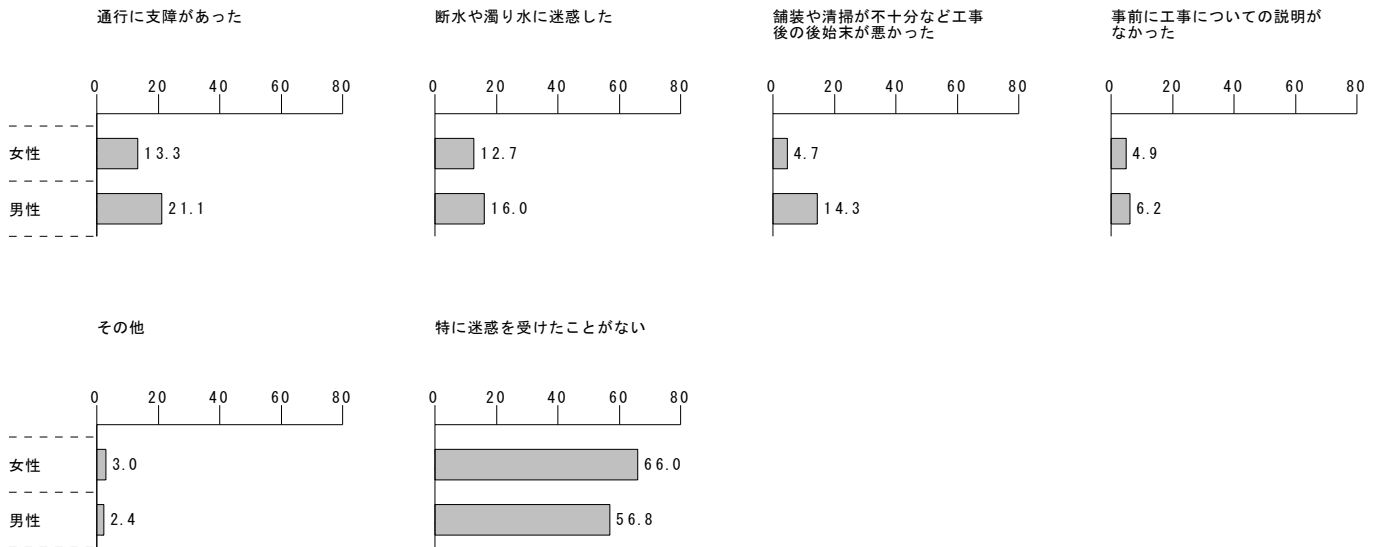
## 【居住地区別】

居住地区別にみると、神辺地区では「断水や濁り水に迷惑した」と回答した人の割合が2割以上（22.2%）と高くなっている。また、西部（松永）地区では「通行に支障があった」と回答した人の割合が他の地区と比べて高くなっている。



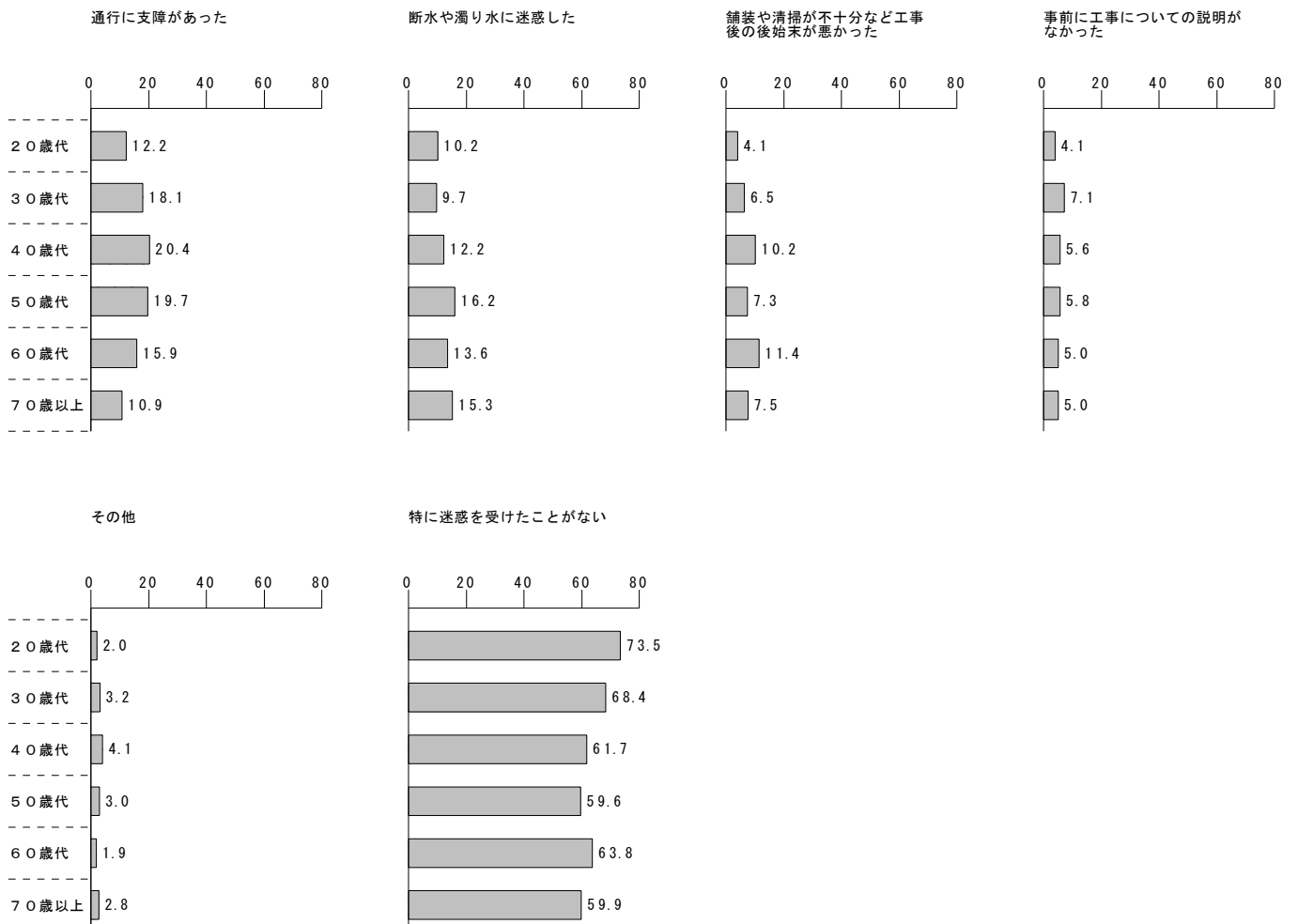
## 【性別】

性別にみると、水道局が行う工事に関して、男性の方が「迷惑を受けた」と回答している人の割合が高くなっている。



## 【年齢別】

年齢別にみると、30歳代以上の方が何らかの「迷惑を受けた」と回答した人の割合が高くなっている。



## 【その他の意見】

選択肢5「その他」を選択した市民は44人おり、31件の意見をいただきました。意見内容のまとめと代表的な意見は次のとおりとなっています。

	意見内容のまとめ	件数
	工事によって影響を受けた。	6
	職員や業者などの態度・対応が悪い。	5
	標識などの設置が不十分。	3
	工事期間が長い。	2
	工事中の騒音や振動、粉塵など迷惑を受けた。	2
	下水道の工事で迷惑した。	2
	業者が漏水の修理になかなか来てくれない。	1
	工事の施工が不十分。	1
	その他	9

### 代表的な意見

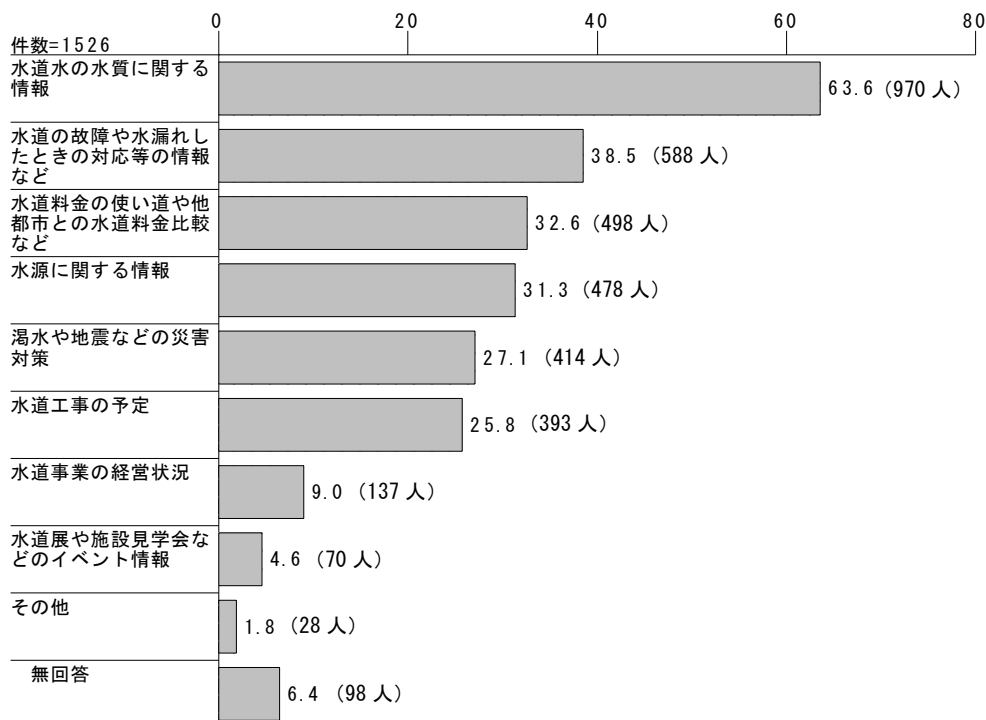
- 大きな音がして騒がしかった。
- きれいだった道路が醜くなった。
- 工事が長く現在でも困っています。通行止めのため（下水？上水？）
- 工事数日後、水漏れが起こっていた。
- 工事によって、家の車庫基礎等に支障をきたしたことがある。
- 工事の標識を考えて置いてもらいたいときがある。場所の問題。
- 水道工事の人が、飲んだ空き缶を放置していた。
- 長引かず、すばやく完了してほしい。（土日も行っていてほしい）。
- 何年も前のことだが、メーターの取替えか点検かに見えた水道工事業者（委託）の人がぶっきらぼうで説明もほとんどなかった。教育してほしい。
- 迷惑だらけ。何度文句の電話をしたか。あなたら何回うちに謝りに来ましたか？

## 1 6 福山市の水道事業に関して知りたいこと

問 1 6 水道局では「広報ふくやま」や「水道局ホームページ」を通じて、水道に関するいろいろな情報をお知らせしていますが、あなたは福山市の水道事業に関してどのようなことを知りたいですか。次の中から選んでください。

### 【全体】

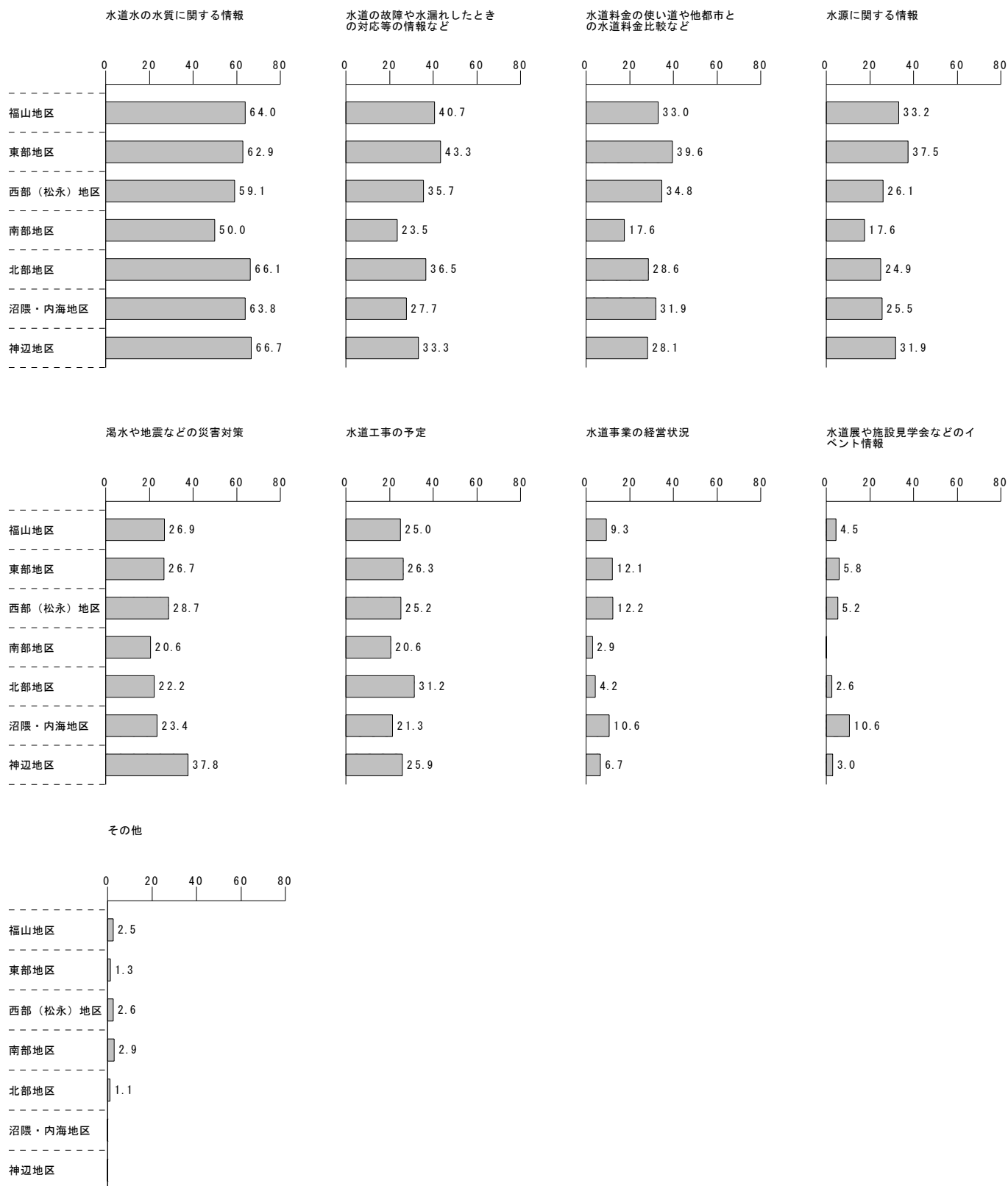
福山市の水道事業に関して知りたいことについて、「水道水の水質に関する情報」と回答した人の割合が6割以上（63.6%）と最も高くなっている。次いで、「水道の故障や水漏れしたときの対応等の情報など」（38.5%）、「水道料金の使い道や他都市との水道料金比較など」（32.6%）、「水源に関する情報」（31.3%）となっている。





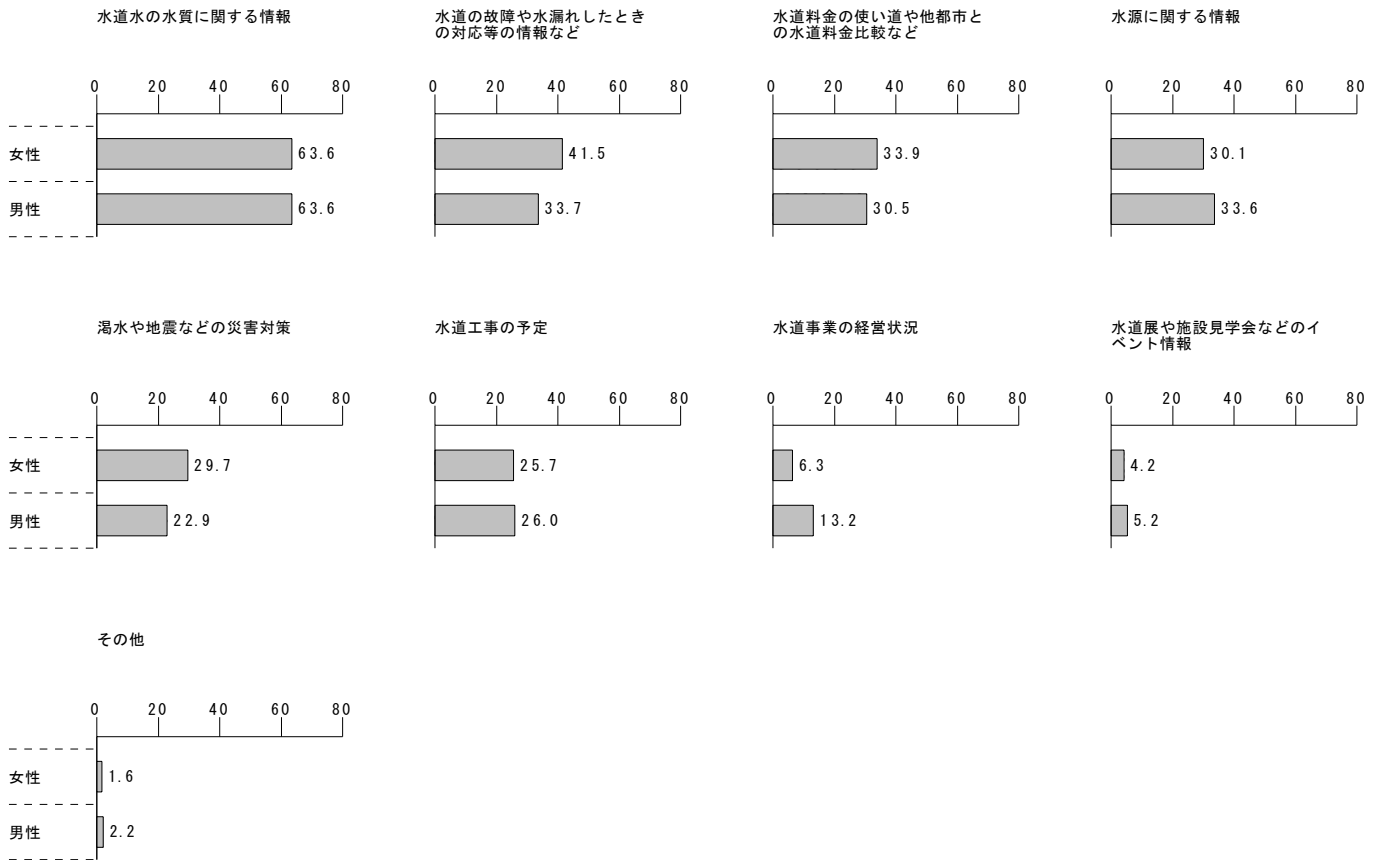
## 【居住地区別】

居住地区別にみると、「水道の故障や水漏れしたときの対応等の情報など」「水源に関する情報」については福山地区、東部地区、「湧水や地震などの災害対策」については神辺地区の回答の割合が高くなっている。



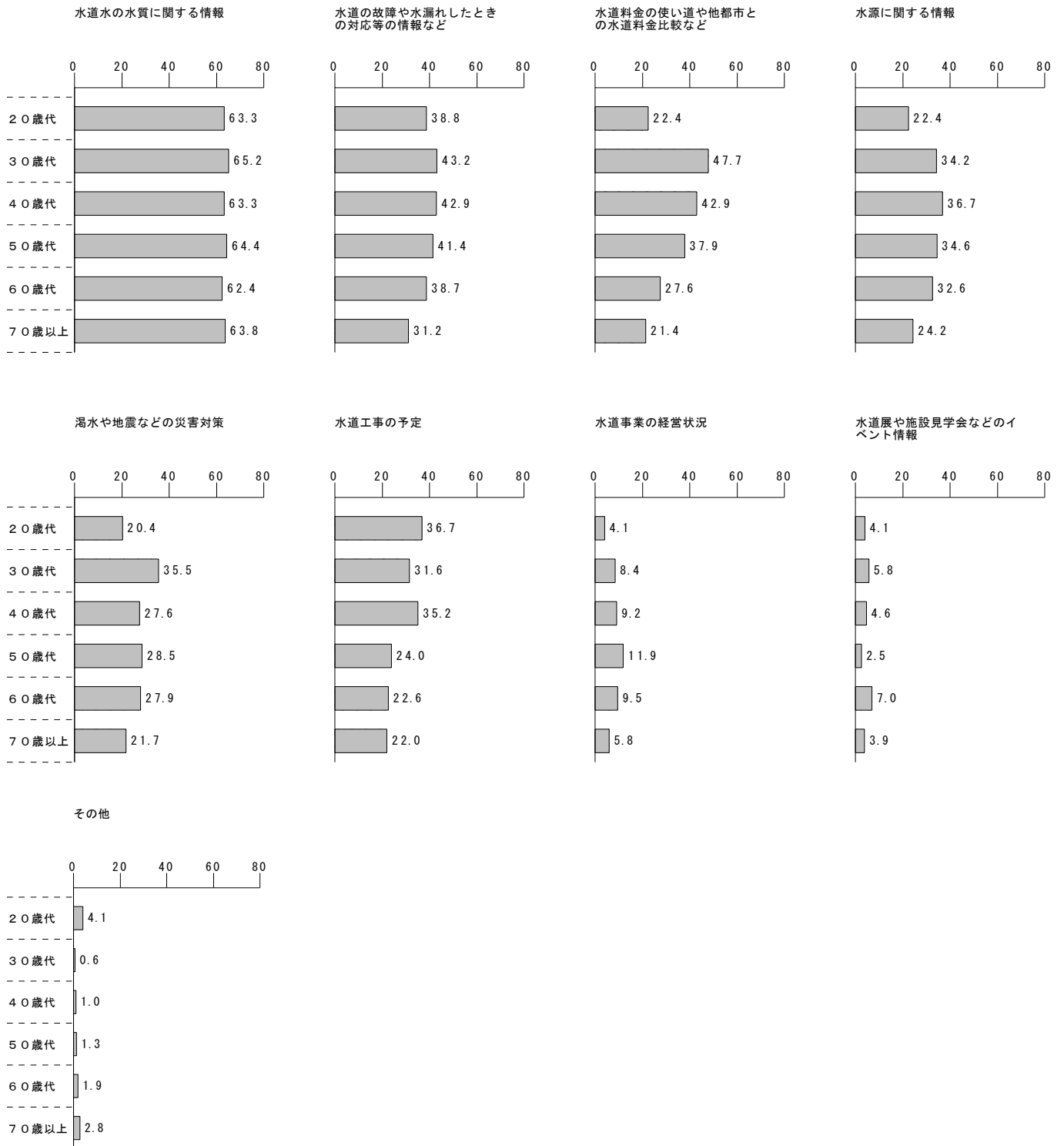
## 【性別】

性別にみると、女性では「水道の故障や水漏れしたときの対応等の情報など」「湧水や地震などの災害対策」、男性では「水道事業の経営状況」と回答した人の割合が高くなっている。



## 【年齢別】

年齢別にみると、20歳代～40歳代の「水道工事の予定」と30歳代～40歳代の「水道料金の使い道や他都市との水道料金比較など」と回答した人の割合が高くなっている。



## 【その他の意見】

選択肢9「その他」を選択した市民は28人おり、16件の意見をいただきました。代表的な意見は次のとおりとなっています。

### 代表的な意見

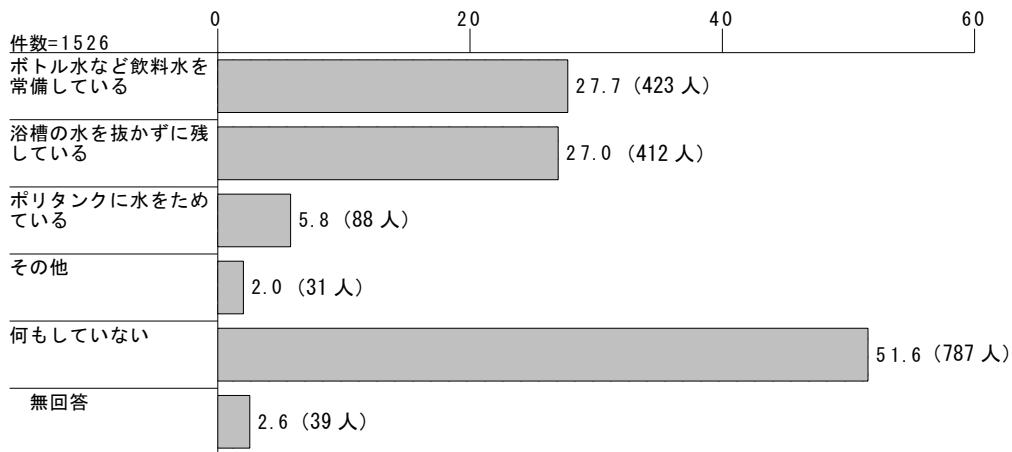
- 芦田川の堰を開けて自然な状態に戻すことを強く求めたい。水源としての適切さに疑問を感じるし。水に対する意識をゆがめている。
- 一度ダムや貯水場を見学させてほしい。
- 社員の教育、苦情に対する社員への通達方法。
- 浄水場で水質の安全が確認されても、パイプを通過してどう変質しているのかわからないので不安。
- 職員の勤務状態。
- 水道業者の選択をしっかりとってください。
- 少し悪いときなど、水道局に工事してもらいたい。指定工事業者はなかなか来ない。
- 漏水しておかしいと思ったら教えてほしい。

## 17 自然災害に備えた水の確保

問17 近年大規模な地震が多発しており、水道局でも震災対策等を進めていますが、あなたのご家庭では地震などの自然災害に備えて、水の確保について対策をしていますか。

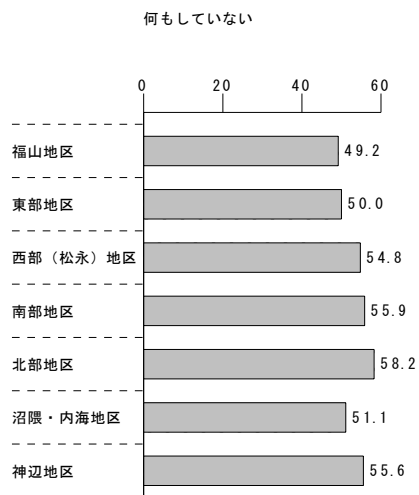
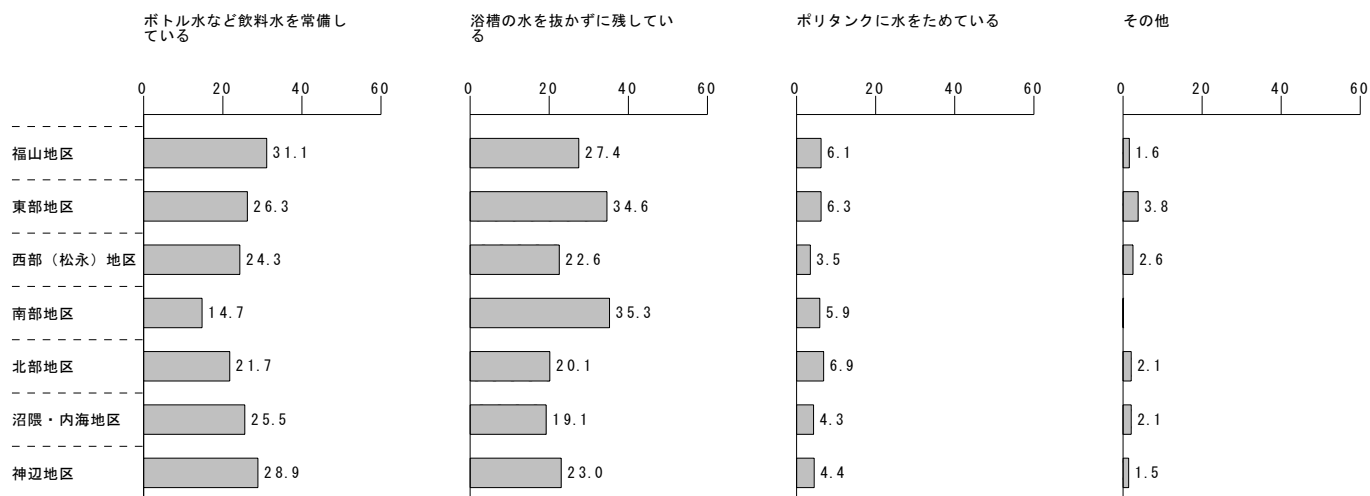
### 【全体】

家庭において水の確保について対策をしているかについて、「何もしていない」と回答した人の割合が5割程度（51.6%）となっている。水の確保の対策としては、「ボトル水など飲料水を常備している」（27.7%）、「浴槽の水を抜かずに残している」（27.0%）となっている。



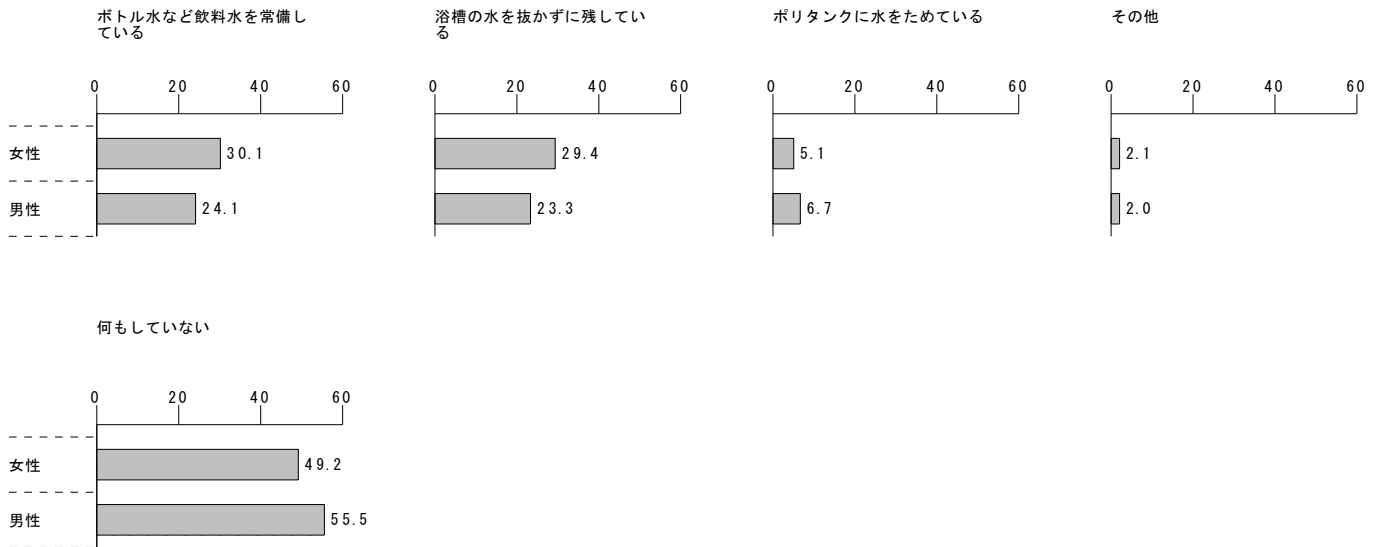
## 【居住地区別】

居住地区別にみると、南部地区、東部地区では「浴槽の水を抜かずに残している」と回答した人の割合が高く、福山地区、神辺地区では「ボトル水など飲料水を常備している」と回答した人の割合が高くなっている。



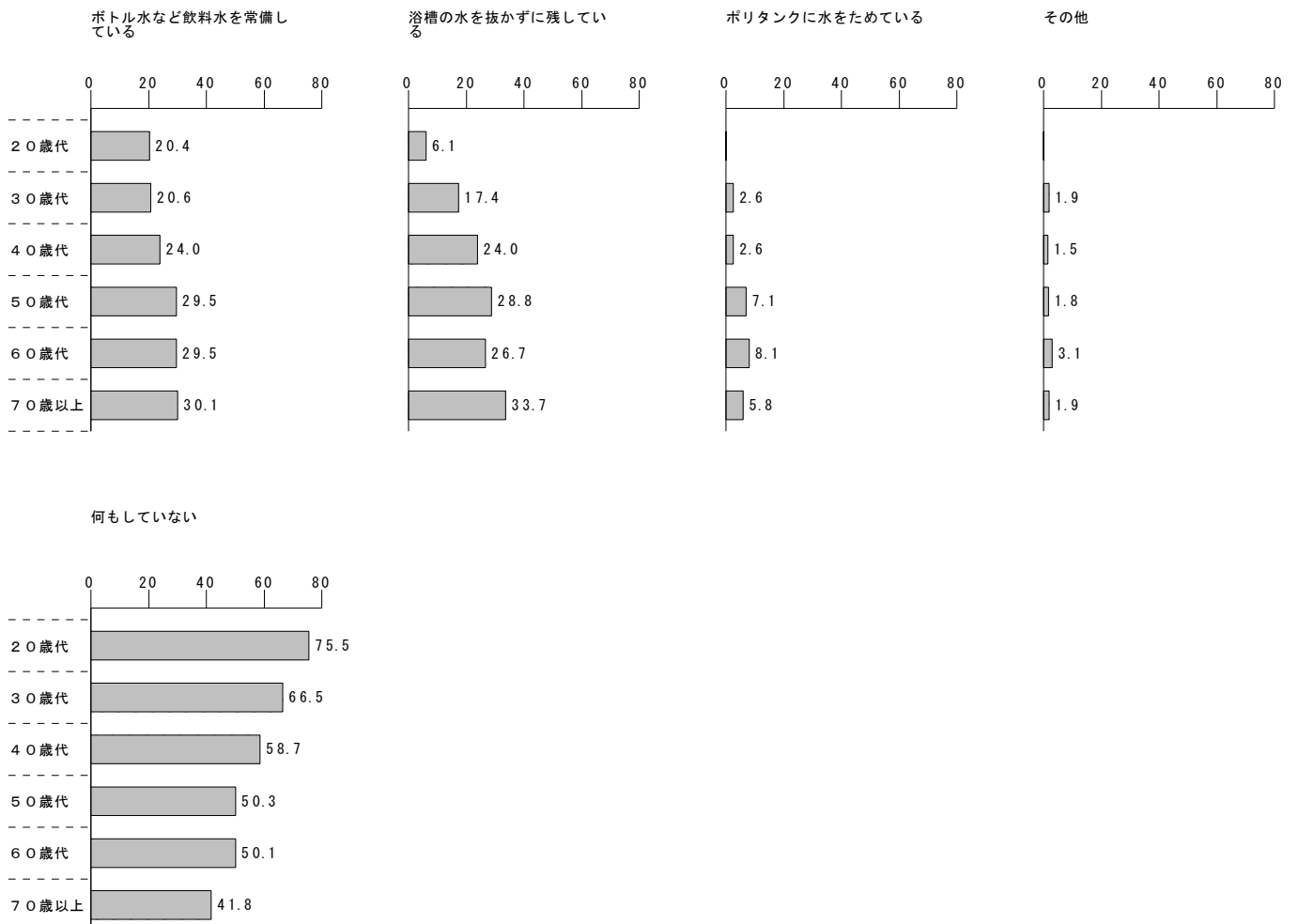
## 【性別】

性別にみると、女性では「ボトル水など飲料水を常備している」「浴槽の水を抜かずに残している」、男性では「何もしていない」と回答した人の割合が高くなっている。



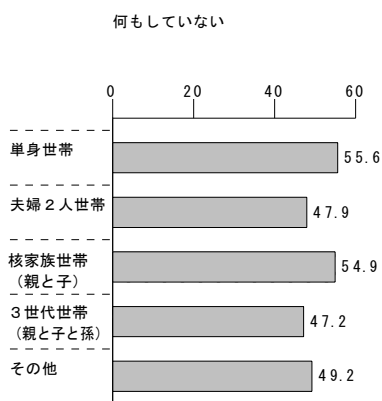
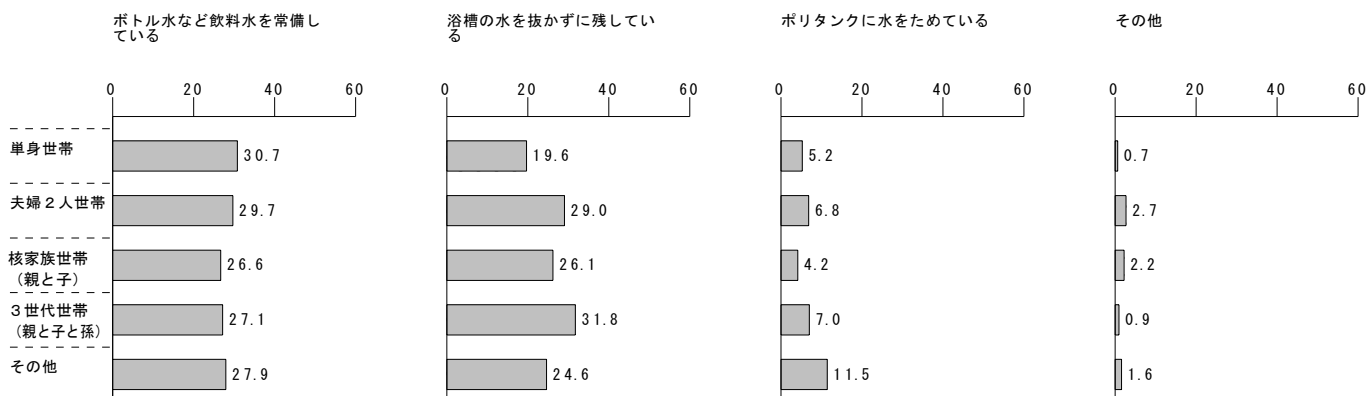
## 【年齢別】

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて「ボトル水など飲料水を常備している」「浴槽の水を抜かずに残している」と回答した人の割合が高く、逆に、年齢が低くなるにつれて「何もしていない」と回答した人の割合が高くなる傾向にある。



## 【世帯構成別】

世帯構成別にみると、夫婦2人世帯、核家族世帯（親と子）、3世代世帯（親と子と孫）では「浴槽の水を抜かずに残している」と回答した人の割合が3割程度と高く、「ボトル水など飲料水を常備している」と回答した人の割合は、世帯構成別ではあまり変わらない。



## 【その他の意見】

選択肢4「その他」を選択した市民は31人おり、22件の意見をいただきました。意見内容のまとめと代表的な意見は次のとおりとなっています。

	意見内容のまとめ	件数
	井戸水を利用する。	6
	温水器に貯めている。	4
	ポリタンクや容器に用意している。	3
	バケツに貯め水をしている。	3
	雨水を貯めている。	1
	その他	5



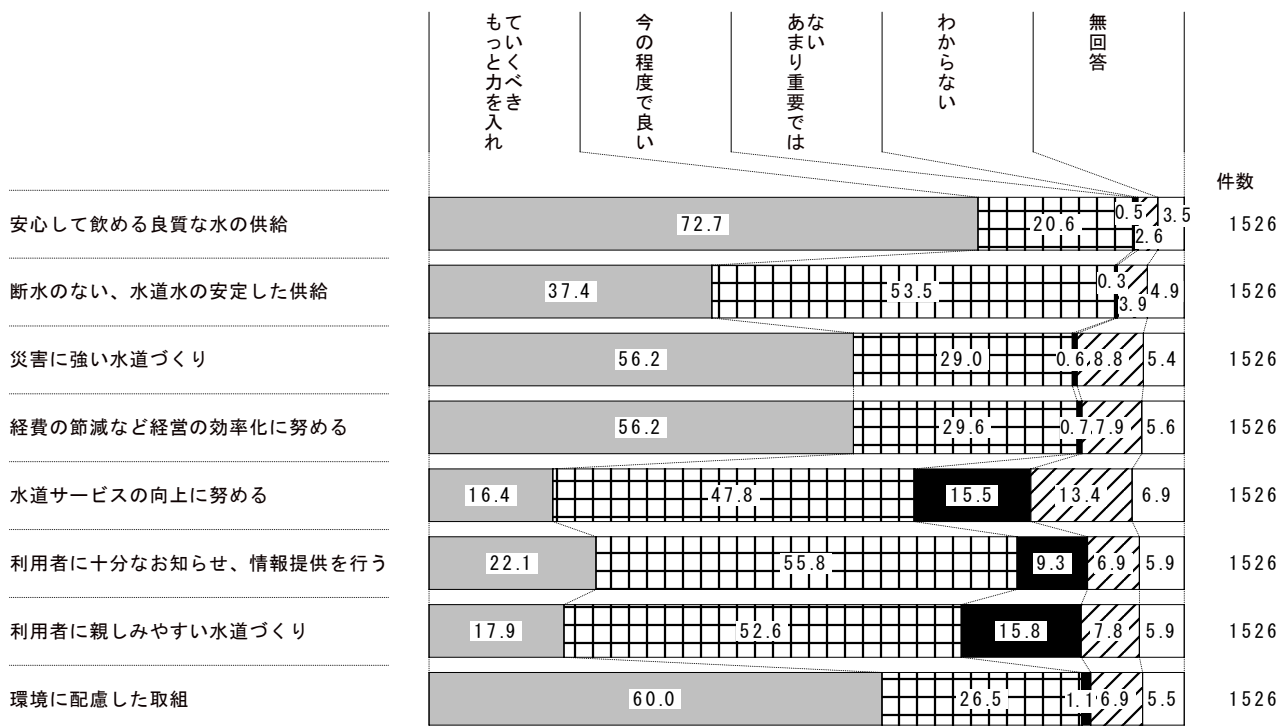
代表的な意見

- 井戸を残している。
- 田舎の井戸水を汲んで容器に常備。
- 火災の対策として、浴槽の水は抜かないよう意識している。
- 外に古くなった浴槽を埋めて雨水を貯めている。
- 寝る前にはバケツ2～3杯の水を汲んでおく。
- ポリ容器複数を常備している。

18-1 今後の水道事業運営の効率的な推進

問18 福山市の今後の水道事業運営の効率的な推進にあたり、あなたはどのような事業やサービスの向上に力を入れていくべきだと思いますか。それぞれの項目について選んでください。

【全体】

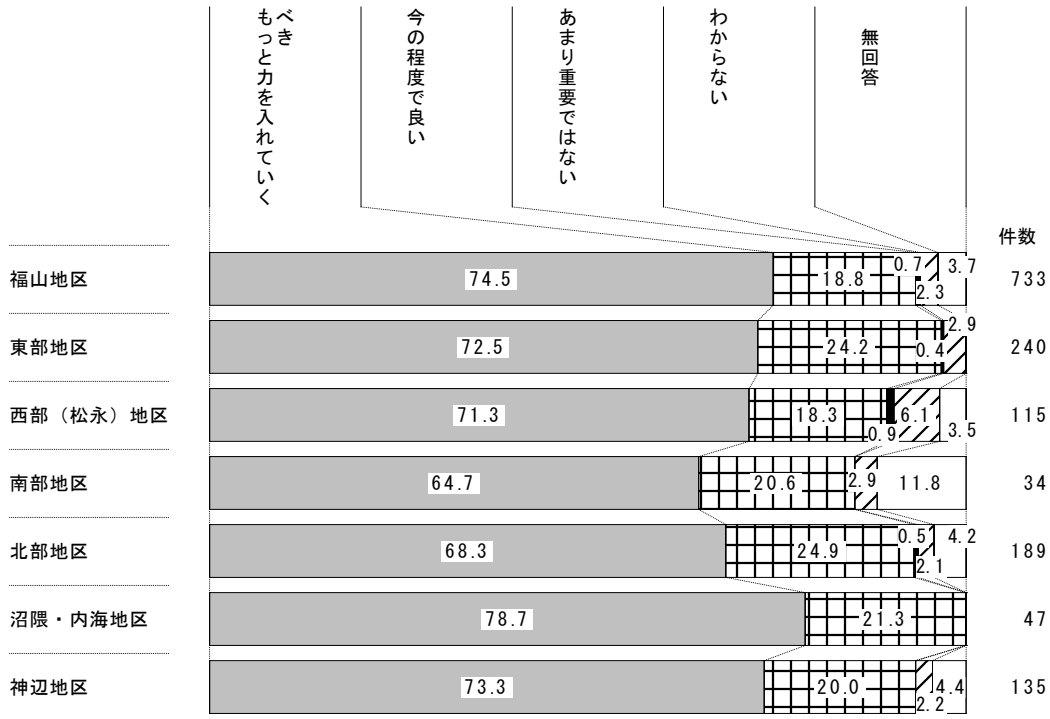


福山市の今後の水道事業運営の効率的な推進にあたり、どのような事業やサービスの向上に力を入れていくべきかについて、「もっと力を入れるべき」と回答した人の割合は、「安心して飲める良質な水の供給」が7割以上（72.7%）と最も高くなっている。次いで「環境に配慮した取組」「災害に強い水道づくり」「経費の節減など経営の効率化に努める」と回答した人の割合が高く、いずれも5割を超えている。一方で、「水道サービスの向上に努める」「利用者に親しみやすい水道づくり」と回答した人の割合が2割以下と低くなっている。

## 18 - 2 安心して飲める良質な水の供給

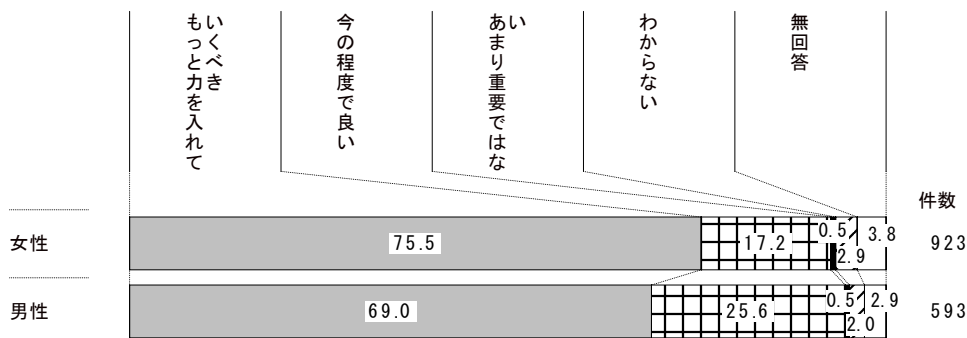
### 【居住地区別】

安心して飲める良質な水の供給について居住地区別にみると、沼隈・内海地区では「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合が8割程度（78.7%）と最も高くなっている。



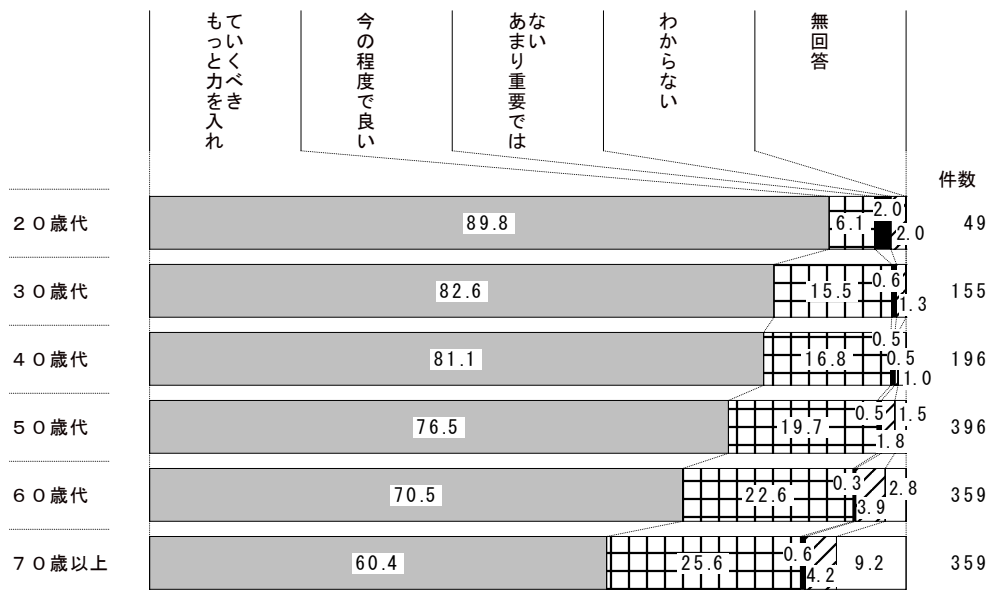
### 【性別】

安心して飲める良質な水の供給について性別にみると、「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合は、女性が8割程度（75.5%）、男性が7割程度（69.0%）と女性の回答の割合が高くなっている。



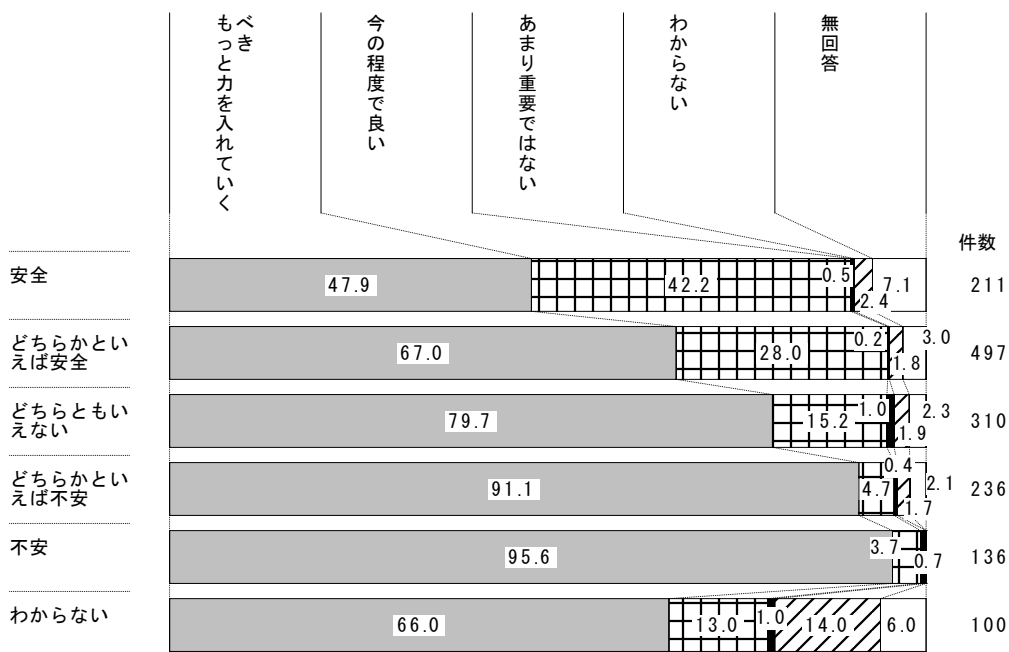
## 【年齢別】

安心して飲める良質な水の供給について年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合は低く、「今の程度で良い」と回答した人の割合は高くなる傾向にある。



## 【福山市の水道水の安全性に対する回答別】

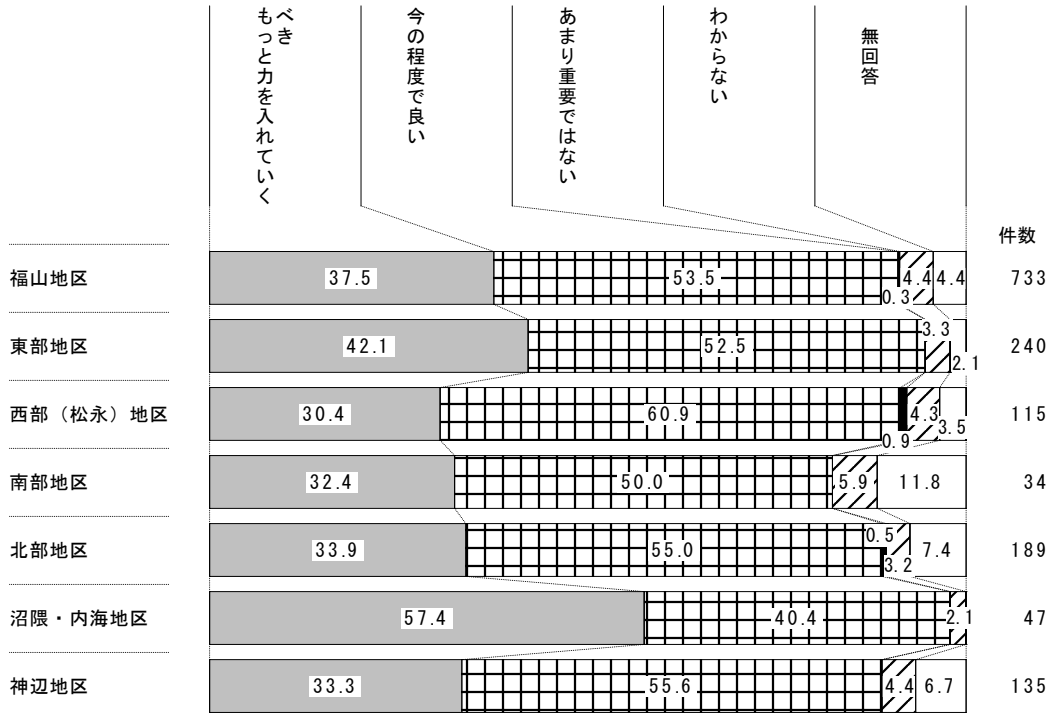
安心して飲める良質な水の供給について福山市の水道水の安全性の印象に対する回答別にみると、不安に思う人ほど「もっと力を入れていくべき」と回答している。



### 18-3 断水のない、水道水の安定した供給

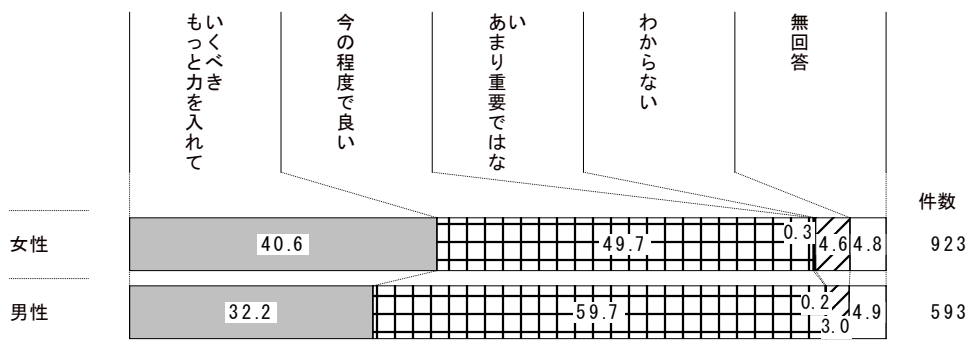
#### 【居住地区別】

断水のない、水道水の安定した供給について居住地区別にみると、沼隈・内海地区では「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合が6割程度（57.4%）と高くなっている。



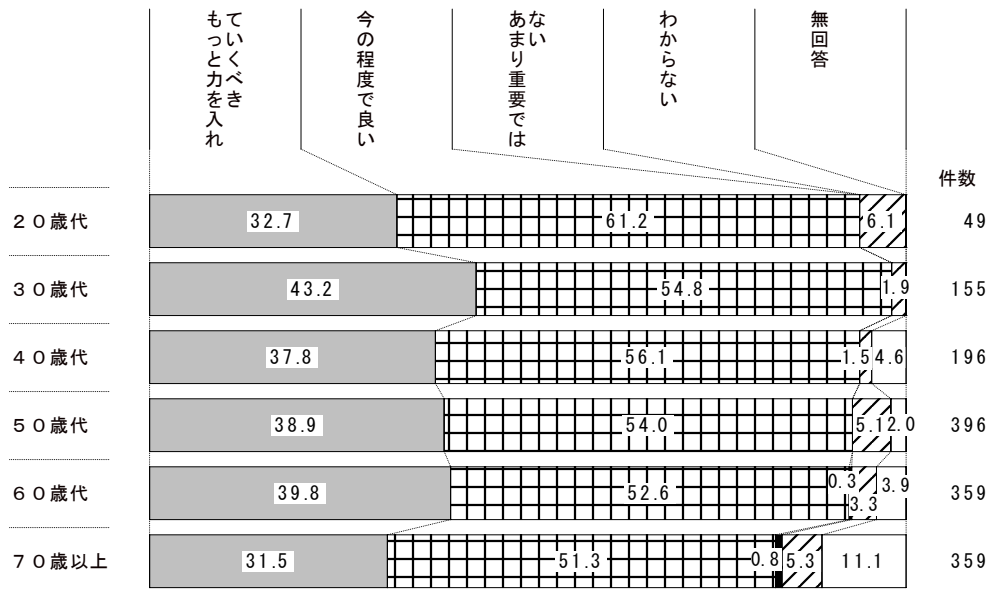
#### 【性別】

断水のない、水道水の安定した供給について性別にみると、「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合は女性が4割程度（40.6%）、男性が3割程度（32.2%）と女性の回答の割合が高くなっている。



## 【年齢別】

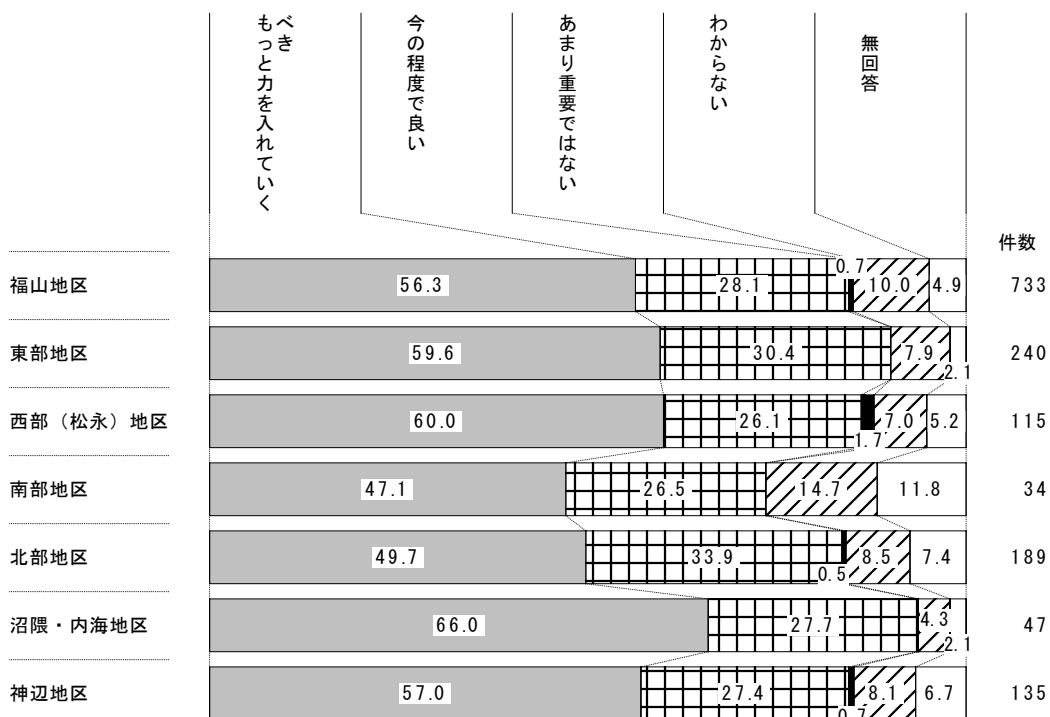
断水のない、水道水の安定した供給について年齢別にみると、「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合は、30歳代が4割程度（43.2%）と最も高く、20歳代、70歳以上では3割程度と低くなっている。



## 18 - 4 災害に強い水道づくり

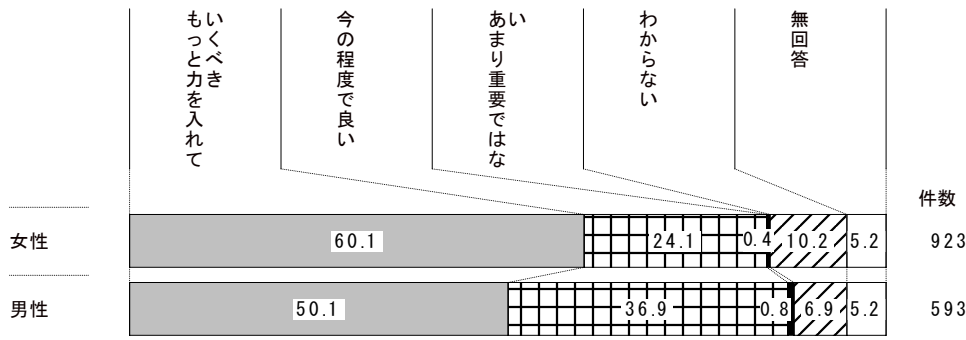
### 【居住地区別】

災害に強い水道づくりについて居住地区別にみると、沼隈・内海地区では「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合が7割程度（66.0%）と高くなっている。また、その割合は南部地区、北部地区では5割未満と低くなっている。



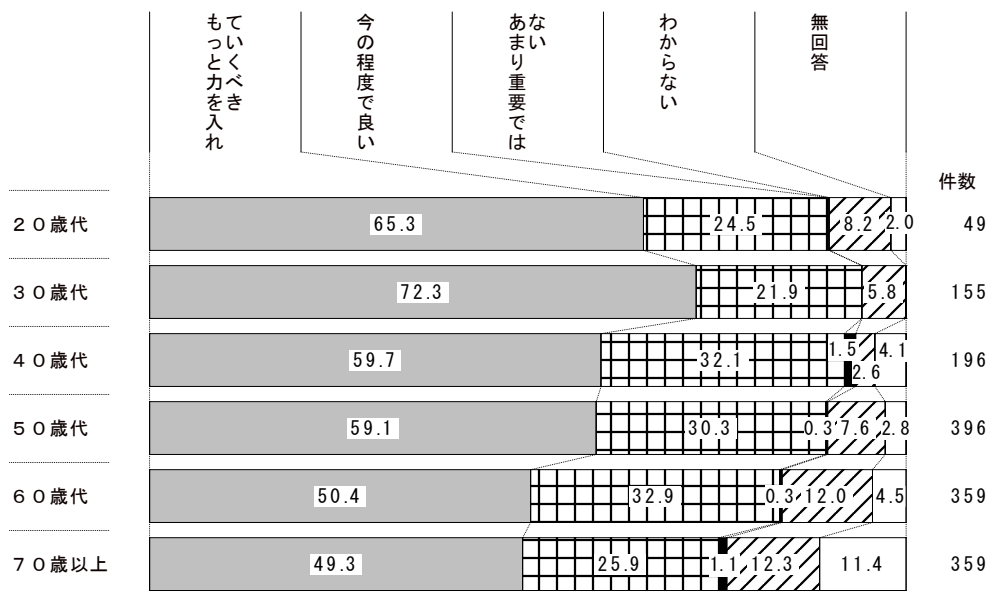
## 【性別】

災害に強い水道づくりについて性別にみると、「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合は女性が6割程度（60.1%）、男性が5割程度（50.1%）と女性の回答の割合が高くなっている。



## 【年齢別】

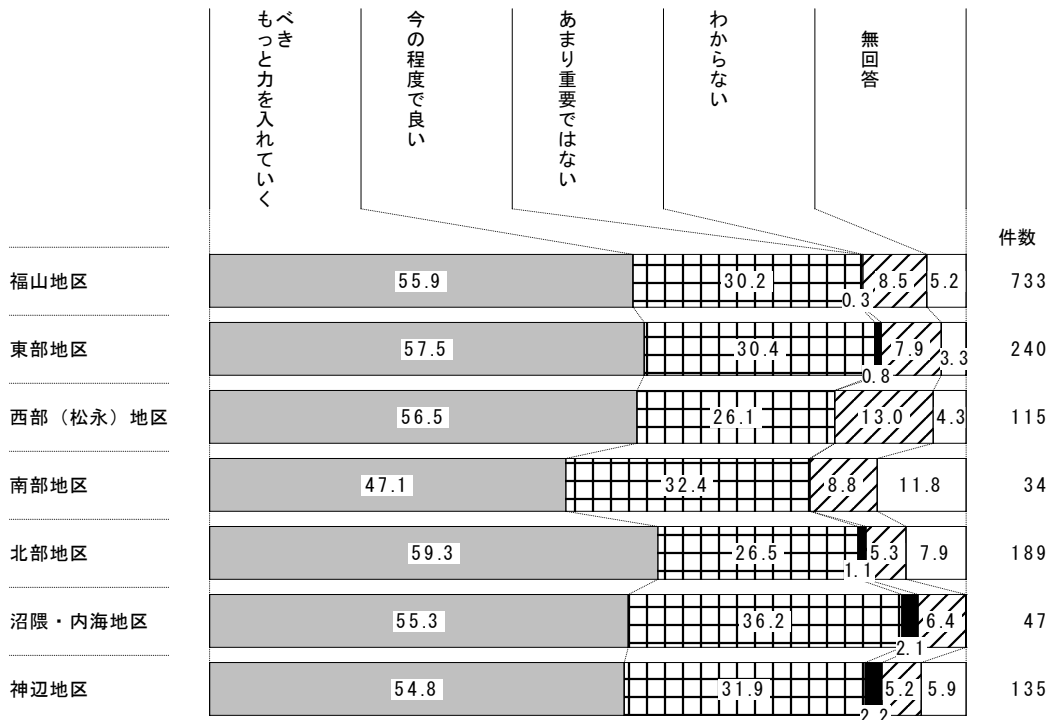
災害に強い水道づくりについて年齢別にみると、「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合は、「30歳代」が7割程度（72.3%）と最も高くなっている。また40歳以上では年齢が高くなるにつれて「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合は低くなる傾向にある。



## 18 - 5 経費の節減など経営の効率化に努める

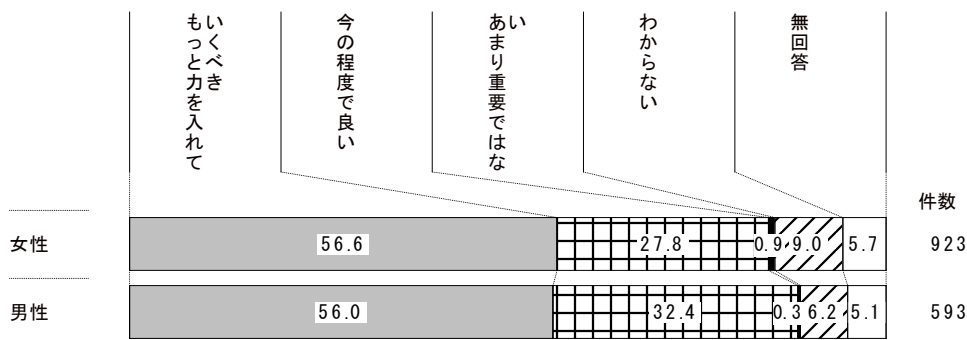
### 【居住地区別】

経費の節減など経営の効率化に努めるについて居住地区別ではあまり違いがみられない。



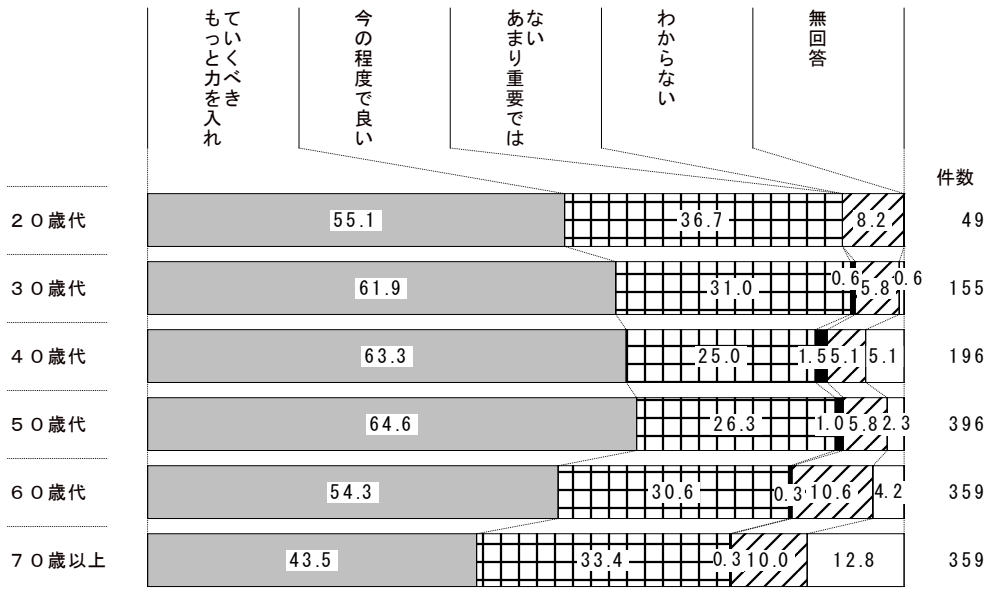
### 【性別】

経費の節減など経営の効率化に努めるについて性別にみると、あまり違いはみられない。



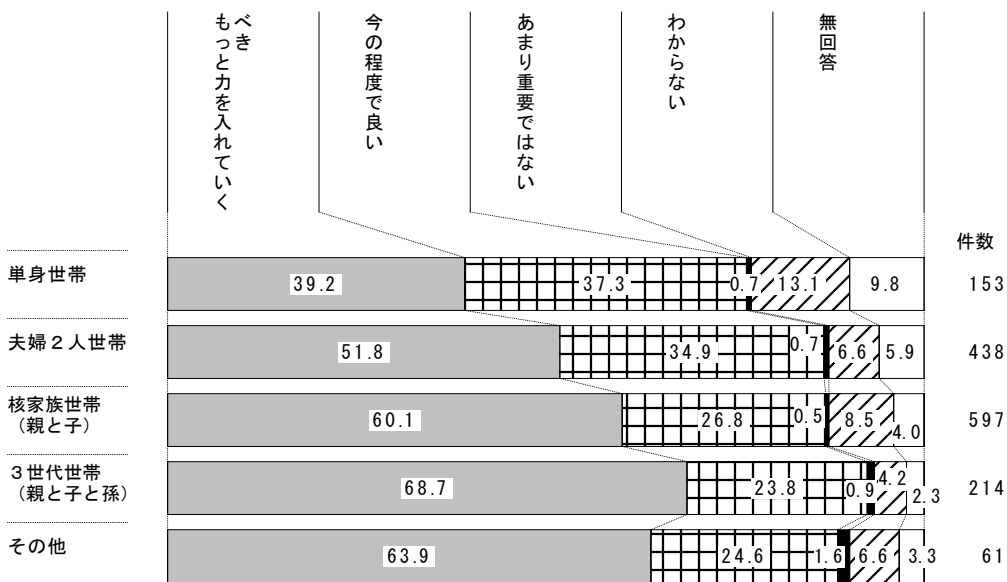
## 【年齢別】

経費の節減など経営の効率化に努めるについて年齢別にみると、30～50歳代では「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合は6割以上と高くなっている。



## 【世帯構成別】

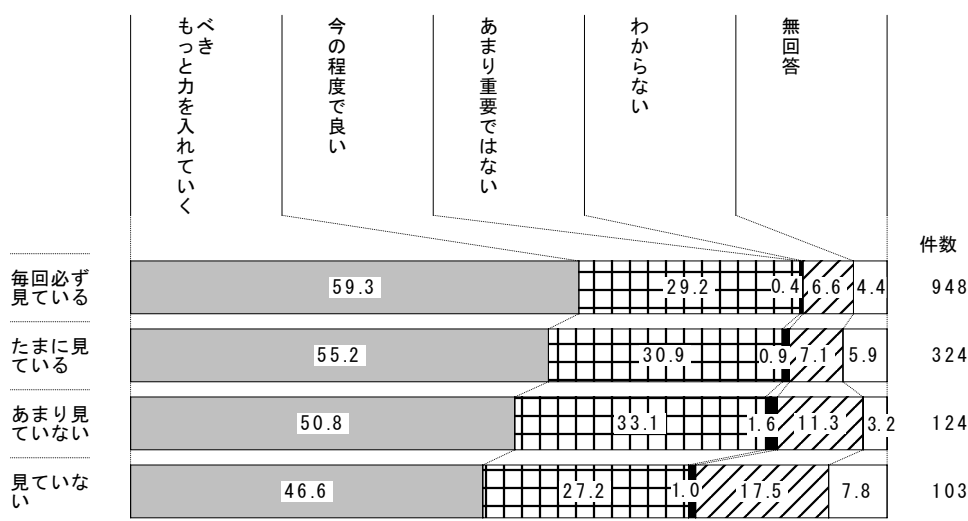
経費の節減など経営の効率化に努めるについて世帯構成別にみると、単身世帯では「もっと力を入れていくべき」と「今の程度で良い」について、ともに4割程度の割合となっている。それに対して、3世代世帯（親と子と孫）では、「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合は7割程度（68.7%）と高くなっている。





### 【使用水量・料金等のお知らせの認知度別】

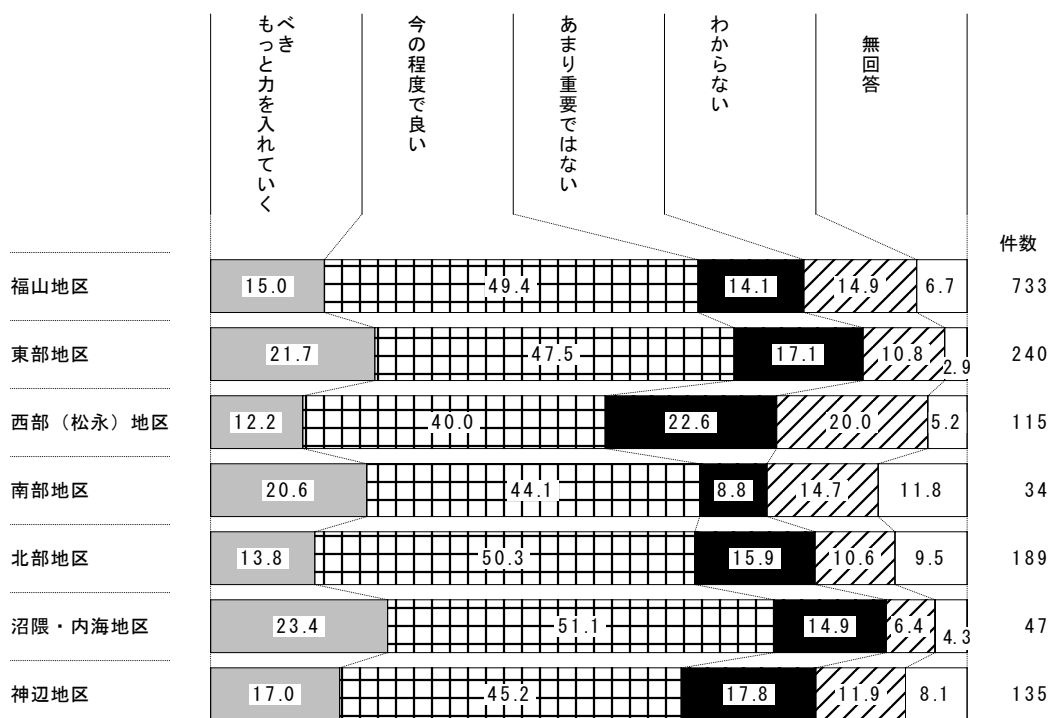
経費の節減など経営の効率化に努めるについて使用水量・料金等のお知らせの認知度別にみると、確認頻度が高い人ほど「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合が高くなっている。



### 18-6 水道サービスの向上に努める

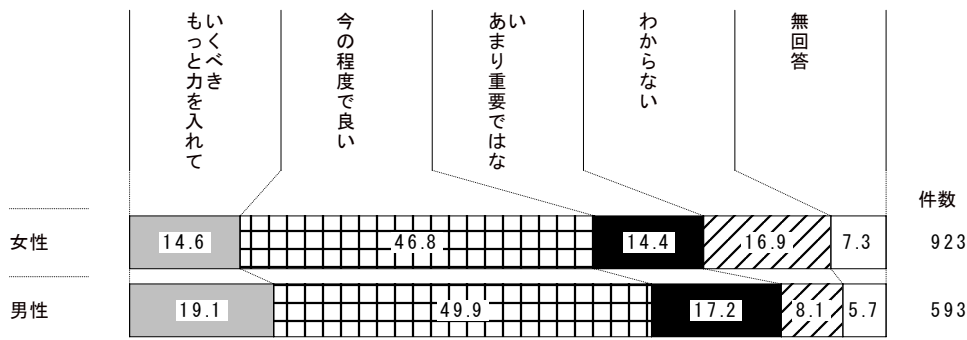
#### 【居住地区別】

水道サービスの向上に努めるについて居住地区別にみると、東部地区、南部地区、沼隈・内海地区では「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合は2割以上と高くなっている。また、西部（松永）地区では「あまり重要ではない」と回答した人の割合が2割以上（22.6%）と高くなっている。



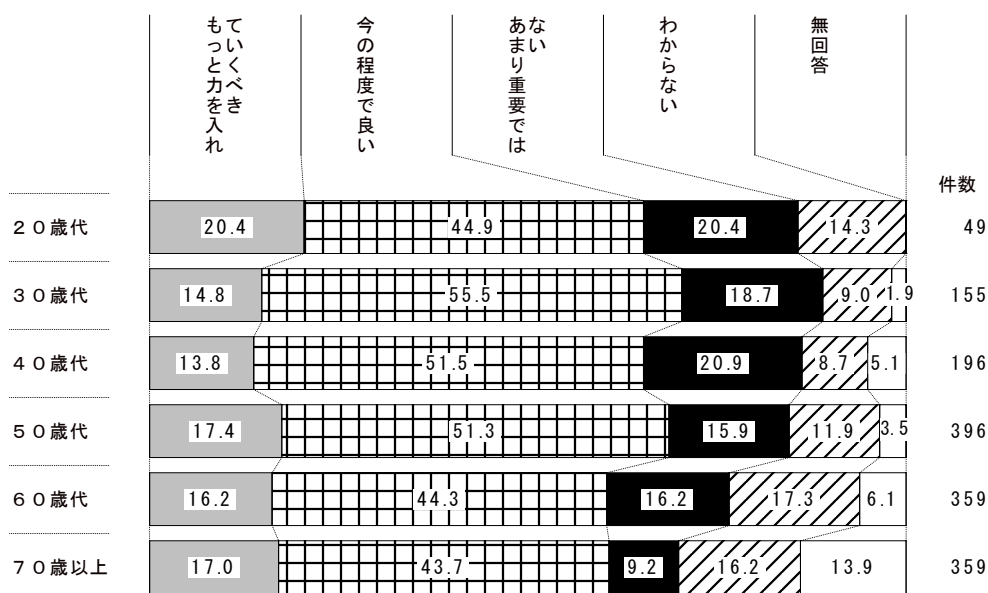
## 【性別】

水道サービスの向上に努めるについて性別にみると、男性の方が「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合が少し高い。



## 【年齢別】

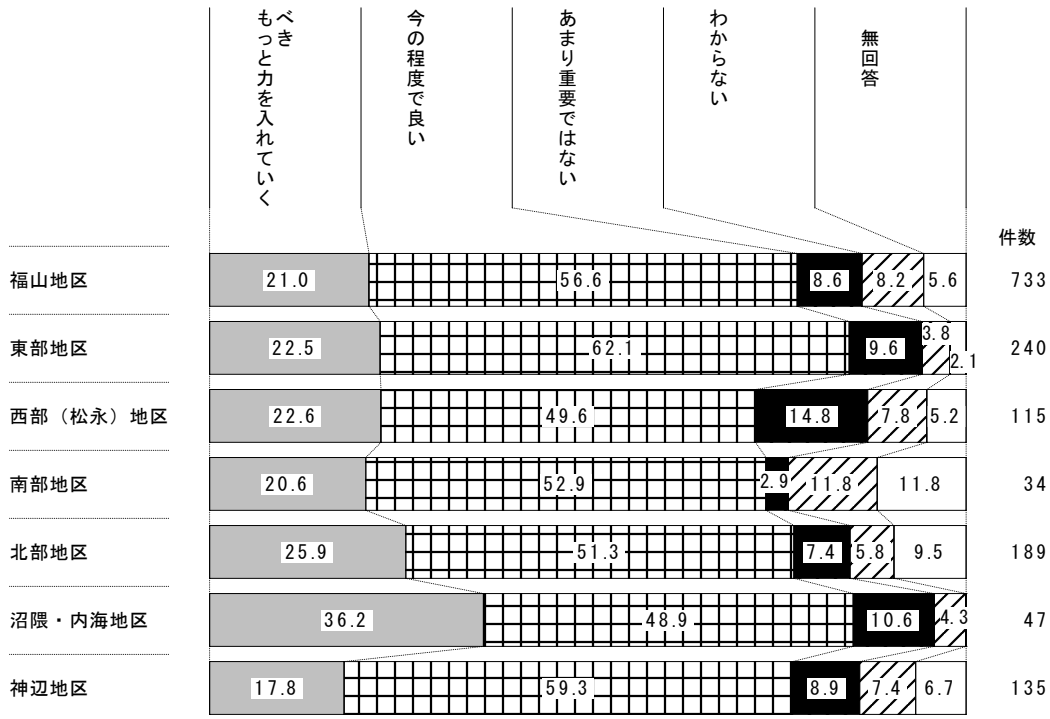
水道サービスの向上に努めるについて年齢別にみると、20～40歳代では「あまり重要ではない」と回答した人の割合が2割程度と高くなっている。



## 18 - 7 利用者に十分なお知らせ、情報提供を行う

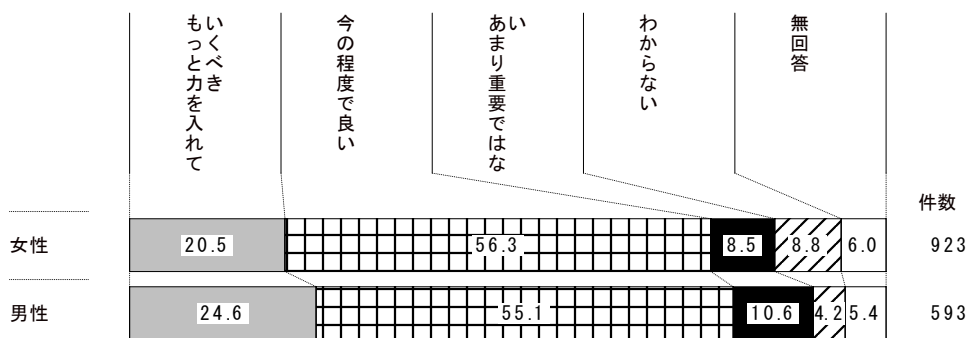
### 【居住地区別】

利用者に十分なお知らせ、情報提供を行うについて居住地区別にみると、沼隈・内海地区では「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合は4割程度（36.2%）と高くなっている。また、「今の程度で良い」と回答した人の割合は、西部（松永）地区、沼隈・内海地区に比べ、東部地区では6割以上（62.1%）と高くなっている。



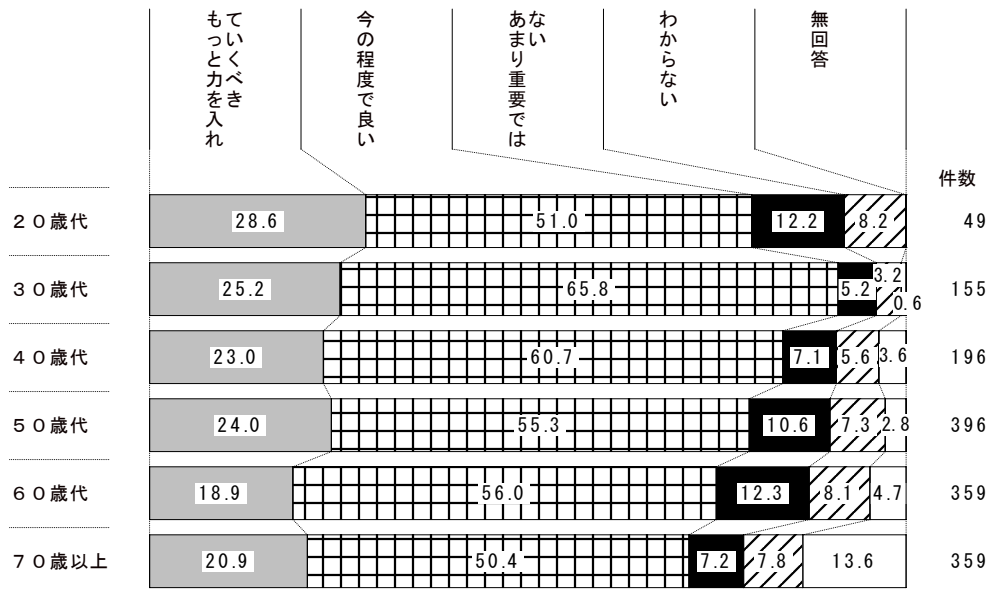
### 【性別】

利用者に十分なお知らせ、情報提供を行うについて性別にみると、あまり違いはみられない。



## 【年齢別】

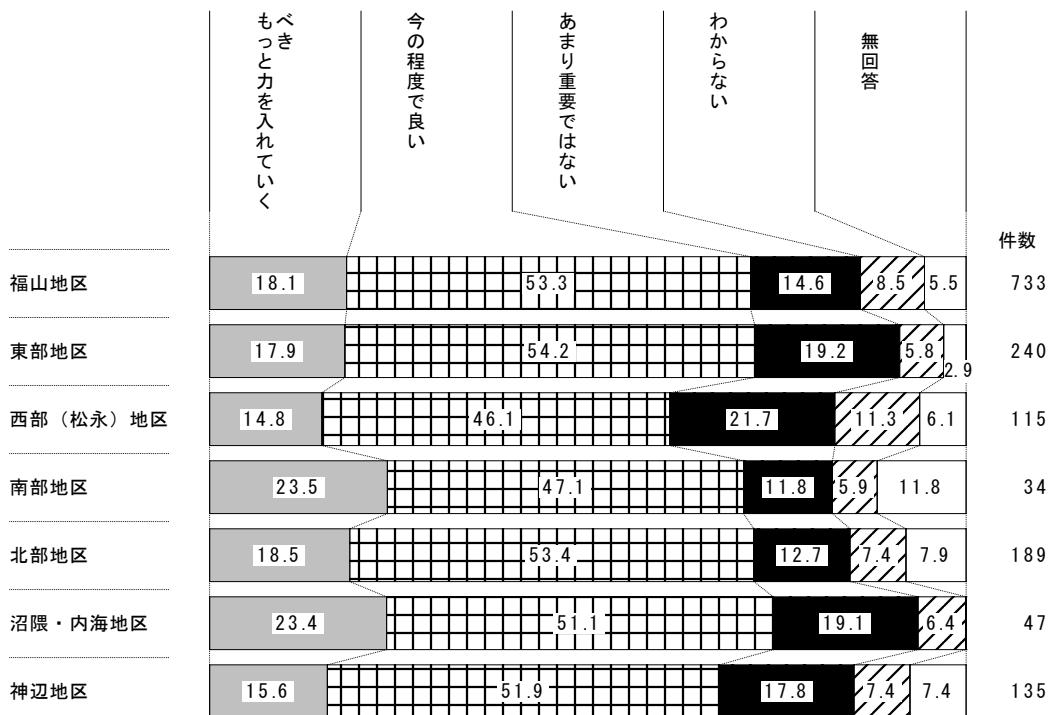
利用者に十分なお知らせ、情報提供を行うについて年齢別にみると、「今の程度で良い」と回答した人の割合は、30歳代で7割程度（65.8%）と最も高くなっている。



## 18-8 利用者に親しみやすい水道づくり

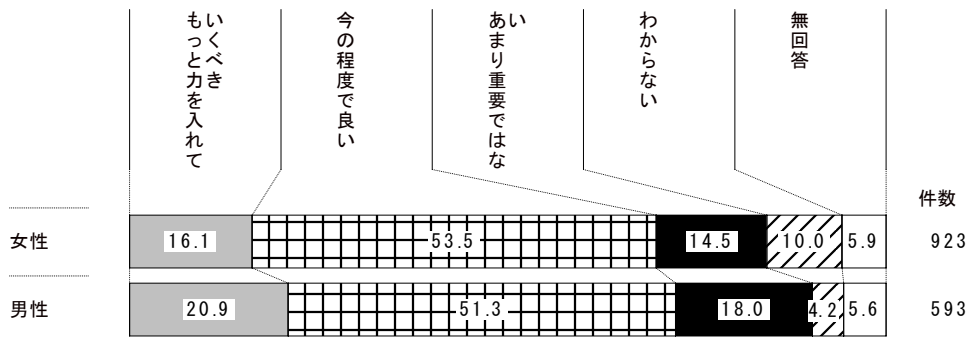
### 【居住地区別】

利用者に親しみやすい水道づくりについて居住地区別にみると、南部地区、沼隈・内海地区では「もっと力を入れていく」と回答した人の割合が2割以上と高くなっている。また、西部（松永）地区では「あまり重要ではない」と回答した人の割合が2割以上（21.7%）と高くなっている。



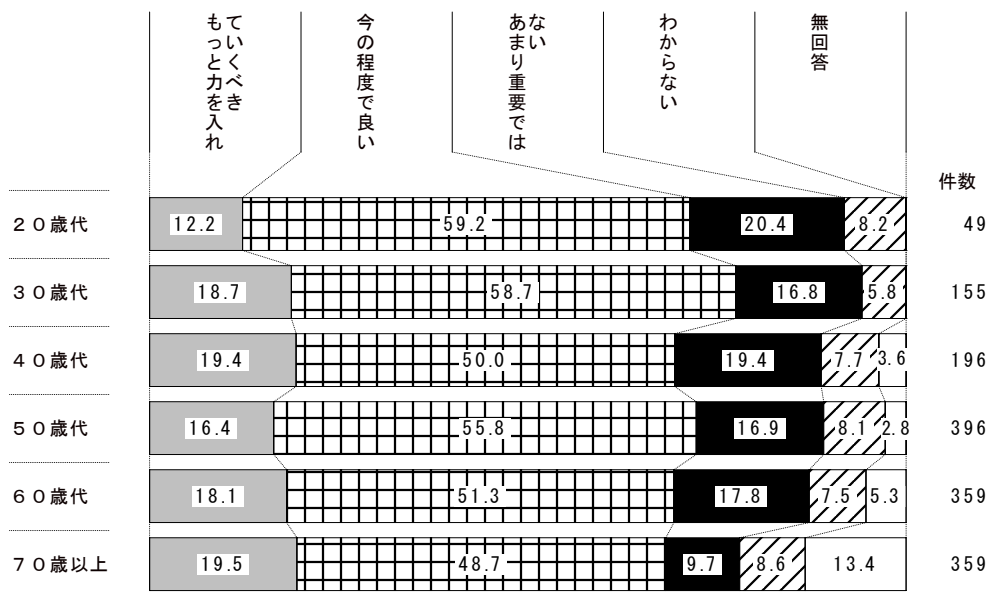
## 【性別】

利用者に親しみやすい水道づくりについて性別にみると、あまり違いはみられない。



## 【年齢別】

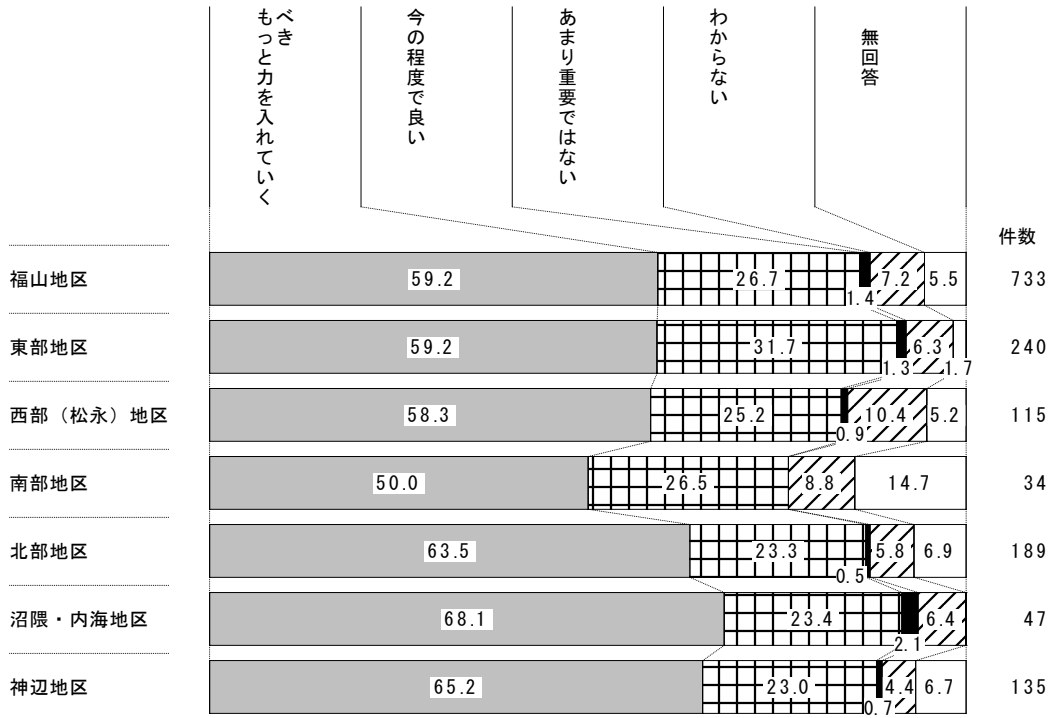
利用者に親しみやすい水道づくりについて年齢別にみると、20歳代では「今の程度で良い」と回答した人の割合が6割程度（59.2%）と高くなっている。



## 18 - 9 環境に配慮した取組

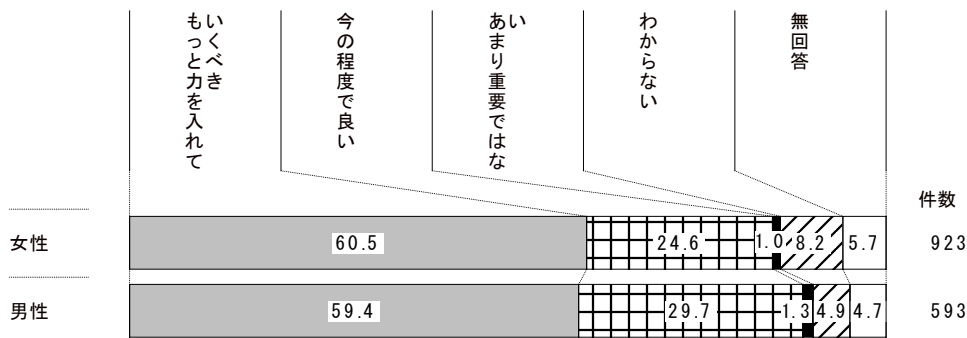
### 【居住地区別】

環境に配慮した取組について居住地区別にみると、「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合は、沼隈・内海地区では7割程度（68.1%）と高くなっているのに対し、南部地区では5割と低くなっている。



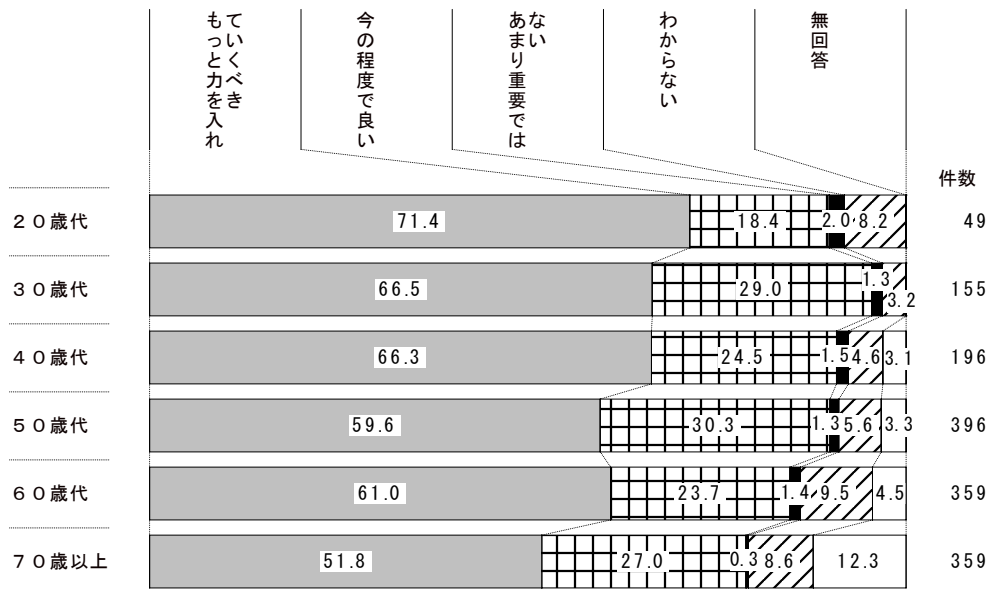
### 【性別】

環境に配慮した取組について性別にみると、あまり違いはみられない。



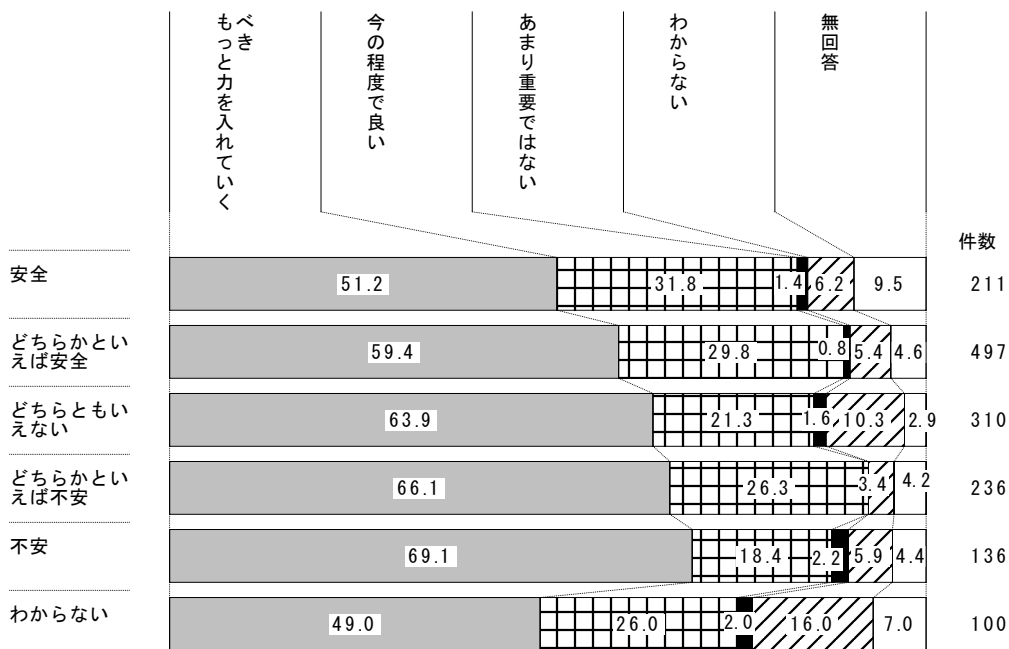
## 【年齢別】

環境に配慮した取組について年齢別にみると、年齢が低くなるにつれて「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合が高くなる傾向にある。



## 【福山市の水道水の安全性に対する回答別】

環境に配慮した取組について福山市の水道水の安全性に対する回答別にみると、水道水への安全性の印象について不安に思うにつれて「もっと力を入れていくべき」と回答した人の割合は高くなっている。







## 自由意見

本調査では、自由意見として、福山市の水道局について意見や要望を記入していただきました。代表的な意見は次のとおりです。

### 1 水道水の水質について

1	子どもがまだ小さいのでおいしい水、きれいな水じゃないとなんだか不安です。あと、肌が弱いのに福山の水を使い始めてさらに肌がかゆくなったりしているので、体にいい水を飲みたいと思います。(福山地区、20歳代、女性)
2	水は生きていくためには必要不可欠なものです。以前住んでいたところは、日本一水質が悪い浄水場と言われていたので、生水を飲むことができませんでした。芦田川も年々きれいになってきています。水道G L P (水道水質検査優良試験所規範)の認定を受けられたそうですね。これからも安心して飲める水をよろしくお願いします。(福山地区、50歳代、女性)
3	水道G L P (水道水質検査優良試験所規範)の認定を受けているのに、各家庭が浄化装置などに頼るのはどうしてでしょうか。福山の水は安全でおいしい水というアピールが足りないと思います。最近の水質のいい水だと思いますが、どうしても以前のイメージが強いのだと思います。(福山地区、50歳代、女性)
4	新聞・テレビ報道等で中国・四国地方にある一級河川でここ30数年間連続ワースト1であると聞きます。このように汚染された川の水で浄水された生水を安心して飲むことに抵抗を感じますが、でもこのことは福山市だけの問題ではなく、その地域に住んでいる1人1人の市民が常日頃から川を汚さず川に対する美意識を持ってモラルを守って生活していくべきだと考えます。(福山地区、50歳代、女性)
5	料金は少し高くなってもよいので、カルキなどを使用せず、水質向上を図ってほしい。横浜・大阪あたりではカルキは使用していないとのこと。体にも良くないと思います。(福山地区、60歳代、女性)
6	水道水をそのまま飲んでも安心して生活できる福山市にしてほしいです。よろしく願いいたします。(福山地区、70歳以上、女性)
7	一番水質が悪いと言われている芦田川の水を飲んでいると思うと、非常に残念でなりません。この水に手を加えて上質の水に預かる人はいいけど、これができない人のことを思って頑張ってください。(福山地区、70歳以上、女性)
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペットボトル飲料水を購入しなくてもすむ健康に配慮したおいしい水を供給してほしい。</li> <li>・また、おいしく水道水を飲める方法などを広報してほしい。</li> <li>・安全でおいしい水道水であるなら、しっかり市民に訴えてほしい。(福山地区、40歳代、男性)</li> </ul>
9	古い配水管や夏になると鉄錆のようなものが混じることがあるので、もっと安全でおいしい水を供給してほしい。(東部地区、60歳代、女性)
10	水は日常生活で最も重要なものの一つです。安心・安全な“水”を供給していただきたい。水質検査を十分に確実に実施してください。(西部地区、40歳代、男性)
11	現在どの程度の水質が水道局の基準として各家庭に流されているか、私たちには判断がつかないため、一度各家庭の台所で飲み水として最も多く使用する蛇口の水をカプセルなどで集積(水道局)して検査をしてほしい。いくら水道局で安全な水を各家庭へ供給していても、末端で管などの設備の不十分が原因で結果として「おいしくない水」という評価がなされているかもしれないので。(北部地区、60歳代、女性)
12	現在、飲料水は買っていますが、水道水を直に飲めるのでしょうか？抵抗があります。どの程度の水の状態なのか、他と比べて、質を知りたいと思います。(居住地域、年齢、性別不詳)

## 2 水道料金について

1	逓増制ではなく、超過水量の単価を一定にできないでしょうか。(福山地区、40歳代、女性)
2	自分の家の水道料金しか知らないの、どれくらい使いすぎているかわからない。4人家族だったらだいたい平均いくらぐらいかなどの情報が知りたい。(福山地区、40歳代、女性)
3	使用量が前回・前々回に比して多かったことをお知らせくださって感謝しています。屋敷内のパイプの破損で水漏れがあり、その料金を少し引いてくださったこと。以後は自分で気をつけるようにしています。(福山地区、70歳以上、女性)
4	自分の職業は、船員なのであまりマンションの方には帰ることがなく、1か月帰らない日もある。そういう独身で特別な職業もあるので、水道料金をもっと考えてほしい。(福山地区、50歳代、男性)
5	他県に比べて水道代、特に下水道代が高い。もっと安くしてほしい。(福山地区、60歳代、男性)
6	基本水量を選択式にしてほしい。(東部地区、30歳代、男性)
7	人件費、事務経費を抑制し、水道料金を安くする。(経営コストの見直し)(東部地区、50歳代、男性)
8	ミネラルウォーター並の品質は求めていないので、できる限り料金をおさえてほしい。下水道使用料が高すぎるので水道代が高く感じるのかもしれない。(西部地区、50歳代、男性)
9	水道料金が逓増制というのはおかしいと思います。一人暮らしの場合と家族7、8人とは基本料金が同じというのは納得できません。また、私方では、介護などをしているので、毎日大量に洗濯物があり、節水はしていますが、とても基本料金内でおさまるものではありません。また、家族も7人います。現在では大家族の方です。水道料金を使った分だけの正比例制にすると、節水した分だけ料金に表れてくるので、とてもやりがいがあって楽しくなると思います。(北部地区、50歳代、女性)
10	他府県の水道料金が高いのを知っていましたので、福山は安くて有難いといつも思っていますが、今後一人暮らしの家族が増えるようなので、基本水量を減らしてはどうでしょうか。(神辺地区、60歳代、男性)
11	料金を安くしてください。(神辺地区、70歳以上、男性)

## 3 水道水の供給について

1	福山市の水は安心だと思い込んでいる。災害に対しては、テレビ等で見聞き心配はある。市民が安心して水道水を利用できますように、常に向上心をもって安全な水を供給してください。よろしく願いいたします。(福山地区、70歳以上、女性)
2	高い場所なので夕方になると水が出にくい時がある。特に夏は、トイレ(水洗)と台所とが同時には出にくい。数年前に少し良くなりましたが、まだまだです。(福山地区、70歳以上、女性)
3	家庭内水道を2か所以上、一緒に使用した場合(台所と風呂など)出が悪くなる時がよくあります。配管が細いのでしょうか。(東部地区、70歳代、女性)
4	断水のない安定した水の供給をお願いしたい。特に夏の渇水に対する対策は重要な事だと思います。安心して飲める水道水を維持してもらおうようにお願いします。(東部地区、30歳代、男性)
5	今の状況下で何が起こるかかわからない。特にまかり間違っても浄水場等に毒物を投入する事が起こらぬよう、命にかかわる事故、管理については万全を期していただきたい。(西部地区、70歳以上、男性)

6	安心して飲める水が一番大切だと思います。そして安定した給水が必要だが今まで水道局の努力で苦労した思いが少ないのが嬉しいです。(北部地区、50歳代、男性)
7	毎日、当たり前のように使用していますが、本当はもっと感謝して使わなければならないと思います。安全な水を、市民に供給していただく努力に対して本当にありがたく思います。(福山地区、50歳代、女性)

#### 4 水道管等の修理・清掃・点検について

1	修理費等は支払うので、止水栓の取替え位は水道局の人にしてほしい。我々では業者の方を知らないの。水道局の人に悪いところを見に来てもらっても業者の方へと言われます。でも業者の方はすぐに来てくれず、困ります。(福山地区、60歳代、女性)
2	トイレの水が止まらない時にTELしてもなかなか来てもらえなかった。床が水浸しになって、水道の元栓を閉めるのが精一杯でパニックになった覚えがあります。(福山地区、60歳代、女性)
3	水道メーター等見回り時に簡易な修繕をしてほしい。または当家近くで修繕してくれるところを紹介してほしい。(福山地区、50歳代、男性)
4	今年、家庭から道路本管の間で水漏れし、職員の人にTELしたところ、早急に対応してくださいました。ありがとうございました。突発の水漏れなどは至急をお願いします。そのときの対応は良かったが、後の舗装や清掃はやや不満です。これからも市民のために一層頑張ってください。(福山地区、60歳代、男性)
5	築30年超の住宅では引込み管やメーターの位置が悪くなり腐食が進んでいるところも多くなってくると思う。各団地ごとの点検も必要では。 各家庭では特定の水道業者をすぐに手配できないと思う。地域毎の指定工事業者を手配できるように配慮が必要であると思う。(東部地区、60歳代、男性)
6	下水の処理不能の時、お電話で尋ねたところ、近くの修理業者の名前、電話を教えてください嬉しかった。すぐ来て修理、ホッとしました。(東部地区、70歳以上、女性)
7	節水コマが水道局でいただけると聞いたのですが、どのような蛇口に対応できるかなど、くわしくPRしてください。(福山地区、30歳代、女性)

#### 5 下水道について

1	夏場に水道料金が多くなるのは、植木の水やりや水撒きをするため、下水には流していないのに、使用量に応じて下水道使用料をとられるのは、いかがなものですか？雨水を有効に使えるようなアイデアはありませんか。(福山地区、50歳代、女性)
2	下水道の整備を都市部だけでなく市外でも早く設置してください。池や川の汚れがとても気になります。(福山地区、50歳代、女性)
3	水道料金と下水道使用料を比例関係にするのは全くけしからん。当方の水道料金の多くの部分は庭木の給水で、下水道使用料とは全く関係がない。基本的には個人家庭では下水道使用料は(一人当たりの使用料は)ほとんど同一と考えられる。従って下水道使用料は人頭割当とすべき。(下水道と上水道は会計を分離せよ。)(福山地区、50歳代、女性)
4	下水道使用料を安くしてください。(福山地区、50歳代、女性)
5	強制的な下水道の導入はやめてください。簡易下水の選択肢も残す事。(福山地区、50歳代、男性)

## 6 職員の対応、局の運営について

1	最近の事です「使用水量・料金等のお知らせ」で漏水しているおそれがあると書いてあって思い当たる節があったので対応できて良かったと思いました。小さなことでも良いからそのように書いてくれると多額の水道料金を払わなくて良いので良かったと思いました。(福山地区、50歳代、女性)
2	節水の対策をもっと教えてほしい。(福山地区、50歳代、女性)
3	水道局及び市職のモラルを向上してほしい。(福山地区、50歳代、女性)
4	施設見学会に参加するのは毎年楽しみにしています。小学生の子どもも勉強になったと言っていました。今後とも続けていただきたいと思っています。(福山地区、40歳代、男性)
5	マンション等には「広報ふくやま」などの情報紙が配布された事がない。情報の徹底を望みます。(福山地区、50歳代、男性)
6	無駄な公共料金を減らしコスト削減に努めるべき。地方自治体の水道局は皆赤字になっているので、民営化を進めて一般参入をし、よりよい水道事業にすべき。(東部地区、20歳代、男性)
7	私は年齢が年齢だからインターネットとかホームページはわかりませんので、広報紙でお知らせくださったほうが良いです。(西部地区、60歳代、女性)
8	市から一般家庭への様々な水道に関する情報があまりない。ダム等元の水の状態、濁水等が起きると予想された場合、各家庭に早めに節水呼びかけをすべきである。(西部地区、70歳以上、男性)
9	浄水場は結構広い敷地だが、遊んでいる部分は何か利用法はないものではないでしょうか？(北部地区、50歳代、女性)
10	行政職員中、給与等一番多額なのは水道局と聞く。一般行政職と一緒に良いのでは？(北部地区、50歳代、女性)
11	周辺部(合併した地域を含む)へのサービスを充実させてほしい(人員の配置など)(沼隈・内海地区、50歳代、男性)
12	公益性を十分に再認識され、開示等の透明性重視と徹底的な無駄を省く等、地域社会に対する責任と益々の活躍を切に祈念致します。(神辺地区、50歳代、男性)
13	水道事業(工業用水、農業用水を含む)は、市町村単位でやるべきものではないと考える。山、森林、河川と広範囲の恩恵を受けている。少なくとも県又は複数県で考えるものでは……。大きな川があれば自由に水を使えて、川がないと不自由ということでは問題があるのではないか。(西部地区、60歳代、男性)

## 7 工事について

1	近隣で水道工事があり、事前の説明がなかったので浄水器に濁った水が通り壊れたことがある。(福山地区、70歳以上、女性)
2	水道工事を一定業者に行わせるのではなく、ランダムな業者選定を行い、談合をさせないこと。道路に配管を行う場合、市と話し合いを行い、一度にガス、水道工事をまとめてやるなど計画する事により、一度で工区内工事を安く出来ると思う。(福山地区、50歳代、男性)
3	今の状況でよいと思いますが、工事業者の中には品の悪い人をたまに見ることがあります。市の仕事をしている限りは市民に好かれるような業者になってほしいと思います。(福山地区、70歳以上、男性)
4	舗装したばかりの道路をすぐ掘り起こし、水道管の補修等を行っているが、道路関係の部署と連携を密に作業をしてほしいです。(東部地区、60歳代、男性)
5	交通の多い道路での工事をスムーズに早く施してください。(西部地区、70歳以上、男性)

6	<p>道路の埋没、下水管工事と平行して水道管の工事を行って、何度も何度も通行止めをしなくてもいいように。また、きれいに舗装したところをすぐに掘り返すような工事にならないように、報告・連絡・相談を徹底されて取組まれるのはいかがでしょうか？衣食住の中でも、水がないと私達市民は生活できません。いつも骨折り働いていただいていることは感謝に耐えられません。環境悪化の中での貴重な水質確保に努めてくださり、ありがとうございます。(北部地区、20歳代、男性)</p>
---	---

## 8 本アンケートについて

1	<p>福山市の水での水道調査に関して意識調査に初めて回答しましたが、このような調査は何年かごとにしているのですか。水道を意識する、水を大切に生活していく為にもこのような調査は今後も続けていってほしいと思いました。(福山地区、40歳代、女性)</p>
2	<p>本アンケートの主旨をもっと具体的に知らせるべきではないか。アンケートしたからといって何の期待も持てない。(神辺地区、50歳代、男性)</p>
3	<p>人の生活にとって重要な水及び水道事業について、普段の生活においてはさほど意識することなく過ごしてきましたが、このようにアンケートを記入することで改めて意識することができました。このような活動(業務)を通して、市民の水に対する意識度もアップしていくと思います。また、水道等健康と重要に結びつく情報等ももっと目・耳にできるようさらに提供していただくとよいです。(北部地区、50歳代、女性)</p>



## 福山市の水道に関する市民意識調査

### 《調査ご協力をお願い》

市民のみなさまには、日頃より水道事業にご協力いただき、ありがとうございます。さて、このたび水道局では、みなさまに水道のご利用の実態と水道に関する率直なご意見、ご希望等をおうかがいし、水道事業を今後一層充実していくための基礎資料とすることを目的として、水道に関する市民意識調査を実施しています。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2007年（平成19年）12月

福山市水道局

### ご記入にあたってのお願い

#### ご記入について

この調査のあて名は、水道使用者としてお届けの方のお名前になっていますが、ご家族の中で、できるだけ詳しい方がご回答ください。

回答は無記名方式で調査目的にのみ利用し、統計的に処理しますので、決して回答者のみなさまにはご迷惑をおかけすることはありません。ありのままをご記入ください。なお、調査票や返信用封筒には、記名の必要はありません。

質問は19問（40項目程度）あります。ご面倒ですが、回答は指定にしたがってこの調査票にご記入ください。

質問ごとにあてはまる回答の番号を選び、その番号を で囲んでください。その際、「 は1つ」や「 はいくつでも」などの指定にしたがってください。「その他」にあてはまる場合は、番号を で囲み、さらに（ ）内にその内容を具体的にご記入ください。

#### 調査票の返送について

ご記入をいただいた調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、

平成19年12月21日(金) までにポストにご投函ください。（切手は不要です）

#### お問い合わせ先

この調査について、何かご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

**福山市水道局 総務課 企画担当**

**電話：(084) 928-1525 FAX：(084) 922-6583**

担当 佐藤・渡辺

住所：〒720-8526 福山市古野上町15番25号

はじめに、あなた（回答者本人）やご家庭のことについておたずねします。  
回答を集計し、分析する上で必要なことからですのでご記入をお願いします。

問1 あなた（回答者本人）やご家族のことについてお答えください。

(1) あなたのお住まいの地区をお答えください。

《○は1つ》

- 1 福山地区・・・・・・・・・・(2～7以外の地区)
- 2 東部地区・・・・・・・・・・(春日町・引野町から東の地域)
- 3 西部(松永)地区・・・・(金江町・神村町から西の地域)
- 4 南部地区・・・・・・・・・・(田尻町・鞆町・走島町)
- 5 北部地区・・・・・・・・・・(芦田町・駅家町・加茂町・新市町・山野町)
- 6 沼隈・内海地区・・・・(沼隈町・内海町)
- 7 神辺地区・・・・・・・・・・(神辺町)
- 8 地区がわからない場合は、ご住所(町名のみ)をご記入ください

<記入例> 古野上町

町 名 ( )

(2) あなたの性別をお答えください。

《○は1つ》

- 1 女性
- 2 男性

(3) あなたの年齢をお答えください。

《○は1つ》

- 1 10歳代
- 2 20歳代
- 3 30歳代
- 4 40歳代
- 5 50歳代
- 6 60歳代
- 7 70歳以上

(4) 現在、同居している家族は、あなたを含めて何人ですか。

人

(5) 現在、同居している家族は、どのような構成ですか。

《○は1つ》

- 1 単身世帯
- 2 夫婦2人世帯
- 3 核家族世帯(親と子)
- 4 3世代世帯(親と子と孫)
- 5 その他( )

(6) あなたのお住まいはつぎのどれにあたりますか。

《○は1つ》

- 1 一戸建て
- 2 アパート・マンションなどの集合住宅(3階建以下)
- 3 アパート、マンションなどの集合住宅(4階建以上)



(7) あなたのご家庭の最近2か月(1期分)の水道使用量は、何 $m^3$ くらいですか。わからない場合はお手数ですが、「使用水量・料金等のお知らせ」などでご確認ください。

《○は1つ》

1 10 $m^3$ 以下	2 11 $m^3$ ~ 20 $m^3$	3 21 $m^3$ ~ 40 $m^3$
4 41 $m^3$ ~ 60 $m^3$	5 61 $m^3$ ~ 100 $m^3$	6 101 $m^3$ 以上
7 わからない		

**水道水の水質などについておたずねします。**

問2 あなたは、水道水を普段使われて、福山市の水道水の安全性についての印象はどのように感じていますか。

《○は1つ》

1 安全	2 どちらかといえば安全	3 どちらともいえない
4 どちらかといえば不安	5 不安	6 わからない

問3 あなたのご家庭では水道水を飲みますか。次の中から選んでください。

《○は1つ》

1 水道水をそのまま飲んでいる
2 水道水を沸かしてから飲むことが多い
3 水道水を沸かしてお茶やコーヒーとして飲むことが多い
4 浄水器を通した水道水を飲む
5 水道水はまったく(ほとんど)飲まない

**<問3で「5」と回答された方へおたずねします。>**

▶問3-1 おもにどんな水を飲まれていますか。

《○はいくつでも》

1 井戸水	2 湧き水(容器などで持ち帰る)
3 ミネラルウォーター(ボトル水など)	4 スーパー等で配布している水
5 その他( )	

問4 あなたが水道水をそのまま飲まない理由や不満に思う理由があれば、それをお答えください。

《○はいくつでも》

1 おいしくないから	2 カルキ(塩素)臭いから
3 カビ臭いから	4 水源である河川やダムの水質が悪い
5 水が濁ったりするから	6 ビルやマンションなどの受水槽の衛生管理が不安
7 水温が高く、なまぬるいから	8 人体への影響など安全性に不安があるから
9 メーカー等で製造した飲料水の方が信頼できるから	
10 ミネラルウォーターや湧き水など、水がおいしい地域の水を飲みたいから	
11 その他( )	

ご家庭の節水状況についておたずねします。

問5 あなたのご家庭では、日ごろから節水を心がけていますか。

《○は1つ》

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1  いつも心がけている       | 2  時々心がけている    |
| 3  湯水（水不足）になれば心がける | 4  特に意識したことはない |

<問5で「1」または「2」と回答された方へおたずねします>

▶問5-1 次にあげる節水対策のうち、あなたのご家庭で行っているものをお答えください。

《○はいくつでも》

- |                                      |                   |
|--------------------------------------|-------------------|
| 1  こまめにじゃ口を止めている                     | 2  じゃ口に節水コマをつけている |
| 3  風呂の残り湯を洗濯や掃除に使っている                | 4  風呂はシャワーだけで済ませる |
| 5  トイレの流れる量を少なくしている                  | 6  洗濯のまとめ洗いをしている  |
| 7  洗濯のすすぎ水を節約している                    | 8  井戸水を利用         |
| 9  水を使う機器を購入する場合は節水効果の高いものを選ぶようにしている |                   |
| 10  その他（                             | ）                 |

水道料金や水道料金体系についておたずねします。

【福山市の水道料金について（制度のご説明）】

水道料金は、水道の使用量に関係なくご負担していただく「基本料金」と水道の使用量に応じていただく「従量料金」を合計した金額となります。

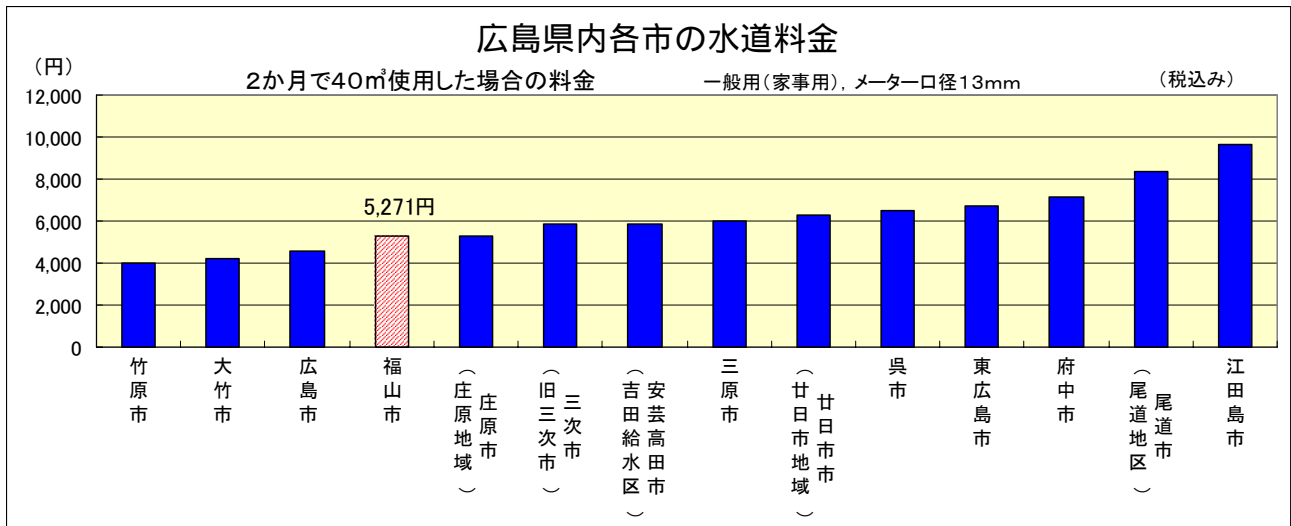
水道料金表（2か月につき、一般用）

使用水量のうち		水道料金		従量料金
基本水量	0 m <sup>3</sup> から 20 m <sup>3</sup> までの分	基本料金	1,932. <sup>00</sup> 円	
超過水量	21 m <sup>3</sup> から 30 m <sup>3</sup> までの分	1 m <sup>3</sup> につき	151. <sup>20</sup> 円	金
	31 m <sup>3</sup> から 40 m <sup>3</sup> までの分	1 m <sup>3</sup> につき	182. <sup>70</sup> 円	
	41 m <sup>3</sup> から 60 m <sup>3</sup> までの分	1 m <sup>3</sup> につき	227. <sup>85</sup> 円	
	61 m <sup>3</sup> を超えるもの	1 m <sup>3</sup> につき	246. <sup>75</sup> 円	

「基本水量」（0～20 m<sup>3</sup>）は、市民生活に必要な最低限の水量をできるだけ安価に供給することを目的として設定しているものです。「超過水量」は、使用水量が多くなればなるほど、1 m<sup>3</sup>あたりの単価が高くなる「逦増制」（ていぞうせい）と呼ばれる制度を採用しています。

（計算例）2か月で40 m<sup>3</sup> ご使用の場合

$$\begin{aligned}
 & \text{（20 m}^3\text{まで）} \quad \text{（21～30 m}^3\text{まで）} \quad \text{（31～40 m}^3\text{まで）} \\
 & 1,932.<sup>00</sup>\text{円} + (151.<sup>20</sup>\text{円} \times 10\text{ m}^3) + (182.<sup>70</sup>\text{円} \times 10\text{ m}^3) = 5,271\text{円}
 \end{aligned}$$



問6 水道料金は2か月分の料金を請求しています。(市の下水道をご利用の場合は同時徴収しています。) あなたは水道料金についてどう感じますか。

《○は1つ》

1 高いと思う	2 妥当な水準だと思う	3 安いと思う
4 特に意識したことはない	5 わからない	

<問6で「1 高いと思う」と回答された方へおたずねします。>

▶問6-1 水道料金が高いと思う理由は何ですか。

《○は3つまで》

1 下水道使用料と一緒に支払うから	2 2か月分をまとめて支払うから
3 電気やガスなど他の公共料金とくらべて	4 家計費に占める水道料金の割合から
5 以前にもっと安い所に住んでいたから (他都市の水道料金とくらべて)	
6 現在の水道サービス (水道水の水質など) に対して、水道料金が高く思える	
7 水道局の経営努力でもっと安くなると思うから	
8 水は豊富にあり、水の供給に対しお金を払うということに抵抗を感じるから	
9 その他 ( )	10 なんとなく

問7 あなたは、福山市の水道料金が2か月で20m<sup>3</sup>までは基本水量とし、この範囲内であれば基本料金 (同一料金) であることを知っていましたか。

《○は1つ》

1 知っていた	2 知らなかった
---------	----------

問8 問7の基本水量について、「20m<sup>3</sup>以下であれば節水しても料金が変わらない」という意見や「ひとり暮らしなど、2か月で20m<sup>3</sup>使用しない世帯が増えてきている」ことなどから、あなたはこの基本水量のしくみについてどう思われますか。

《○は1つ》

1 今のままでよい (2か月20m <sup>3</sup> まで基本水量)
2 基本水量を減らすべき (例) 現行2か月20m <sup>3</sup> まで 2か月10m <sup>3</sup> まで
3 使用した水量に応じて、料金を支払う方がよいので基本水量はなくすべき
4 料金の値上げにつながらないのなら、どのような方法でも良い
5 わからない

問9 あなたは、水道メーター検針の際の「使用水量・料金等のお知らせ」をご覧になっていますか。

《○は1つ》

1 毎回必ず見ている	2 たまに見ている
3 あまり見ていない	4 見ていない

問10 あなたは、水道事業のほとんどの経費が水道料金でまかなわれていること（独立採算制）を知っていましたか。

《○は1つ》

1 知っている	2 水道料金と税金が半々くらいだと思っていた
3 大部分が税金だと思っていた	4 知らなかった（特に意識したことはない）

**給水装置等についておたずねします。**

問11 あなたは、給水装置の維持管理に関する次のことを知っていましたか。

《○は（1）～（5）までそれぞれ1つずつ》

	知っている	知らない
（1）給水装置とは、道路の配水管から引き込まれた給水管や給水栓（じゃ口）などの器具をいう	1	2
（2）給水装置は個人の財産で、維持管理は水道メーターを除いて所有者又は使用者の責任で行わなければならない	1	2
（3）配水管から水道メーター（宅地内1メートル程度）までの水道管の水漏れの修繕は水道局の費用で行っている	1	2
（4）給水装置の新設、改造などの工事は、市の指定工事業者でなければ施工できない（簡易な修繕は除く）	1	2
（5）宅地内の水漏れ、トイレや温水器などの水漏れの修繕は水道局では実施していない	1	2

**水道局が行っている事業・サービスなどについておたずねします。**

問12 あなたは水道水の水質や安定した給水、水道料金など福山市の水道事業全体についてどの程度満足されていますか。もっとも近いものを選んでください。

《○は1つ》

1 満足している	2 どちらかといえば満足	3 どちらともいえない
4 やや不満である	5 不満である	

問 1 3 問 1 2 の回答を判断されるにあたって、あなたが最も重要視した項目は次のうちどれですか。

《○は1つ》

- |                     |          |                   |
|---------------------|----------|-------------------|
| 1 水道水の水質            | 2 安定した給水 | 3 水道料金            |
| 4 お客さまサービス          | 5 職員等の対応 | 6 水道に関する情報提供やイベント |
| 7 水道を使っていて特に問題はないから |          |                   |
| 8 その他 (             |          | )                 |

問 1 4 水道局の職員の電話や窓口等での対応について、実際にあなたがお感じになっている印象（満足の程度）をお聞かせください。

《○は1つ》

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| 1 良かった       | 2 どちらかといえば良かった   |
| 3 どちらともいえない  | 4 どちらかといえば良くなかった |
| 5 良くなかった（不満） | 6 職員と対応したことがない   |
| 7 その他 (      | )                |

問 1 5 あなたは、水道局が行う工事に関して迷惑を受けたことがありますか。

《○はいくつでも》

- |                 |                           |
|-----------------|---------------------------|
| 1 断水や濁り水に迷惑した   | 2 舗装や清掃が不十分など工事後の後始末が悪かった |
| 3 通行に支障があった     | 4 事前に工事についての説明がなかった       |
| 5 その他 (         | )                         |
| 6 特に迷惑を受けたことがない |                           |

問 1 6 水道局では「広報ふくやま」や「水道局ホームページ」を通じて、水道に関するいろいろな情報をお知らせしていますが、あなたは福山市の水道事業に関してどのようなことを知りたいですか。次の中から選んでください。

《○はいくつでも》

- |                                   |   |
|-----------------------------------|---|
| 1 水質検査の結果やおいしい水の飲み方など水道水の水質に関する情報 |   |
| 2 ダムの貯水量や河川の状況など水源に関する情報          |   |
| 3 水道料金の使い道や他都市との水道料金比較など          |   |
| 4 湧水や地震などの災害対策                    |   |
| 5 工事の日時・断水時間など水道工事の予定             |   |
| 6 水道の故障や水漏れしたときの対応、市の指定工事業者の情報など  |   |
| 7 水道事業の経営状況                       |   |
| 8 水道展や施設見学会などのイベント情報              |   |
| 9 その他 (                           | ) |

問 1 7 近年大規模な地震が多発しており、水道局でも震災対策等を進めていますが、あなたのご家庭では地震などの自然災害に備えて、水の確保について対策をしていますか。

《○はいくつでも》

- |                    |                 |   |
|--------------------|-----------------|---|
| 1 ボトル水など飲料水を常備している | 2 ポリタンクに水をためている |   |
| 3 浴槽の水を抜かずに残している   | 4 その他 (         | ) |
| 5 何もしていない          |                 |   |

問 18 福山市の今後の水道事業運営の効率的な推進にあたり、あなたはどのような事業やサービスの向上に力を入れていくべきだと思いますか。それぞれの項目について選んでください。《○は(1)～(8)までそれぞれ1つずつ》

	もっと力を入れていくべき	今の程度で良い	あまり重要ではない	わからない
(1) 安心して飲める良質な水の供給 (水質検査体制の強化やおいしい水を供給するための取組)	1	2	3	4
(2) 断水のない、水道水の安定した供給 (古い水道施設や配水管の計画的な更新)	1	2	3	4
(3) 災害に強い水道づくり (管路・施設の耐震化や応急給水拠点の整備など)	1	2	3	4
(4) 経費の節減など経営の効率化に努める (現行の水道料金を長期間にわたり維持する)	1	2	3	4
(5) 水道サービスの向上に努める (インターネットなどIT等を活用したサービスなど)	1	2	3	4
(6) 利用者に十分なお知らせ、情報提供を行う (水道局広報紙の発行やホームページの充実)	1	2	3	4
(7) 利用者に親しみやすい水道づくり (イベントや施設見学会、PR活動などの充実)	1	2	3	4
(8) 環境に配慮した取組 (水源保全や資源の有効利用、地球温暖化防止の取組など)	1	2	3	4

問 19 福山市の水道局についてご意見やご要望がありましたら自由にご記入ください。  
(できるだけ記入をお願いいたします)

---



---



---



---



---



---



---



---



たくさんの質問に時間を割いてご回答いただき、ありがとうございました



# VI 集計表

## お住まいの地区

## 性別

	全 体	お住まいの地区								性別				
		福山地区	東部地区	西部(松永)地区	南部地区	北部地区	沼隈・内海地区	神辺地区	その他	無回答	全 体	女性	男性	無回答
全体	1526 100	733 48	240 15.7	115 7.5	34 2.2	189 12.4	47 3.1	135 8.8	-	33 2.2	1526 100	923 60.5	593 38.9	10 0.7
居住地区別	福山地区	733 100	733 100	-	-	-	-	-	-	-	733 100	464 63.3	267 36.4	2 0.3
	東部地区	240 100	-	240 100	-	-	-	-	-	-	240 100	136 56.7	104 43.3	-
	西部(松永)地区	115 100	-	-	115 100	-	-	-	-	-	115 100	71 61.7	44 38.3	-
	南部地区	34 100	-	-	-	34 100	-	-	-	-	34 100	28 82.4	6 17.6	-
	北部地区	189 100	-	-	-	-	189 100	-	-	-	189 100	112 59.3	77 40.7	-
	沼隈・内海地区	47 100	-	-	-	-	-	47 100	-	-	47 100	21 44.7	26 55.3	-
	神辺地区	135 100	-	-	-	-	-	-	135 100	-	135 100	77 57	58 43	-
	性別	923 100	464 50.3	136 14.7	71 7.7	28 3	112 12.1	21 2.3	77 8.3	-	14 1.5	923 100	923 100	-
年齢別	20歳代	49 100	24 49	7 14.3	4 8.2	2 4.1	6 12.2	-	4 8.2	-	49 100	30 61.2	19 38.8	-
	30歳代	155 100	76 49	35 22.6	9 5.8	1 0.6	15 9.7	2 1.3	16 10.3	-	155 100	113 72.9	42 27.1	-
	40歳代	196 100	95 48.5	33 16.8	17 8.7	2 1	27 13.8	3 1.5	19 9.2	-	196 100	136 69.4	60 30.6	-
	50歳代	396 100	181 45.7	72 18.2	25 6.3	8 2	53 13.4	14 3.5	40 10.1	-	396 100	253 63.9	143 36.1	-
	60歳代	359 100	168 46.8	60 16.7	28 7.8	10 2.8	44 12.3	14 3.9	29 8.1	-	359 100	194 54	163 45.4	2 0.6
	70歳以上	359 100	188 52.4	33 9.2	31 8.6	11 3.1	44 12.3	14 3.9	28 7.8	-	359 100	195 54.3	164 45.7	-

## 年齢

## 人数

	全 体	年齢										人数									
		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	全 体	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人	無回答
全体	1526 100	-	49	155	196	396	359	359	12	1526	203	505	318	261	105	68	27	6	4	1	28
居住地区別	福山地区	733	-	24	76	95	181	168	1	733	106	260	155	112	44	26	9	4	2	1	14
	東部地区	240	-	7	35	33	72	60	-	240	25	75	53	62	15	5	3	-	-	-	2
	西部(松永)地区	115	-	4	9	17	25	28	31	115	25	29	22	16	10	5	4	1	2	-	1
	南部地区	34	-	2	1	2	8	10	11	34	6	8	8	6	1	1	3	-	-	-	1
	北部地区	189	-	6	15	27	53	44	44	189	21	62	37	35	14	14	4	1	-	-	1
	沼隈・内海地区	47	-	-	2	3	14	14	14	47	6	17	9	9	3	2	-	-	-	-	1
	神辺地区	135	-	4	16	18	40	29	28	135	11	40	29	21	16	14	4	-	-	-	2
	性別	923 100	-	30	113	136	253	194	195	2	923	133	292	203	166	61	37	12	5	3	-
年齢別	20歳代	49	-	100	-	-	-	-	-	49	15	14	10	5	2	1	2	-	-	-	1
	30歳代	155	-	100	-	-	-	-	-	155	13	26	25	63	18	5	3	2	-	-	2
	40歳代	196	-	-	-	196	-	-	-	196	15	33	39	56	29	16	5	2	-	-	1
	50歳代	396	-	-	-	396	-	-	-	396	29	112	119	79	35	13	7	1	1	1	2
	60歳代	359	-	-	-	359	-	-	-	359	37	175	77	34	12	12	5	1	1	1	5
	70歳以上	359	-	-	-	359	-	-	-	359	94	144	50	23	9	20	6	-	2	-	11
	無回答	100	-	-	-	100	-	-	-	100	10.3	48.7	21.4	9.5	3.3	3.3	1.4	0.3	0.3	-	1.4

世帯構成

お住まい

最近2か月（1期分）の水道使用水量

	世帯構成							お住まい																
	全 体	単 身 世 帯	夫 婦 2 人 世 帯	核 家 族 世 帯 (親 と 子)	孫 3 世 代 世 帯 (親 と 子 と 孫)	そ の 他	無 回 答	全 体	一 戸 建 て	ア パ ー ト ・ マ ン シ ョ ン な ど の 集 合 住 宅 (3 階 以 下)	ア パ ー ト ・ マ ン シ ョ ン な ど の 集 合 住 宅 (4 階 以 上)	ア パ ー ト ・ マ ン シ ョ ン な ど の 集 合 住 宅 (4 階 以 上)	無 回 答	全 体	1 0 立 方 メ ー ト ル 以 下	1 1 〜 2 0 立 方 メ ー ト ル	2 1 〜 4 0 立 方 メ ー ト ル	4 1 〜 6 0 立 方 メ ー ト ル	6 1 〜 1 0 0 立 方 メ ー ト ル	1 0 1 立 方 メ ー ト ル 以 上	わ か ら な い	無 回 答		
全 体	1526 100	153 10	438 28.7	597 39.1	214 14	61 4	63 4.1	1526 100	1247 81.7	193 12.6	72 4.7	14 0.9	1526 100	48 3.1	166 10.9	444 29.1	335 22	200 13.1	53 3.5	137 9	143 9.4			
居 住 地 区 別	福山地区	733 100	83 11.3	215 29.3	289 39.4	81 11.1	29 4	733 100	571 77.9	116 15.8	42 5.7	4 0.5	733 100	21 2.9	82 11.2	214 29.2	163 22.2	92 12.6	25 3.4	68 9.3	68 9.3			
	東部地区	240 100	18 7.5	69 28.8	114 47.5	25 10.4	7 2.9	240 100	197 82.1	22 9.2	20 8.3	1 0.4	240 100	4 1.7	26 10.8	84 35	51 21.3	35 14.6	13 5.4	15 6.3	12 5			
	西部(松永)地区	115 100	19 16.5	26 22.6	36 31.3	22 19.1	8 7	4 3.5	115 100	97 84.3	12 10.4	6 5.2	—	115 100	6 5.2	18 15.7	21 18.3	22 19.1	17 14.8	5 4.3	15 13	11 9.6		
	南部地区	34 100	2 5.9	10 29.4	14 41.2	5 14.7	—	—	34 100	29 85.3	5 14.7	—	—	34 100	3 8.8	5 14.7	4 11.8	9 26.5	2 5.9	—	—	3 8.8	3 23.5	
	北部地区	189 100	13 6.9	54 28.6	70 37	39 20.6	9 4.8	4 2.1	189 100	168 88.9	19 10.1	1 0.5	1 0.5	189 100	11 5.8	13 6.9	50 26.5	52 27.5	20 10.6	6 3.2	21 11.1	16 8.5		
	沼隈・内海地区	47 100	5 10.6	18 38.3	14 29.8	7 14.9	3 6.4	—	47 100	46 97.9	—	—	—	47 100	2 4.3	3 6.4	16 34	11 23.4	6 12.8	1 2.1	2 4.3	6 12.8		
	神辺地区	135 100	10 7.4	35 25.9	51 37.8	33 24.4	5 3.7	1 0.7	135 100	121 89.6	14 10.4	—	—	135 100	1 0.7	12 8.9	51 37.8	24 17.8	24 17.8	2 1.5	10 7.4	11 8.1		
	性 別	女性	923 100	89 9.6	230 24.9	384 41.6	130 14.1	47 5.1	923 100	741 80.3	130 14.1	49 5.3	3 0.3	923 100	20 2.2	107 11.6	278 30.1	206 22.3	119 12.9	29 3.1	80 8.7	84 9.1		
男性		593 100	64 10.8	207 34.9	212 35.8	84 14.2	14 2.4	593 100	504 85.0	63 10.6	23 3.9	3 0.5	593 100	28 4.7	57 9.6	166 28	128 21.6	81 13.7	24 4	57 9.6	52 8.8			
年 齢 別	20歳代	49 100	13 26.5	11 22.4	14 28.6	4 8.2	3 6.1	49 100	31 63.3	12 24.5	5 10.2	1 2	49 100	2 4.1	11 22.4	15 30.6	15 30.6	2 4.1	2 4.1	9 18.4	3 6.1			
	30歳代	155 100	12 7.7	25 16.1	102 65.8	11 7.1	3 1.9	2 1.3	155 100	94 60.6	59 38.1	12 7.7	—	155 100	5 3.2	12 7.7	67 43.2	30 19.4	13 8.4	4 2.6	11 7.1	7 4.5		
	40歳代	196 100	13 6.6	22 11.2	109 55.6	46 23.5	4 2	2 1	196 100	148 75.5	29 14.8	9 4.6	—	196 100	5 2.6	17 8.7	47 24	55 28.1	34 17.3	4 2.2	15 7.7	19 9.7		
	50歳代	396 100	26 6.6	99 25	179 45.2	65 16.4	20 5.1	1 1.8	396 100	355 89.6	24 6.1	17 4.3	—	396 100	9 2.3	32 8.1	90 22.7	102 25.8	71 17.9	18 4.5	45 11.4	29 7.3		
	60歳代	359 100	23 6.4	154 42.9	113 31.5	37 10.3	19 5.3	13 3.6	359 100	320 89.1	27 7.5	10 2.8	2 0.6	359 100	10 2.8	34 9.5	123 34.3	88 24.5	43 12	28 7.5	27 7.5	24 6.7		
	70歳以上	359 100	64 18.4	126 35.1	79 22	49 13.6	12 3.3	27 7.5	359 100	325 90.5	23 6.4	9 2.5	2 0.6	359 100	17 4.7	59 16.4	30 8.1	54 15	37 10.3	15 4.2	23 6.4	53 14.8		

福山市の水道水の安全性についての印象

家庭で水道水を飲むか

	全 体	安全性					無 回 答	全 体	家庭で水道水を飲むか							無 回 答
		全 体	安 全	ど ち ら か と い え ば 安 全	ど ち ら か と い え ば 不 安	不 安			わ か ら な い	全 体	で い る	水 道 水 を そ の ま ま 飲 ん だ	飲 む こ と が 多 か し て か ら	水 道 水 を 沸 か し て お 茶 を 淹 め て 飲 む	水 道 水 を 沸 か し て お 湯 を 淹 め て 飲 む	
全 体	1526 100	211 13.8	497 32.6	310 20.3	236 15.5	136 8.9	100 6.6	36 2.4	1526 100	175 11.5	225 14.7	446 29.2	399 26.1	242 15.9	39 2.6	
居 住 地 区 別	福山地区	733 100	94 12.8	232 31.7	149 20.3	133 18.1	76 10.4	38 5.2	733 100	81 11.1	114 15.6	196 26.7	207 28.2	121 16.5	14 1.9	
	東部地区	240 100	33 13.8	88 36.7	51 21.3	33 13.8	19 7.9	13 5.4	240 100	23 9.6	23 9.6	29 12.1	79 30	35 14.6	2 0.8	
	西部(松永)地区	115 100	16 13.9	30 26.1	26 22.6	18 15.6	14 12.2	9 7.8	2 1.7	115 100	10 8.7	21 18.3	34 29.6	25 21.7	2 1.7	
	南部地区	34 100	5 14.7	10 29.4	9 26.5	2 5.9	2 8.8	3 8.8	3 8.8	34 100	5 14.7	7 20.6	5 14.7	5 14.7	2 5.9	
	北部地区	189 100	34 18	65 34.4	35 18.5	22 11.6	10 5.3	20 10.6	3 1.6	189 100	27 14.3	20 10.6	63 33.3	41 21.7	30 15.9	4 2.2
	沼隈・内海地区	47 100	10 21.3	19 40.4	9 19.1	2 4.3	—	—	4 8.5	47 100	3 6.4	3 6.4	19 40.4	12 25.5	2 4.3	
	神辺地区	135 100	17 12.6	47 34.8	26 19.3	14 10.4	14 10.4	9 6.7	2 1.5	135 100	14 10.4	25 18.5	44 32.6	29 21.5	1 0.7	
	性 別	女性	923 100	91 9.9	281 30.4	209 22.6	154 16.7	103 11.2	64 6.9	923 100	88 9.5	126 13.7	275 29.8	259 28.1	150 16.3	25 2.7
男性	593 100	120 20.2	216 36.4	101 17	82 13.8	33 5.6	34 5.7	7 1.2	593 100	85 14.3	99 16.7	171 28.8	139 23.4	92 15.5	7 1.2	
年 齢 別	20歳代	49 100	3 6.1	9 18.4	9 18.4	9 18.4	10 20.4	2 4.1	49 100	3 6.1	4 8.2	4 8.2	8 16.3	3 6.1	3 6.1	
	30歳代	155 100	9 5.8	41 26.5	35 22.6	38 24.5	17 11	15 9.7	155 100	10 6.5	16 10.3	36 23.2	45 29	27 17.4	—	
	40歳代	196 100	20 10.2	59 30.1	45 23	30 15.3	26 13.3	14 7.1	2 1	196 100	20 10.2	23 11.7	61 31.1	57 29.1	32 16.3	3 1.5
	50歳代	396 100	51 12.9	132 33.3	84 21.2	63 15.9	34 8.6	23 5.8	9 2.3	396 100	43 10.9	51 12.9	131 33.1	104 26.3	66 16.7	1 0.3
	60歳代	359 100	58 16.2	129 35.9	74 20.6	42 11.7	27 7.5	23 6.4	6 1.7	359 100	47 13.1	50 13.9	88 24.5	96 26.7	70 19.5	8 2.2
70歳以上	359 100	69 19.2	126 35.1	63 17.5	46 12.8	22 6.1	22 6.1	11 3.1	359 100	50 13.9	80 22.3	90 25.1	88 24.5	35 9.7	16 4.5	



主にどんな水を飲まれているか

水道水をそのまま飲まない理由や不満に思う理由

	全 体	井 戸 水	湧 き 水 ( 容 器 な ど で 持 ち 帰 る )	ミ ネ ラ ル 水 な ど ( オ ー タ ー )	ス ト ー パ ー 等 で 配 布 し て い る 水	そ の 他	無 回 答	水道水をそのまま飲まない理由や不満に思う理由																
								全 体	お い し く な い か ら	ラ カ リ キ ( 塩 素 )臭 い か ら	カ ビ 臭 い か ら	水 源 が 悪 い の 水 質 が 悪 い	水 が 濁 っ た り す る か ら	不 安 の 受 水 槽 の 衛 生 管 理 が	水 温 が 高 く 、 な ま め る	性 に 不 安 が あ る か ら	メ ー カ ー 等 で 製 造 し た 飲 料 水 な ど の 方 が 造 り か ら	水 が お い し い 地 域 の 水	そ の 他	無 回 答				
全 体	242 100	26 10.7	72 29.8	119 49.2	58 24	23 9.5	3 1.2	1526 100	550 36	658 43.1	85 5.6	415 27.2	92 6	79 5.2	159 10.4	400 26.2	130 8.5	221 14.5	104 6.8	235 15.4				
居 住 地 区 別	福山地区	121 100	5 4.1	33 27.3	72 59.5	28 23.1	13 10.7	1 0.8	733 100	303 37.1	413 41.3	34 4.6	221 30.2	41 5.5	70 9.5	208 28.4	67 9.1	103 14.1	57 7.8	108 14.5				
	東部地区	35 100	2 5.7	9 25.7	18 51.4	13 37.1	3 8.6	-	240 100	92 38.3	109 45.4	23 9.6	74 30.8	19 7.1	22 9.2	65 27.1	19 7.9	31 12.9	16 6.7	30 12.5				
	西部(松永)地区	23 100	-	10 43.5	12 52.2	6 26.1	2 8.7	-	115 100	43 37.4	53 46.1	6 5.2	32 27.8	6 5.2	14 12.2	21 27.1	14 17.2	4 20.9	4 3.5	16 13.9				
	南部地区	5 100	1 20	1 20	1 20	1 20	1 20	-	34 100	8 23.5	18 52.9	3 8.8	3 11.8	4 8.8	3 8.8	7 20.6	1 2.9	6 17.6	4 11.8	5 14.7				
	北部地区	30 100	7 23.3	11 36.7	5 16.7	8 26.7	2 6.7	-	189 100	68 36	82 43.4	12 6.3	37 19.6	8 4.2	5 2.6	19 10.1	39 20.6	10 5.3	25 13.2	9 4.8	38 20.1			
	沼隈・内海地区	2 100	-	-	-	-	2 100	-	47 100	11 23.4	17 36.2	1 2.1	6 12.8	2 4.3	2 2.1	8 17	8 17	-	4 8.5	5 10.6	15 31.9			
	神辺地区	22 100	10 45.5	8 36.4	10 45.5	10 45.5	1 4.5	-	135 100	52 38.5	66 48.9	4 3	36 26.7	10 7.4	5 3.7	23 17	36 26.7	16 11.9	22 16.3	5 3.7	14 10.4			
性 別	女性	150 100	13 8.7	40 26.7	86 57.3	37 24.7	15 10	1 0.7	923 100	359 38.9	416 45.1	62 6.7	252 27.3	63 6.8	53 5.7	92 10	277 30	78 8.5	151 16.4	68 7.4	116 12.6			
	男性	92 100	13 14.1	32 34.8	33 35.9	21 22.8	8 8.7	2 2.2	593 100	191 32.2	242 40.8	23 3.9	163 27.5	29 4.9	26 4.4	67 11.3	123 20.7	52 8.8	35 11.8	10 5.9	110 18.5			
年 齢 別	20歳代	12 100	-	2 16.7	8 66.7	4 33.3	4 8.3	-	49 100	27 55.1	24 49	7 14.3	1 24.5	4 8.2	9 18.4	2 4.1	25 51	13 26.5	7 14.3	3 6.1	2 4.1			
	30歳代	27 100	1 3.7	5 18.5	13 48.1	11 40.7	3 11.1	-	155 100	81 52.3	78 50.3	9 5.8	44 28.4	16 10.3	19 12.3	13 8.4	59 38.1	16 10.3	15 9.7	10 9.7	10 6.5			
	40歳代	32 100	5 15.6	5 15.6	21 65.6	10 31.3	1 3.1	1 3.1	196 100	104 53.1	89 45.4	20 10.2	61 31.1	13 6.6	20 10.2	12 6.1	64 32.7	20 10.2	17 8.7	14 7.1	21 10.7			
	50歳代	66 100	6 9.1	21 31.8	33 50	16 24.2	4 6.1	1 1.5	396 100	146 36.9	174 43.9	16 4	113 28.5	24 6.1	18 4.5	39 26.3	104 9.6	38 6.2	22 5.6	49 12.4				
	60歳代	70 100	8 11.4	26 37.1	14 40	28 20	11 15.7	1 1.4	359 100	111 30.9	169 47.1	21 5.8	109 30.4	18 5	7 1.9	54 21.2	76 6.4	23 17.3	18 5	59 16.4				
	70歳以上	35 100	6 17.1	13 37.1	16 45.7	3 8.6	3 8.6	-	359 100	81 22.6	124 34.5	12 3.3	76 21.2	17 4.7	6 1.7	39 10.9	72 20.1	20 5.6	52 14.5	31 8.6	83 23.1			

ご家庭では、日ごろから節水を心がけているか

ご家庭で行っている節水対策

	全 体	い つ も 心 が け て い る	時 々 心 が け て い る	湯 水 が 不 足 に な れ ば 心 が け る	特 に 意 識 し た こ と は な い	無 回 答	ご家庭で行っている節水対策																
							全 体	こ ま め に じ や 口 を 止 め て い る	け し て い る	じ し に 節 水 コ マ を つ け て い る	掃 除 に 使 つ て い る	風 呂 に 使 つ て い る	風 呂 に 使 つ て い る	風 呂 に 使 つ て い る	ト イ レ の 流 れ を 止 め て い る	洗 い の ま と め 洗 い を し て い る	洗 い の ま と め 洗 い を し て い る	洗 い の ま と め 洗 い を し て い る	井 戸 水 を 利 用 す る	水 を 使 う 機 器 を 購 入 高 す る	そ の 他	無 回 答	
全 体	1526 100	806 52.8	480 31.5	114 7.5	90 5.9	36 2.4	1286 100	885 68.8	48 3.7	870 67.7	93 7.2	322 25	529 41.1	201 15.6	112 8.7	127 9.9	47 3.7	9 0.7					
居 住 地 区 別	福山地区	733 100	386 52.7	229 31.2	58 7.9	42 5.7	18 2.5	615 100	430 69.9	24 3.9	413 67.2	50 8.1	162 26.3	248 40.3	99 16.1	32 5.2	62 10.1	23 3.7	6 1				
	東部地区	240 100	138 57.5	71 29.6	14 5.8	12 5	5 2.1	209 100	139 66.5	8 3.8	150 71.8	18 8.6	62 29.7	96 45.9	29 13.9	10 4.8	27 12.9	10 4.8	1 0.5				
	西部(松永)地区	115 100	55 47.8	38 33.3	8 7	10 8.7	4 3.5	93 100	67 72	4 4.3	61 65.6	4 4.3	26 28	44 47.9	18 19.4	12 12.9	6 6.5	3 3.2	-				
	南部地区	34 100	16 47.1	13 38.2	3 8.8	1 2.9	1 2.9	29 100	19 62.1	1 -	19 65.5	1 -	10 34.5	11 37.9	7 24.1	3 10.3	3 3.4	2 6.9	1 3.4				
	北部地区	189 100	104 55	61 32.3	14 7.4	8 4.2	2 1.1	165 100	110 66.7	2 1.2	112 67.9	7 4.2	27 16.4	62 37.6	23 13.9	26 15.8	17 10.3	4 2.4	1 0.6				
	沼隈・内海地区	47 100	21 44.7	16 34	4 8.5	5 10.6	1 2.1	37 100	26 70.3	2 5.4	24 64.9	3 8.1	5 13.5	13 35.1	6 16.2	10 27	3 8.1	2 5.4	2 3				
	神辺地区	135 100	74 54.8	38 28.1	10 7.4	12 8.9	1 0.7	112 100	79 70.5	7 6.3	73 65.2	7 6.3	23 20.5	44 39.3	13 11.6	13 16.1	7 6.3	3 2.7	-				
性 別	女性	923 100	501 54.3	312 33.8	45 4.9	43 4.7	22 2.4	813 100	559 68.8	27 3.3	593 72.9	50 6.2	198 24.4	344 42.3	132 16.2	63 7.7	93 11.4	35 4.3	7 0.9				
	男性	593 100	302 50.9	164 27.7	69 11.6	47 7.9	11 1.9	466 100	321 68.9	21 4.5	272 58.4	41 8.8	122 26.2	181 38.8	68 14.6	48 10.3	34 7.3	12 2.6	2 0.4				
年 齢 別	20歳代	49 100	19 38.8	22 44.9	4 8.2	3 6.1	1 2	41 100	29 70.7	4 9.8	29 70.7	10 24.4	2 26.8	11 51.2	2 4.9	4 -	4 9.8	1 2.4	-				
	30歳代	155 100	80 51.6	84 41.3	4 2.6	4 3.9	6 0.6	144 100	99 68.8	2 1.4	113 78.5	10 16	23 34	49 12.5	18 25	29 20.1	6 4.2	1 0.7					
	40歳代	196 100	96 49	76 38.8	12 6.1	10 5.1	2 1	172 100	129 75	10 5.8	131 76.2	11 6.4	54 31.4	62 36	36 20.9	8 4.7	24 14	1 0.6	0.6				
	50歳代	396 100	181 45.7	142 35.9	38 9.6	24 6.1	11 2.8	323 100	223 69	15 4.6	217 67.2	28 8.7	88 27.2	134 41.5	58 18	27 8.4	32 9.9	21 6.5	-				
	60歳代	359 100	199 55.4	93 25.9	32 8.9	28 7.8	7 1.9	292 100	192 65.8	9 3.1	190 65.1	15 5.1	74 25.3	126 43.2	45 15.4	26 15.8	9 8.9	3 3.1	3 1				
	70歳以上	359 100	225 62.7	79 22	24 6.7	19 5.3	12 3.3	304 100	207 68.1	8 2.6	182 59.9	17 5.6	71 23.4	133 43.8	40 13.2	30 9.9	12 3.9	9 3	4 1.3				

水道料金について

水道料金が高いと思う理由

	全 体	高 い と 思 う	妥 当 な 水 準 だ と 思 う	安 い と 思 う	特 に 意 識 し た こ と は な い	わ か ら な い	無 回 答	全 体	支 払 う か ら な い	下 水 道 使 用 料 と 一 緒 に	2 か 月 分 を ま と め て 支 払 う か ら な い	共 電 気 や ガ ス な ど 他 の 公 共 料 金 と く ら べ て	金 割 合 か ら	家 計 費 に 占 め る 水 道 料 金 の 割 合 か ら	住 ん で い た か ら	以 前 に も つ と 安 い 所 に 住 んで い た か ら	現 在 の 水 道 サ ー ビ ス に 対 し て	か ら な い	水 道 局 の 経 営 努 力 で も つ と 安 く な る と 思 う	水 道 局 の 経 営 努 力 で も つ と 安 く な る と 思 う	共 給 に 対 し お 金 を 払 う こ と に 抵 抗 を 感 ず く	水 道 局 の 経 営 努 力 で も つ と 安 く な る と 思 う	水 道 局 の 経 営 努 力 で も つ と 安 く な る と 思 う	無 回 答	無 回 答	
全 体	1526	594	426	20	261	156	69	594	296	498	156	123	141	133	61	133	148	148	30	32	22	10	10	32	22	10
居住地区別																										
福山地区	733	306	185	6	128	77	31	306	169	85	52	74	34	66	73	15	73	15	17	13	7	7	13	7	7	7
東部地区	240	111	62	3	33	24	7	111	58	36	29	27	8	30	2	21.6	23.9	4.9	5.6	4.2	2.3	2	4.2	2	2	2
西部(松永)地区	115	35	44	3	17	12	4	35	18	4	9	7	3	27	1.8	27.7	27.7	1.8	5.4	3.6	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
南部地区	100	30.4	38.3	2.6	14.8	10.4	3.5	100	51.4	11.4	22.9	20	8.6	17.1	28.6	5.7	29.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9
北部地区	189	62	58	1	39	18	11	62	25	11	17	19	6	14	10	5	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
沼隈・内海地区	47	12	24	2	7	2	-	12	4	2	5	4	1	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神辺地区	135	48	36	3	23	19	6	48	15	13	8	7	8	9	13	5	4	1	4	1	1	1	1	1	1	1
性別																										
女性	923	381	234	14	137	110	47	381	191	112	82	98	47	85	67	18	16	18	16	18	6	6	18	16	18	6
男性	100	41.3	25.4	1.5	14.8	11.9	5.1	100	50.1	29.4	21.5	25.7	12.3	22.3	17.6	4.7	4.2	4.2	4.7	4.2	1.6	1.6	4.7	4.2	1.6	1.6
年齢別																										
20歳代	49	18	14	-	13	4	-	18	5	6	3	2	3	5	3	1	1	1	5	3	2	2	3	2	2	2
30歳代	155	75	36	2	23	18	1	75	27.8	33.3	16.7	17	20	12	17	11	16.7	12	11	5	3	2	3	2	2	2
40歳代	100	48.4	23.2	1.3	14.8	11.6	0.6	100	41.3	24	22.7	26.7	16	16	16	1.3	6.7	4	2.7	4	2.7	4	2.7	4	2.7	4
50歳代	196	103	58	1	16	14	4	103	49	35	18	38	14	24	23	6	2	5	1	1	5	1	1	5	1	1
60歳代	100	52.6	29.6	0.5	8.2	7.1	2	100	47.6	34	17.5	36.9	13.6	23.3	22.3	5.8	1.9	4.9	1	1	4.9	1	1	4.9	1	1
70歳以上	359	179	104	6	61	31	15	179	95	52	38	36	20	44	50	12	9	8	3	3	8	3	3	8	3	3
無回答	100	45.2	26.3	1.5	15.4	7.8	3.8	100	53.1	29.1	21.2	20.1	11.2	24.6	27.9	6.7	5	4.5	1.7	1.7	5	4.5	1.7	1.7	5	4.5
無回答	359	95	109	7	72	42	34	95	52	17	18	22	2	22	29	7	6	3	3	3	3	3	3	3	3	3
無回答	100	26.5	30.4	1.9	20.1	11.7	9.5	100	54.7	17.9	18.9	23.2	2.1	23.2	30.5	7.4	6.3	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2

基本水量の範囲内であれば基本料金であることの認知度

基本水量のしくみについて

水道メーター検針の際の「使用水量・料金等のお知らせ」について

	全 体	知 っ て い た	知 ら な か つ た	無 回 答	全 体	今 の ま ま で よ い	基 本 水 量 を 減 ら す べ き	基 本 水 量 は な く す べ き	料 金 の 値 上 げ に つ な が ら な い の な ら ば よ い 方 法 で も 良 い と 思 う な ら ば よ い	わ か ら な い	無 回 答	全 体	毎 回 必 ず 見 て い る	た ま に 見 て い る	あ ま り 見 て い な い	見 て い な い	無 回 答			
全 体	1526	735	757	34	1526	406	102	382	431	158	47	1526	948	324	124	103	27			
居住地区別																				
福山地区	733	362	357	14	733	197	46	179	212	78	21	733	466	145	59	52	11			
東部地区	240	111	126	3	240	65	19	65	64	21	6	240	147	61	20	11	1			
西部(松永)地区	115	61	50	4	115	33	11	29	27	11	4	115	68	27	9	6	5			
南部地区	100	36.7	28.6	-	100	26.5	8.2	-	100	27.8	33.3	16.7	11.1	16.7	12	11	5			
北部地区	189	62	58	1	189	51	7	53	53	21	4	189	111	45	17	11	5			
沼隈・内海地区	47	12	24	2	47	15	2	10	13	5	2	47	25	12	4	6	-			
神辺地区	135	60	72	3	135	33	9	36	40	12	5	135	91	22	10	11	1			
性別																				
女性	923	455	451	17	923	220	62	235	279	101	26	923	651	142	65	48	17			
男性	100	49.3	48.9	1.8	100	23.8	6.7	25.5	30.2	10.9	2.8	100	70.5	15.4	7	5.2	1.8			
年齢別																				
20歳代	49	15	34	-	49	13	4	13	14	5	-	49	28	11	5	5	-			
30歳代	155	88	87	-	155	31	14	44	47	18	1	155	106	31	8	10	-			
40歳代	100	43.9	56.1	-	100	20	9	28.4	30.3	11.6	0.6	100	68.4	20	5.2	6.5	-			
50歳代	196	88	106	2	196	43	14	55	59	21	4	196	126	46	15	7	2			
60歳代	100	44.9	54.1	1	100	21.9	7.1	28.1	30.1	10.7	2	100	64.3	23.5	7.7	3.6	1			
70歳以上	359	188	203	5	359	87	30	122	117	33	7	359	242	88	39	24	3			
無回答	359	120	103	4	359	72	7.8	30.8	29.5	8.3	1.8	359	61.1	22.2	9.8	6.1	0.8			
無回答	100	33.4	28.7	1.1	100	13.1	3.6	100	53.3	23.3	24.2	18.3	7.5	21.7	25	2.5	6.7	1.7	2.5	
無回答	359	95	109	7	359	72	42	34	95	52	17	18	22	2	22	29	7	6	3	3
無回答	100	26.5	30.4	1.9	100	31.5	3.6	18.9	26.7	12.5	6.7	100	60.2	18.7	7	10.3	3.9			

水道事業のほとんどの経費が水道料金でまかなわれていること 給水装置の定義

給水装置は個人の財産で、維持管理は所有者又は個人の責任 配水管から水道メーターまでの水道管の水漏れの修繕は水道局の費用

	全 体	知 つ て い る	く 水 道 料 金 と 税 つ て い る 金 が 半 た た	大 部 分 が 税 金 だ と 思 つ て い た	誰 か に 知 ら な か つ た こ と は な い (特 に 意 義 な い)	無 回 答	全 体	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答	全 体	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答	全 体	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答		
																			知 つ て い る	知 ら な い
全 体	1526 100	379 24.8	252 16.5	85 5.6	779 51	31 2	1526 100	770 50.5	691 45.3	65 4.3	1526 100	880 57.7	575 37.7	71 4.7	1526 100	768 50.3	698 45.7	60 3.9		
居 住 地 区 別	福山地区	733 100	192 26.2	126 17.2	31 4.2	370 50.5	14 1.9	733 100	383 52.3	326 44.5	24 3.3	733 100	423 57.7	283 38.6	27 3.7	733 100	378 51.6	329 44.9	26 3.5	
	東部地区	240 100	58 24.2	37 15.4	21 8.8	122 50.8	2 0.8	240 100	115 47.9	119 49.6	6 2.5	240 100	145 60.4	89 37.1	6 2.5	240 100	119 49.6	116 48.3	5 2.1	
	西部(松永)地区	115 100	20 17.4	18 15.7	12 10.4	82 53.9	3 2.6	115 100	53 46.1	57 49.6	5 4.3	115 100	64 55.7	45 39.1	6 5.2	115 100	59 51.3	51 44.3	5 4.3	
	南部地区	34 100	5 14.7	5 14.7	1 2.9	21 61.8	2 5.9	34 100	17 50	14 41.2	3 8.8	34 100	17 50	14 41.2	3 8.8	34 100	17 50	14 41.2	3 8.8	
	北部地区	189 100	41 21.7	34 18	10 5.3	99 52.4	5 2.6	189 100	95 50.3	80 42.3	14 7.4	189 100	110 58.2	63 33.3	16 8.5	189 100	98 51.9	80 42.3	11 5.8	
	沼隈・内海地区	47 100	14 29.8	8 17	1 2.1	23 48.9	1 2.1	47 100	21 44.7	24 51.1	2 4.3	47 100	25 53.2	20 42.6	2 4.3	47 100	21 44.7	21 44.7	25 53.2	
	神辺地区	135 100	37 27.4	19 14.1	8 5.9	69 51.1	2 1.5	135 100	72 53.3	57 42.2	6 4.4	135 100	79 58.5	50 37	6 4.4	135 100	63 46.7	68 50.4	4 3	
	性 別	女性	923 100	151 16.4	152 16.5	48 5.2	555 60.1	17 1.8	923 100	400 43.3	482 52.2	41 4.4	923 100	490 53.1	387 41.9	46 5	923 100	425 46	461 49.9	37 4
		男性	593 100	225 37.9	99 16.7	37 6.2	221 37.3	11 1.9	593 100	366 61.7	205 34.6	22 3.7	593 100	386 65.1	184 31	23 3.9	593 100	340 57.3	232 39.1	21 3.5
年 齢 別	20歳代	49 100	7 14.3	3 6.1	5 10.2	34 69.4	-	49 100	15 30.6	33 67.3	1 2	49 100	15 30.6	33 67.3	1 2	49 100	15 30.6	33 67.3	1 2	
	30歳代	155 100	18 11.6	8 5.1	6 3.9	113 72.9	-	155 100	44 28.4	111 71.6	-	155 100	64 41.3	90 58.1	1 0.6	155 100	38 24.5	115 74.2	2 1.3	
	40歳代	196 100	28 14.3	40 20.4	15 7.7	112 57.1	1 0.5	196 100	72 36.7	120 61.2	4 2	196 100	94 48	99 50.5	3 1.5	196 100	75 38.3	118 60.2	3 1.5	
	50歳代	396 100	78 19.7	73 18.4	30 7.6	210 53	5 1.3	396 100	192 48.5	200 50.5	4 1	396 100	243 61.4	149 37.6	4 1	396 100	197 49.7	195 49.2	4 1	
	60歳代	359 100	131 37.7	61 17	14 3.9	156 43.5	7 1.9	359 100	224 62.4	121 33.7	14 3.9	359 100	233 64.9	112 31.2	14 3.9	359 100	240 66.9	112 31.2	7 1.9	
	70歳以上	359 100	122 34	55 15.3	15 4.2	152 42.3	15 4.2	359 100	217 60.4	102 28.4	40 11.1	359 100	225 62.7	88 24.5	46 12.8	359 100	207 57.7	111 30.9	41 11.4	

給水装置新設等の工事は、 市内の指定工事業者のみ施工 宅地内の水漏れ等の修繕は 水道局では実施していない 市の水道事業全体の満足度

	全 体	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答	全 体	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答	全 体	満 足 し て い る	ど ち ら か と い え ば 満 足	ど ち ら と も い え な い	や や 不 満 で あ る	不 満 で あ る	無 回 答	
																知 つ て い る
全 体	1526 100	955 62.6	508 33.3	63 4.1	1526 100	1171 76.7	297 19.5	58 3.8	1526 100	125 8.2	485 31.8	663 43.4	140 9.2	82 5.4	31 2	
居 住 地 区 別	福山地区	733 100	466 63.6	243 33.2	24 3.3	733 100	555 75.7	153 20.9	25 3.4	733 100	58 7.9	233 31.8	315 43	74 10.1	38 5.2	
	東部地区	240 100	131 54.6	105 43.8	4 1.7	240 100	194 80.8	42 17.5	4 1.7	240 100	18 7.5	67 27.9	107 44.6	33 13.8	14 5.8	
	西部(松永)地区	115 100	74 64.3	33 28.7	8 7	115 100	90 78.3	20 17.4	5 4.3	115 100	9 7.8	31 27	61 53	7 6.1	5 4.3	
	南部地区	34 100	18 52.9	13 38.2	3 8.8	34 100	28 76.5	6 17.6	2 5.9	34 100	6 17.6	29.4	44.1	2.9	2.9	
	北部地区	189 100	127 67.2	49 25.9	13 6.9	189 100	143 75.7	33 17.5	13 6.9	189 100	14 7.4	70 37	75 39.7	14 7.4	10 5.3	
	沼隈・内海地区	47 100	31 66	15 31.9	1 2.1	47 100	35 74.5	11 23.4	1 2.1	47 100	8 17	16 34	20 42.6	2 4.3	-	
	神辺地区	135 100	87 64.4	43 31.9	5 3.7	135 100	107 79.3	24 17.8	3 2	135 100	8 5.9	47 34.8	57 42.2	7 5.2	13 9.6	
	性 別	女性	923 100	519 56.2	365 39.5	39 4.2	923 100	679 73.6	210 22.8	34 3.7	923 100	59 6.4	257 27.8	445 48.2	92 10	53 5.7
		男性	593 100	431 72.7	140 23.6	22 3.7	593 100	485 81.8	86 14.5	22 3.7	593 100	65 11	225 37.9	214 36.1	48 8.1	29 4.9
年 齢 別	20歳代	49 100	11 22.4	37 75.5	1 2	49 100	27 55.1	21 42.9	1 2	49 100	1 2	19 38.8	21 42.9	4 8.2	-	
	30歳代	155 100	54 34.8	101 65.2	-	155 100	100 64.5	55 35.5	-	155 100	5 3.2	35 22.6	84 54.2	20 12.9	9 5.8	
	40歳代	196 100	107 54.6	83 42.3	6 3.1	196 100	148 75.5	44 22.4	4 2	196 100	7 3.6	49 25	100 51	24 12.2	14 7.1	
	50歳代	396 100	255 64.4	138 34.8	3 0.8	396 100	336 84.8	57 14.4	3 0.8	396 100	21 5.3	114 28.8	188 47.5	44 11.1	25 6.3	
	60歳代	359 100	262 73	85 23.7	12 3.3	359 100	285 79.4	61 17	13 3.6	359 100	25 7	136 37.9	152 42.3	27 7.5	14 3.9	
	70歳以上	359 100	258 71.9	63 17.5	38 10.6	359 100	267 74.4	58 16.2	34 9.5	359 100	65 18.1	127 35.4	115 32	21 5.8	15 4.2	

水道事業の満足度を判断するに当たって最も重要視したこと 水道局の職員の電話や窓口等での対応

	全 体	水道 水の 水質	安定 した 給水	水道 料金	お客 さま サー ビス	職 員 等 の 対 応	や い ベ ン ト に 関 す る 情 報 提 供	水 道 を 使 っ て い て 特 に 問 題 は な い か ら	そ の 他	無 回 答	全 体	良 か つ た	ど ち ら か と い え ば 良 か つ た	ど ち ら と も い え な い	ど ち ら か と い え ば 良 く な か つ た ( 不 満 )	な 職 員 と 対 応 し た こ と が	そ の 他	無 回 答		
全 体	1526 100	549 36	390 25.6	205 13.4	18 1.2	18 1.2	17 1.1	228 14.9	20 1.3	81 5.3	1526 100	189 12.4	240 15.7	194 12.7	41 2.7	42 2.8	743 48.7	33 2.2	44 2.9	
居 住 地 区 別	福山地区	733 100	268 36.6	189 25.8	94 12.8	9 1.2	11 1.5	6 0.8	106 14.5	12 1.6	38 5.2	733 100	91 12.4	127 17.3	89 12.1	19 2.6	20 2.7	351 47.9	17 2.3	19 2.6
	東部地区	240 100	90 37.5	58 24.2	39 16.3	5 2.1	3 1.3	3 1.3	32 13.3	2 0.8	8 3.3	240 100	25 10.4	37 15.4	9 3.8	8 3.3	112 46.7	5 2.1	7 2.9	
	西部(松永)地区	115 100	37 32.2	29 25.2	15 13	-	-	-	1 0.9	25 21.7	1 0.9	115 100	18 15.7	17 14.8	5 4.3	2 1.7	48 41.7	3 2.6	5 4.3	
	南部地区	34 100	9 26.5	11 32.4	6 17.6	-	-	1 2.9	1 2.9	2 5.9	-	34 100	4 11.8	1 2.9	6 17.6	-	1 2.9	19 55.9	-	3 8.8
	北部地区	189 100	70 37	43 22.8	22 11.6	2 1.1	2 1.1	4 2.1	31 16.4	4 2.1	11 5.8	189 100	28 14.8	21 11.1	21 11.1	3 1.6	2 1.1	106 56.1	3 1.6	5 2.6
	沼隈・内海地区	47 100	11 23.4	18 38.3	6 12.8	1 2.1	-	-	6 12.8	1 2.1	4 4	47 100	9 19.1	6 12.8	4 8.5	-	-	26 55.3	1 2.1	1 2.1
	神辺地区	135 100	49 36.3	35 25.9	22 16.3	1 0.7	1 0.7	2 1.5	20 14.8	-	5 3.7	135 100	11 8.1	25 18.5	17 12.6	3 2.2	8 5.9	68 50.4	2 1.5	1 0.7
	性別	923 100	353 38.2	202 21.9	134 14.5	13 1.4	7 0.8	10 1.1	139 15.1	13 1.4	52 5.6	923 100	112 12.1	147 15.9	106 11.5	22 2.4	20 2.2	473 51.2	17 1.8	26 2.8
男性	593 100	193 32.5	186 31.4	71 12	5 0.8	11 1.9	7 1.2	88 14.8	6 1	26 4.4	593 100	76 12.8	93 15.7	87 14.7	19 3.2	22 3.7	266 44.9	14 2.4	17 2.6	
年 齢 別	20歳代	49 100	25 51	11 22.4	6 12.2	1 2	-	-	6 12.2	-	49 100	7 14.3	6 12.2	3 6.1	-	-	32 65.3	-	-	
	30歳代	155 100	54 34.8	24 15.5	30 19.4	3 1.9	2 1.3	3 1.9	30 19.4	3 1.9	6 3.9	155 100	8 5.2	15 9.7	6 10.3	6 3.2	5 6.7	104 67.1	1 0.6	-
	40歳代	196 100	76 38.8	33 16.8	30 15.3	3 1.5	5 2.6	3 1.5	35 17.9	1 0.5	10 5.1	196 100	19 9.7	26 13.3	7 3.1	6 4.6	9 52.6	4 2.1	2 1	
	50歳代	396 100	138 34.8	94 23.7	71 17.9	2 0.5	5 1.3	4 1	56 14.1	3 0.8	23 5.8	396 100	35 8.8	70 17.7	60 15.2	11 2.8	9 2.3	194 49	9 2.3	8 2
	60歳代	359 100	111 30.9	120 33.4	43 12	7 1.9	4 1.1	6 1.7	42 11.7	8 2.2	18 5	359 100	51 14.2	54 15	45 12.5	9 2.5	14 3.9	165 46	10 2.8	11 3.1
	70歳以上	359 100	143 39.8	105 29.2	25 7	2 0.6	2 0.6	1 0.3	57 15.9	5 1.4	19 5.3	359 100	68 18.9	69 19.2	41 11.4	9 2.5	4 1.1	142 39.6	7 1.9	19 5.3

水道局が行う工事に関して迷惑を受けたこと 福山市の水道事業に関して知りたいこと

	全 体	た 断 水 や 濁 り 水 に 迷 惑 し た	か ど 工 事 後 の 始 末 が 不 善 な こ と	種 々 の 支 障 が あ つ た	通 行 に 支 障 が あ つ た	説 明 が な か つ た	そ の 他	特 に 迷 惑 を 受 け た こ と	無 回 答	全 体	水 道 の 水 質 に 関 す る 情 報	水 道 に 関 す る 情 報	都 市 と 料 金 の 水 道 料 金 比 較	対 策 や 地 震 な ど の 災 害	水 道 工 事 の 予 定	な ど の 故 障 や 水 漏 れ の 情 報	水 道 事 業 の 経 営 状 況	水 道 展 や 施 設 見 学 な ど の 情 報	そ の 他	無 回 答	
全 体	1526 100	213 14	130 8.5	248 16.3	83 5.4	44 2.9	949 62.2	59 3.9	1526 100	970 63.6	478 31.3	498 32.6	414 27.1	393 25.8	588 38.5	137 9	70 4.6	28 1.8	28 1.8	98 6.4	
居 住 地 区 別	福山地区	733 100	90 12.3	62 8.5	113 15.4	37 5	22 3	463 63.2	30 4.1	733 100	469 64	243 33.2	242 33	197 26.9	183 25	298 40.7	68 9.3	33 4.5	33 4.5	18 2.5	47 6.4
	東部地区	240 100	31 12.9	22 9.2	42 17.5	15 6.3	3 1.3	157 65.4	7 2.9	240 100	151 62.9	90 37.5	95 39.6	64 26.7	63 26.3	104 43.3	29 12.1	14 5.8	3 1.3	7 2.9	
	西部(松永)地区	115 100	18 15.7	10 8.7	23 20	4 3.5	5 4.3	60 52.2	8 7	115 100	68 59.1	30 26.1	40 34.8	33 28.7	29 25.2	41 35.7	14 12.2	6 5.2	3 2.6	7 6.1	
	南部地区	34 100	5 14.7	2 5.9	5 14.7	-	-	23 67.6	1 2.9	34 100	17 50	6 17.6	6 20.6	7 20.6	7 20.6	8 23.5	1 2.9	-	-	1 2.9	
	北部地区	189 100	30 15.9	14 7.4	32 16.9	12 6.3	6 3.2	114 60.3	8 4.2	189 100	125 66.1	47 24.9	125 28.6	42 22.2	54 31.2	59 36.5	69 4.2	5 2.6	5 1.1	2 1.6	
	沼隈・内海地区	47 100	5 10.6	6 12.8	8 17	4 8.5	4 2.1	33 70.2	1 2.1	47 100	30 63.8	12 25.5	15 31.9	10 23.4	10 21.3	13 27.7	5 10.6	5 10.6	-	-	4 8.5
	神辺地区	135 100	30 22.2	12 8.9	20 14.8	20 14.8	5 3.7	82 60.7	-	135 100	90 66.7	43 31.9	38 28.1	51 37.8	35 25.9	45 33.3	9 6.7	4 3	-	-	6 4.4
	性別	923 100	117 12.7	43 4.7	123 13.3	45 4.9	28 3	609 66	38 4.1	923 100	587 63.6	278 30.1	274 29.7	274 29.7	237 25.7	383 41.5	58 6.3	39 4.2	15 1.6	15 1.6	68 7.4
男性	593 100	95 16	85 14.3	125 21.1	37 6.2	14 2.4	337 56.8	18 3	593 100	377 63.6	199 33.6	181 30.5	136 22.9	154 26	200 33.7	78 13.2	31 5.2	13 2.2	28 4.7		
年 齢 別	20歳代	49 100	5 10.2	2 4.1	6 12.2	2 4.1	2 73.5	1 2	49 100	31 63.3	11 22.4	11 22.4	11 22.4	10 20.4	18 36.7	2 4.1	2 4.1	2 4.1	2 4.1	3 6.1	
	30歳代	155 100	9 5.8	10 6.5	28 18.1	11 7.1	5 3.2	106 68.4	1 0.6	155 100	101 65.2	53 34.2	74 47.7	55 35.5	49 31.6	67 43.2	13 8.4	9 5.8	1 0.6	19 12	
	40歳代	196 100	24 12.2	20 10.2	40 20.4	11 5.6	8 4.1	121 61.7	5 2.6	196 100	124 63.3	72 36.7	84 42.9	54 27.6	69 35.2	84 42.9	18 9.2	9 4.6	2 1	12 6.1	
	50歳代	396 100	64 16.2	29 7.3	78 19.7	23 5.8	12 3	236 59.6	13 3.3	396 100	255 64.4	137 34.6	150 37.9	113 28.5	95 24	164 41.4	47 11.9	10 2.5	5 1.3	12 3	
	60歳代	359 100	49 13.6	41 11.4	57 15.9	18 5	7 1.9	229 63.8	14 3.9	359 100	224 62.4	117 32.6	99 27.6	100 27.9	81 22.6	139 38.7	34 9.5	25 7	7 1.9	24 6.7	
	70歳以上	359 100	55 15.3	27 7.5	39 10.9	18 5	10 2.8	215 59.9	22 6.1	359 100	229 63.8	87 24.2	77 21.4	78 21.7	79 22	112 31.2	21 5.8	14 3.9	10 2.8	41 11.4	

家庭では災害に備えて、水の確保について対策をしているか 安心して飲める良質な水の供給 断水の無い、水道水の安定した供給

	全 体	常 備 ポ ット ル 水 な ど 飲 料 水 を 備 え て い る	ポ リ タ ン ク に 水 を た め て い る	浴 槽 の 水 を 抜 か ず に 残 し て い る	そ の 他	何 も し て い な い	無 回 答	全 体	べ き も つ と 力 を 入 れ て い く	今 の 程 度 で 良 い	あ ま り 重 要 で は な い	わ か ら な い	無 回 答	全 体	べ き も つ と 力 を 入 れ て い く	今 の 程 度 で 良 い	あ ま り 重 要 で は な い	わ か ら な い	無 回 答	
																				1526 100
居住地区別	全体	733 100	228 31.1	45 6.1	201 27.4	12 1.6	361 49.2	13 1.8	733 100	546 74.5	138 18.8	5 0.7	17 2.3	733 100	275 37.5	392 53.5	2 0.3	32 4.4	32 4.4	49 6.7
	福山地区	240 100	63 26.3	15 6.3	83 34.6	9 3.8	120 50	5 2.1	240 100	174 72.5	58 24.2	1 0.4	7 2.9	240 100	101 42.1	126 52.5	-	8 3.3	8 3.3	5 2.1
	東部地区	115 100	28 24.3	4 3.5	26 22.6	3 2.6	63 54.8	3 4.3	115 100	92 71.3	21 18.3	1 0.9	7 3.5	115 100	35 30.4	70 60.9	1 0.9	5 4.3	5 4.3	4 3.5
	西部(松永)地区	34 100	4.7 14.7	2 5.9	12 35.3	-	19 55.9	3 8.8	34 100	22 64.7	7 20.6	-	1 11.8	34 100	11 32.4	17 50	-	2 5.9	2 5.9	4 11.8
	南部地区	189 100	41 21.7	13 6.9	38 20.1	4 2.1	110 58.2	8 4.2	189 100	129 68.3	47 24.9	1 0.5	4 2.1	189 100	64 34	104 55	1 0.5	6 3.2	6 3.2	14 7.4
	北部地区	47 100	12 25.5	2 4.3	9 19.1	1 2.1	24 51.1	2 4.3	47 100	37 78.7	10 21.3	-	-	47 100	19 40.4	19 40.4	-	1 2.1	1 2.1	-
	沼隈・内海地区	135 100	39 28.9	6 4.4	31 23	2 1.5	75 55.6	1 0.7	135 100	99 73.3	27 20	-	3 2.2	135 100	45 33.3	75 55.6	-	6 4.4	6 4.4	9 6.7
	神辺地区	923 100	278 30.1	47 5.1	271 29.4	19 2.1	454 49.2	19 2.1	923 100	697 75.5	159 17.2	5 0.5	27 3.8	923 100	375 40.6	459 49.7	3 0.3	42 4.6	42 4.6	44 4.8
性別	女性	593 100	143 24.1	40 6.7	138 23.3	12 2	329 55.5	18 3	593 100	409 69	152 25.6	3 0.5	12 2	593 100	191 32.2	354 59.7	1 0.2	18 3	18 3	29 4.9
	男性	20歳代	49 100	32 65.3	-	4 27	3 103	-	49 100	44 89.8	3 6.1	1 2	-	49 100	16 32.7	30 61.2	-	3 6.1	3 6.1	-
年齢別	30歳代	100 100	20.6 20.6	2.6 2.6	17.4 17.4	1.9 1.9	66.5 66.5	0.6 0.6	100 100	82.6 82.6	15.5 15.5	0.6 0.6	1.3 1.3	100 100	43.2 43.2	54.8 54.8	-	1.9 1.9	1.9 1.9	-
	40歳代	196 100	47 24	5 2.6	47 24	3 1.5	115 58.7	3 1.5	196 100	159 81.1	33 16.8	1 0.5	2 1	196 100	110 56.1	110 56.1	-	3 1.5	3 1.5	9 4.6
	50歳代	396 100	117 29.5	28 7.1	114 28.8	7 1.8	199 50.3	5 1.3	396 100	303 76.5	78 19.7	2 0.5	7 1.8	396 100	154 38.9	214 54	-	20 5.1	20 5.1	8 2
	60歳代	359 100	106 29.5	29 8.1	96 26.7	11 3.1	180 50.1	5 1.4	359 100	253 70.5	81 22.6	1 0.3	14 3.9	359 100	143 39.8	189 52.6	1 0.3	12 3.3	12 3.3	2 3.9
	70歳以上	359 100	108 30.1	21 5.8	121 33.7	7 1.9	150 41.8	22 6.1	359 100	217 60.4	92 25.6	2 0.6	15 4.2	359 100	113 31.5	184 51.3	3 0.8	19 5.3	19 5.3	40 11.1

災害に強い水道づくり 経費の節減など経営の効率化に努める 水道サービスの向上に努める

	全 体	べ き も つ と 力 を 入 れ て い く	今 の 程 度 で 良 い	あ ま り 重 要 で は な い	わ か ら な い	無 回 答	全 体	べ き も つ と 力 を 入 れ て い く	今 の 程 度 で 良 い	あ ま り 重 要 で は な い	わ か ら な い	無 回 答	全 体	べ き も つ と 力 を 入 れ て い く	今 の 程 度 で 良 い	あ ま り 重 要 で は な い	わ か ら な い	無 回 答	
																			1526 100
居住地区別	全体	733 100	413 56.3	206 28.1	5 0.7	73 10	36 4.9	733 100	410 55.9	221 30.2	2 0.3	62 8.5	38 5.2	733 100	110 15	362 49.4	103 14.1	109 14.9	49 6.7
	福山地区	240 100	143 59.6	73 30.4	-	19 7.9	5 2.1	240 100	138 57.5	73 30.4	2 0.8	19 7.9	8 3.3	240 100	52 21.7	114 47.5	41 17.1	26 10.8	7 2.9
	東部地区	115 100	69 60	30 26.1	2 1.7	8 7	6 5.2	115 100	65 56.5	30 26.1	-	15 13	5 4.3	115 100	14 12.2	46 40	26 22.6	23 20	8 5.2
	西部(松永)地区	34 100	16 47.1	9 26.5	-	5 14.7	4 11.8	34 100	16 47.1	9 26.5	-	3 8.8	4 11.8	34 100	7 20.6	15 44.1	3 8.8	5 14.7	4 11.8
	南部地区	189 100	94 49.7	64 33.9	1 0.5	16 8.5	14 7.4	189 100	112 59.3	50 26.5	2 1.1	10 5.3	15 7.9	189 100	26 13.8	95 50.3	30 15.9	20 10.6	18 9.5
	北部地区	47 100	31 66	13 27.7	-	2 4.3	2 2.1	47 100	26 55.3	17 36.2	1 2.1	3 6.4	-	47 100	11 23.4	24 51.1	7 14.9	3 6.4	2 4.3
	沼隈・内海地区	135 100	77 57	37 27.4	1 0.7	11 8.1	9 6.7	135 100	74 54.8	43 31.9	3 2.2	7 5.2	8 5.9	135 100	23 17	61 45.2	11 17.8	24 11.9	16 8.1
	神辺地区	923 100	555 60.1	222 24.1	4 0.4	94 10.2	48 5.2	923 100	522 56.6	257 27.8	8 0.9	83 9	53 5.7	923 100	135 14.6	432 46.8	133 14.4	156 16.9	67 7.3
年齢別	女性	593 100	297 50.1	219 36.9	5 0.8	41 6.9	31 5.2	593 100	332 56	192 32.4	2 0.3	37 6.2	30 5.1	593 100	113 19.1	296 49.9	102 17.2	48 8.1	34 5.7
	男性	20歳代	49 100	32 65.3	12 24.5	-	4 8.2	1 2	49 100	27 55.1	18 36.7	-	4 8.2	49 100	10 20.4	22 44.9	10 20.4	7 14.3	-
	30歳代	155 100	112 72.3	34 21.9	-	9 5.8	-	155 100	96 61.9	43 31	1 0.6	9 5.8	1 0.6	155 100	23 14.8	86 55.5	29 18.7	14 9	3 1.9
	40歳代	196 100	117 59.7	63 32.1	3 1.5	5 2.6	8 4.1	196 100	124 63.3	49 25	3 1.5	10 5.1	10 5.1	196 100	27 13.8	101 51.5	41 20.9	17 8.7	10 5.1
	50歳代	396 100	234 59.1	120 30.3	1 0.3	30 7.6	28 7.1	396 100	256 64.6	104 26.3	4 1	23 5.8	9 2.3	396 100	69 17.4	203 51.3	63 15.9	47 11.9	14 3.5
	60歳代	359 100	181 50.4	118 32.9	1 0.3	43 12	16 4.5	359 100	195 54.3	110 30.6	1 0.3	38 10.6	15 4.2	359 100	58 16.2	159 44.3	58 16.2	62 17.3	22 6.1
	70歳以上	359 100	177 49.3	93 25.9	4 1.1	44 12.3	41 11.4	359 100	156 43.5	120 33.4	1 0.3	36 10	46 12.8	359 100	61 17	157 43.7	33 9.2	58 16.2	50 13.9

利用者に十分なお知らせ、情報提供を行う 利用者に親しみやすい水道づくり 環境に配慮した取組

		全	も	今	あ	わ	無	全	も	今	あ	わ	無	全	も	今	あ	わ	無
		体	と	の	ま	か	回	体	と	の	ま	か	回	体	と	の	ま	か	回
			き	程	り	ら	答		き	度	り	ら	答		き	度	り	ら	答
			を	度	重	な			を	で	重	な			を	で	重	な	
			入	良	要	い			入	い	要	い			入	い	要	い	
			れ		で				れ		で				れ		で		
			て		は				て		は				て		は		
			い		な				い		な				い		な		
			く		い				く		い				く		い		
全体		1526	337	851	142	106	90	1526	273	803	241	119	90	1526	915	405	17	105	84
		100	22.1	55.8	9.3	6.9	5.9	100	17.9	52.6	15.8	7.8	5.9	100	60	26.5	1.1	6.9	5.5
居住地区別	福山地区	733	154	415	63	60	41	733	133	391	107	62	40	733	434	196	10	53	40
		100	21	56.6	8.6	8.2	5.6	100	18.1	53.3	14.6	8.5	5.5	100	59.2	26.7	1.4	7.2	5.5
	東部地区	240	54	149	23	9	5	240	43	130	46	14	7	240	142	76	3	15	4
		100	22.5	62.1	9.6	3.8	2.1	100	17.9	54.2	19.2	5.8	2.9	100	59.2	31.7	1.3	6.3	1.7
	西部(松永)地区	115	26	57	17	9	6	115	17	53	25	13	7	115	67	29	1	12	6
		100	22.6	49.6	14.8	7.8	5.2	100	14.8	46.1	21.7	11.3	6.1	100	58.3	25.2	0.9	10.4	5.2
	南部地区	34	7	18	1	4	4	34	8	16	4	2	4	34	17	9	-	3	5
		100	20.6	52.9	2.9	11.8	11.8	100	23.5	47.1	11.8	5.9	11.8	100	50	26.5	-	8.8	14.7
北部地区	189	49	97	14	11	18	189	35	101	24	14	15	189	120	44	1	11	13	
	100	25.9	51.3	7.4	5.8	9.5	100	18.5	53.4	12.7	7.4	7.9	100	63.5	23.3	0.5	5.8	6.9	
沼隈・内海地区	47	17	23	5	2	-	47	11	24	9	3	-	47	32	11	1	3	-	
	100	36.2	48.9	10.6	4.3	-	100	23.4	51.1	19.1	6.4	-	100	68.1	23.4	2.1	6.4	-	
神辺地区	135	24	80	12	10	9	135	21	70	24	10	10	135	88	31	1	6	9	
	100	17.8	59.3	8.9	7.4	6.7	100	15.6	51.9	17.8	7.4	7.4	100	65.2	23	0.7	4.4	6.7	
性別	女性	923	189	520	78	81	55	923	149	494	134	92	54	923	558	227	9	76	53
		100	20.5	56.3	8.5	8.8	6	100	16.1	53.5	14.5	10	5.9	100	60.5	24.6	1	8.2	5.7
	男性	593	146	327	63	25	32	593	124	304	107	25	33	593	352	176	8	29	28
		100	24.6	55.1	10.6	4.2	5.4	100	20.9	51.3	18	4.2	5.6	100	59.4	29.7	1.3	4.9	4.7
年齢別	20歳代	49	14	25	6	4	-	49	6	29	10	4	-	49	35	9	1	4	-
		100	28.6	51	12.2	8.2	-	100	12.2	59.2	20.4	8.2	-	100	71.4	18.4	2	8.2	-
	30歳代	155	39	102	8	5	1	155	29	91	26	9	-	155	103	45	2	5	-
		100	25.2	65.8	5.2	3.2	0.6	100	18.7	58.7	16.8	5.8	-	100	66.5	29	1.3	3.2	-
	40歳代	196	45	119	14	11	7	196	38	98	38	15	7	196	130	48	3	9	6
		100	23	60.7	7.1	5.6	3.6	100	19.4	50	19.4	7.7	3.6	100	66.3	24.5	1.5	4.6	3.1
	50歳代	396	95	219	42	29	11	396	65	221	67	32	11	396	236	120	5	22	13
	100	24	55.3	10.6	7.3	2.8	100	16.4	55.8	16.9	8.1	2.8	100	59.6	30.3	1.3	5.6	3.3	
60歳代	359	68	201	44	29	17	359	65	184	64	27	19	359	219	85	5	34	16	
	100	18.9	56	12.3	8.1	4.7	100	18.1	51.3	17.8	7.5	5.3	100	61	23.7	1.4	9.5	4.5	
70歳以上	359	75	181	26	28	49	359	70	175	35	31	48	359	186	97	1	31	44	
	100	20.9	50.4	7.2	7.8	13.6	100	19.5	48.7	9.7	8.6	13.4	100	51.8	27	0.3	8.6	12.3	

---

## 水道についての市民意識調査報告書

2008年（平成20年）3月発行

発行 福山市水道局

編集 福山市水道局業務部総務課

〒720-8526 広島県福山市古野上町15番25号

T E L : 084 ( 928 ) 1525 F A X : 084 ( 922 ) 6583

e mail [soumu@suidou-fukuyama.jp](mailto:soumu@suidou-fukuyama.jp)

ホームページアドレス

<http://www.suidou-fukuyama.jp>

---